京城日報

十日夕刊

本紙定價 一ヶ月金壹圓 ……
廣告料 ……
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 ……
振替京城三〇番

肉彈 姉妹篇 銃後 櫻井忠溫著 定價一圓五十錢 郵稅料六錢 東京麴町三丁目 振替東京七八四七 丁未出版社

……の罹災を世に知つたので相談役 ……麻田洞庭球納會 ……より古川監督長今川、幹部其他……の役員と選手等二十餘名は公會……全部立退きとなる關係上從來の……部が來年度復活するので和宅村は……

合格者發表 平北道に於て此程施行した小學校教員及び普通學……

軍人會聯合演習 【平壤】在鄕軍人會聯合分會にて……

看護婦產婆試驗 【大邱】慶北警察部にて四五兩日……

一名合格せり、其氏名は左の如し 石澤綾河野トリ、田中婦美、北崎サヨノ、大北ミエ、木田綾……

鐵道罷業に禍ひされて墺太利內閣總辭職
賃金問題の協定不調が原因

【ウヰン無電九日發】墺國の鐵道罷業は遂に賃金問題の協定不調となり七日夜に至り總同盟罷業を宣言し交通全く杜絕し僅に食糧運搬列車のみ運轉し居り今回のストライキは實業家に大恐慌を來たしストライキ繼續さるゝに於ては事態更に重大となり經濟上の大損失を來すであらうと一方オーストリア大統領ヘーニッシ氏は總辭職が解決不可能の爲め首相ザイペル博士の提出した閣員全部の辭表を總許し新內閣成立迄尚ザイペル內閣に政務を見るべきことを要求した首相は即時議會を召集せるも

鐵道罷業の爲め職員は概ね……非常の困難を來して居る同墺國の鐵道罷業のため同國より伊太利に通ずる國際急行列車は全部休車の止むなきに至つたので獨國經由の旅客貨物は再び瑞西經由運輸さるゝこととなつた

門の七百餘名の滿室關係者は各々鐵路協議中であるが宣統帝追放後は從來の皇室財產全部沒收され民間に拂ひ下げる事となるのであらうと大恐怖を抱いて居る

大國として遇せよと
波蘭議會で首相の演說

【ナウエン無電九日發】波蘭首相グラブスキー氏は七日夜同國議會にて演說して曰く『波蘭は今や國際聯盟及共に諸列強と肩を並べる大國の一つとして世界より認めざるべからず……波蘭は一等國に伍して國際に參與する資格あり』云々と

土國聯盟參加か

【ゼネヴア九日發電】土耳古政府は國際聯盟の參加を交涉中と報ぜらる、土耳古の斯る行動は國際聯盟に於て重要視した一問題的國際會議に土耳古が始めて參加することを意味するものである

ルール炭引渡

【ナウエン無電九日發】佛獨兩國全權委員は此後獨逸は賠償金の代償としてルール炭百萬噸を引渡す協定に調印した

獨委員莫斯科へ

【伯林九日發電】獨逸委員は露獨通商條約交涉開始のため莫斯科に向け出發した

希臘人追放さる

【ナウエン無電九日發】ノーブルよりの報に依れば希臘人三萬名は土耳古より追放されることゝなつた

勞働制の協定
獨逸で批准準備

【ゼネヴア九日發電】獨逸は今や一日八時間勞働制に關する華盛頓協定を批准する用意ありと報ぜらるゝも右協定には多少若干の制限を……

宣統帝優待條件は斷じて改正できぬ
段祺瑞馮の態度に憤慨

【天津發奉所著電】段祺瑞は宣統帝に對する馮玉祥等の處置を聞いて大いに憤慨し代表を上京せしめ此の國民國十年の優待條件を改正することなからしめ若し馮等が此の態度を改めざる限り上京を中止すべしと激昂した且つ一方皇室及財產の保護は予が全力を擧げて之に當るべしと言明した

蒙古王族大に憤慨
『大兵を擁して現政府に對抗するかも知れぬ』と

【奉天十日發電】馮玉祥氏が宣統帝を追放したに對し蒙古諸郡王附の大官は語る 馮玉祥氏が清室優待條件を無視して宣統帝追放の暴擧に出でた事は非常に不都合である彼は今後吾が蒙古家に對しても壓迫を加へることは極めて明白である北京政府は遂に清室及び蒙古王家に對して每年優待費を支出することになつて居るに拘はらず一回も支給したこともなく蒙古各王は財政困難に陷つて居るがそこへ今回宣統帝を追放せしめた今後の現政府の蒙古各王待遇の如何によりては約十萬の兵を有する蒙古王族は大兵を擁して現政府に對抗して何事が企てるかも判らぬ

清室管財當局大恐怖

【奉天十日發電】馮玉祥氏の宣統帝追放を聞いた奉天の清室財產管理に當つて居る內務府及び王陵衙……

民主政治の完成を圖る心算
孫文は抱負を漏らした

【廣東九日發電】孫文は客臘國民黨員……友人の催せる送別會席上語つて曰く、余の北上の目的は大局解決の便法を講ずるのみ大權を變理する希望はない今回の北京革命は純潔なる分子が參加して居る爲め直に革命主義を貫徹するは不可能であるが余は早くて半年遲くとも二年內に三民主義護憲の實施を期し得ると確信する所ち國民黨を基礎とした民主政治の完成を圖るを目的とする

吳佩孚南京へ

【孝泉發奉所著電】九日孝泉に達したる我驛遞司令の通報に依れば吳佩孚は匪盜臨花興にありて新兵一萬を率ゆると號するも實際は四千名位であらう彼は芝罘に於て支那官民の歡迎を受け海水艦隊の船を先をなし又平靈四萬那を率ゐし目下齊燮元に連絡を……待ちて南京に向ふべしと云はれてある

阿片會議に
支那の提案

【上海九日發電】北京よりの報に依ると外交總長顧維鈞氏は外交總長に對し目下ゼネバに開催中の阿片會議に左の條件を提案を以て通告せんことを命じた
一、支那は阿片栽培の絕對禁止方針を採用するに決定した
二、支那に於て近く開催さるべき全國會議にて阿片問題を討議すること

北京は中立地帶とする

【北京七日發電】段祺瑞氏は既に之れについて……馮玉祥氏に……北京は支那軍隊を入れず永久に中立地帶となすべしとの意は至極贊成である旨發表

英國勞働代表
露國研究出發

【ボルドウ無電八日發】英國勞働組合聯合會代表者七名は露國の社會經濟狀態研究のため八日露國に向け出發した

伊國ムッソリニ首相決鬪を申込まる
ペピオ、ガリバルヂー將軍から

【羅馬八日發電】有名なるガリバルヂー將軍の孫ペピオ、ガリバルヂー將軍から首相ムッソリニ氏に對し決鬪を挑み伊國政界のセンセーションを惹起した事件はガリバルヂー將軍がファシスチ反對派及歐洲戰の從軍者の一隊をシス率ひて戰死者の墓に詣でた行列に對しファスシスチの傭兵が之を攻擊したのに對しガリバルヂー將軍が其非行を非難せる公開狀を發表した事から起つた事で傭兵の司令官ヴァリニー氏は直にガリバルヂー……リニ首相が果して如何にこれに答ふるかを知らんとして熱中してゐる蓋しムッソリニ氏は伊太利首相たる以前迄は伊太利に於ける有名なる決鬪家であつたからである

(寫眞は決鬪を申込まれたムッソリニ首相)

紫禁殿裡の痛ましき悲劇
兩大妃遂に自殺を圖る

【北京九日發電】宣統帝の母にあたる二名の大妃は如何に說いても宮中を出ることを肯ぜず悶居も共に殉死する覺悟で二三日前自殺を圖りしが發見されて救はれた其後は水も飮まず食物も攝らず餓死するを待つてゐる此兩大妃と共に今尚宮中女官は二百四名も踏まり居ると云ふ

巨頭會議
假政府政綱協議

【上海九日電報】北京來電に依れば馮玉祥氏は近々天津に於て段祺瑞氏並に段祺瑞氏と巨頭會議をする事になつたが右は主として段祺瑞氏の指揮に從ひ假政府の政綱を定め且又今後開會さるべき全國會議に上提せんが爲の議題に就て豫め打合せを行ふものと觀測されてゐる

兵工廠を占領

【漢口八日發電】河南督理胡景翼氏は河南省兵工廠を占領した

露支細目會議
十八日から開會

【北京八日發電】外交總長王正廷氏と露國大使カラハン氏と會見の結果露支細目會議は十一月十八日から開會の事に決定した

奉露正式會議
廿二日より開始

【奉天十日發電】奉露正式會議は本月二十二日より奉天に於て開催さることゝなつたが奉天側代表は……

外務省の人員淘汰
本月下旬までに發表

【東京九日發電】外務省第一回の淘汰は本月下旬迄に發表する筈であるが在外大使館に對しては未だ……何等の措置なく明年四月迄に駐英大使、落合駐伊大使等は……勇退となるべく又公使級中歸朝の途に在るもの及其寮之に關聯すべきは……の各公使であつて之等は本都の都合上來年八月迄に何れも歸朝仰付けられるべく上海、新嘉坡……等の各參事官は三月頃にそれ〳〵歸朝の筈、……は二月中に行はれる筈

自動電話交換機を獨逸へ注文

【伯林八日發電】日本政府は六千口の電話自動交換機二個を獨逸シーメンス、ハルスケ會社に注文した

日米交涉は近く開始される
閣議は木村參事官歸朝後

【東京九日發電】日米交涉は今秋五月日本の抗議に對して米國政府の反駁的回答に接したる以來米國側に於て大統領選擧等國內問題多忙を極めつゝあるがため殆んど放置されたる形となつてゐたが近くヒューズ國務卿に對して移民問題に關しての日本政府の抗議に對する米國側の回答は決して滿足すべきものでないから日本政府は……研究の上妥當と認むる方法に出る機會のある事を……國務省もこれを承認しての事となつたから日本政府ではこれが根本的解決の方法につき研究……するの必要を認め木村參事官の米國新大使の任命をなしたる後交涉の協議をなすべく遠からず閣議の問題とする筈である

退役軍人の北海道移住
成功する否かは疑問

【札幌電報】今回の軍縮で整理された將校下士の內職業に就職ある者とか又は熱心な希望を持つ者を集め北海道に移住させてはどうかと云ふ案が內務省で出て社會局から北海道長官に意見を求めて來たが同廳では退職手當もあり當地の生活には困らず比較的資金も充分ある故理想から云へば頗る好都合であるが今日の軍人は生活の激變に耐へて成功するかどうか甚だ疑問で現に從來旭川七師團退役の將校で指定された土地に入植したものは尠くな……

鐵道直營に伴うて制定さるべき法令
當局草案準備を急ぐ

鐵道の直營に伴ひ自然法令の制定乃至改正の必要があるので總督府當局に於ては切りに取急ぎ是が準備中であるが假令せしむる事となるやも知れず此の點の決定は未だ多少の經緯と時日とを要する模樣である。次に勅令として發布若くは改正を要するものは
一、鐵道局官制
二、鐵道局員に對する特別任用令
三、俸給令の改正
四、用品資金特別會計規則(是は法律に依り用品資金特別會計法を發布される場合のみに必要)
五、共濟組合に關する勅令
等が其の必要を認められて居るも

法律として發布する必要とするものは鐵道用品資金特別會計に關する法律である。尤も用品資金に就ては特別會計を設けずして朝鮮總督府特別會計の內に之れに關する條項を設け用品資金を設定する方法もある。中央政府に於ては今回の行財政整理に鑑み努めて特別會計の數を減少せしむる方針であるやに傳へられるから

朝鮮に於いても此の方針に準據して用品資金特別會計の內に之を設けず總督府會計の內に之を……のである。右の中用品資金特別會計は鐵道事業を行ふ爲めに用品(石炭、枕木、セメント、鐵軌、機械器具其他)の貯藏購入を行ふ必要あり之が爲めに一定の資金を設置する法令である。もた鐵道局官制は直營と同時に新に鐵道局を設くる爲めに發布を當然必要とするもので鐵道局の管掌する範圍と及び其の組織に必要なる官吏の定員を定めるものである。其他の法令に至つては未だ研究中で說明を與へらるゝ時期に至らざる模樣であるが總督府當局としては目下鐵道局官制案、俸給令改正案等から研究を取急いで草案作成を進めつゝある。

一大噴油坑
佛國で發見

【ボルドウ無電八日發】佛國政府はガビアンの近傍セロールに於てボーリング試掘の結果間欠的に一時間一萬立方米突の噴油坑を發見した右噴油の濃度は〇、〇八四で佛國に於ける最良のものである

朝鮮での郵便貯金は
大藏省預金部を經て概ね公益事業に投資されてゐる

十月一日現在に於ける大藏省預金部の總額は十五億六千百四十萬圓であつて其內譯を示せば郵便貯金十一億七千七百四十萬圓、及簡易保險積立金……特別會計預金一千四十一萬圓……八千八百六十七萬圓預金部積立金一億八千五百萬圓であるが之れを九月十五日現在に比し相當減少を示してゐる、是は……郵便貯金の預入を爲したるもの漸く多くなつたと見らるゝが然も郵便貯金は大藏省預金部の七割六分の預金を占むる狀態で……十萬圓も此內に含まるゝ譯である而して此預金部資金は國債及地方債券其他公共的の性質を帶びた方面へ投資に運用されてゐるのであつて朝鮮に對しても殖產銀行東拓會社を媒介とし其の

放資額總計 千八百五十萬圓に達し朝鮮に於ける郵便貯金額の八割七分を占めてゐるが今其內譯を示せば殖產銀行へ八百六十萬圓、東洋拓殖へ三百九十五萬圓、水利組合へ百七十五萬圓、產業組合二十九萬圓、學校組合八十三萬圓、普通學校二百七十九萬圓等である

全鮮郵便貯金
=十月二十日現在=

十月二十日現在で全鮮郵便貯金總額は百六十五萬八千九百四十四人金額二千百三十七萬七千百七十四圓に達してゐるが其の內譯を示せば內地人四十二萬七千百七十五人八千八百七……十二萬二千六百八十圓朝鮮人百十三萬一千三百七十九人二百六十四萬八千九十圓であつて前年同期に比し金額に於て內地人は四分一厘朝鮮人は三分三厘の增加である

遞信局は
兩三日の中に人員整理發表

總督府の行政整理も政務總監の歸城と共に愈々具體化し十二日中に行はる樣に傳へられてあるが遞信局に於ても局內整理案は目下鳩首協議され着々と整理に關し鳩首協議され

各課にも 整理の旨を傳へ志願者をも取纏め之れが實現に努めつゝあるが遞信局の整理の時期は總督府の整理時期と相呼應して行はれる筈で大體其內容も具體化を見るに至つたので二三日內にその發表を見る筈であるが事業の性質上非現業員方面が其の大部分らしく現業員方面は極少數の由なるが約七、八分の

此の整理 に關して當局者は今回の整理は人に退いて貰はねばならぬので甚だ遺憾であるが國家行政の爲めだから止むを得ぬ、この時期に志望者も多少ある模樣であるが其人が多くては困ると云ふ樣な特別の事情を除いてはそれ等の人の意を容れ犧牲者を尠くする方針らしい、整理後の事務能率に就ては最も留意し目下は遞信事務に間斷なきを以て支障なかるべく

年末期に 於ては繁忙なる事務に於ては特別の場合で此の際は臨時雇員を採用するから其の爲めに事務遂行に支障を來す事はなからう

總督府の人員淘汰
知事級にも多少の異動は免れまい
愈よ來月一日から開始

內地と共に斷行すべく中央政府とも打合せを濟ました行政整理は……總監は歸城後これが爲め諸般の調查を有せぬと云ふ多

忙さで あるが、遂に九日中央政府より整理方針の指示が發來した模樣で、十日は早朝より松村、小河兩秘書官を始め、更に遞務部長室には倉富文書課長、佐々木、瀨田兩事務官等集合、夫々之れが整理案の整理を急ぎつゝあるが、今回の整理が局課の廢合を始め人員淘汰が相當

廣汎に 亙るは既に述べた如くであるが、此の人員淘汰の發表は來る十二月一日より十五日迄の十五日間に亙つて發表が行はれる事になつて居る。而してそれまでには淘汰せらるゝ人々に內示……される事と推測せられて居るが、或は內定が行はれ最後に當日十二月に入つて

發表を 見ぬとも限らぬので、夫々の覺悟も必要であらうと云はれて居る。而して淘汰の率は總督府だけでも判任官五、六十名、高等官二十名以上に及ぶ事は已むを得ぬ事とされて居るが、更に地方廳に對しても幾分の知事級の異動は豫期される模樣で、課の廢合と共に

判任級 の異動も已むを得ぬ問題として斷行せらるゝので、而して兎にも角にも若等の整理に依り來年度は一千五百萬圓の緊縮が行はれる事となるのである。

總督仁川行
十日午後歸城

齋藤總督は夫人同伴九日仁川に向つたが同地別莊にて一日靜養十日午後零時五十五分列車にて仁川發午後二時五分列車にて無事歸城した

電報遲延

京城東京間回線は朝來大阪東京間にて不通となり他線代用し得ざるを以て本線經由電報は元山及び無線電信にて臨時中繼す依つて著しき遲延を免れずと

公會私會

◇修養團向上會 修養團朝鮮聯合會本部では十一日午後六時から同團の年中行事たる向上會を本部階上に於て開催松村秘書官、渡邊學務課長等の講演がある筈

人事消息

▲濱田恒之助氏(拓殖事務局長) 吉田元氏を隨へ一日出發滿鮮關東州方面視察中の處大連、長春四平街各地を經て、十八日平壤、十九日より京城、元山、咸興、仁川、大田、大邱、木浦、馬山各地を視察し二十六日釜山乘船歸東の豫定
▲松村海軍少將(鎭海司令官) 夫人同伴十二日朝入城朝鮮ホテルへ投宿の筈
▲津田御用係 鎭海司令官と共に十二日入城の筈
▲岩井長三郎氏(建築課長) 十一日夜東上
▲池田東獄務部長 十日より二十九日迄馬西南鮮狀況其他の查閱の爲め北鮮に出張
▲細口少佐(軍參謀) 陸路分閱野外作業實施の爲め十日より十三日迄元山に出張
▲角田一馬氏(軍司令部附) 同上
▲中山大郎覆審法院長 九日夜七時入城巴城館へ
▲北平壤覆審法院長 同夜九時半入城巴城館へ
▲朴忠北知事 入城中の處九日夜退城歸任
▲京城第一普通學校生徒三十六名同夜鎭南浦に向ふ
▲土居法務局監獄課長 廣州木浦光州全州方面出張中の處十日朝歸城
▲周防京畿道衛生課長 江華島の傳染病豫防注射監督の爲め十一日出張十五日歸任の筈
▲小山勘次郎氏(總督府視學官) 學事視察を兼ね帝國聯合教育會に出席の爲八日出發東上三十日歸任の豫定

茶話

朝鮮の人員淘汰も遞信局の發表を第一に勅任級をき來る十二月一日より十五日までゝ十五日間に亙つて中の小便の樣にダラ〳〵と發表するさうだ▲此の小便と云ふ奴が却々嫌ひので十五日間と云ふもののダラ〳〵小便をしつけられては其筋人々は氣が氣じやあるまい▲それで居て十五日間の小便で納まるかと云へば強ちさうも行かずポチ〳〵と殘り滴りまでには落し小便があると云ふ▲官吏としては一寸一滴と云ふ譯にやつて貰つた方がいゝかも知れぬが、更に待おつかない事だ▲さう云へば何だか近頃稍當地位ある人のカバンは重いに膨れて居る樣にも見える▲これをカバンに嫌もあるまいに、郵便局長殿がジロ〳〵横目に見ては通り過ぐる▲水源校を辭むオモニーの樣に近來の官吏の用俗の醜いこと〳〵▲お陰で何の意もパックしても嬉々として仕事に調子が乘つて居る樣にも見えぬ樣だ▲鮮殿の發兵衛は五尺の生餘となつて頭上に乘り其名を後世に殘したと云ふが▲今回の犧牲は命に係はりはない筈、先づ其日の仕事に勉強努力する事だ

天氣豫報(十一日) 晴 一時曇

十日 最高 華氏 …… 最低 華氏 ……
九日 最高 華氏 …… 最低 華氏 ……

潮汐(仁川) 午前四時五十五分 午後五時三十分

第二回朝鮮殖產債券當籤公告

第二回朝鮮殖產債券第六次償還抽籤本月四日施行ノ處左記ノ通リ(償還元金貳拾萬圓也)當籤候ニ付來ル十二月一日債券引換ニ御支拂可致候
追テ當籤債券ニ對シテハ償還期開始ノ翌日ヨリ利子ヲ附セサルニ付御承知相成度候
大正十三年十一月 株式會社朝鮮殖產銀行

千圓券 百五拾通
自八〇一至八一〇 自一〇九一至一一〇〇 自二〇四一至二〇五〇 自二〇九一至二一〇〇 自二一八一至二一九〇 自二三〇一至二三一〇 自二六七一至二六八〇 [illegible]
自四七七一至四七八〇 自五三四一至五三五〇 自五八六一至五八七〇 自五九七一至五九八〇 自六二六一至六二七〇 自六六三一至六六四〇 自八二二一至八二三〇

五百圓券 六拾通
自四五一至四六〇 自一一三一至一一四〇 自一四六一至一四七〇

壹百圓券 貳百通
自一九〇一至二〇〇〇 自二三〇一至二三九八 自二三九九至二五〇〇 [illegible]

第二十九回朝鮮殖產債券募集
一、債券總額 貳千萬圓
一、債券種類 五百圓、千圓、五千圓、壹萬圓
一、利率 年八分
一、發行價格 額面百圓ニ付……
一、償還方法 ……大正二十年十二月……
一、申込期間 十一月十三日ヨリ二十日迄 但シ應募額超過ノ場合ハ締切ルコトアルベシ
一、拂込期日 十二月一日
一、申込證據金 額面百圓ニ付……
一、募入方法 應募超過ノ場合ハ適宜之ヲ定ム
大正十三年十一月
京城府南大門通二丁目 株式會社朝鮮殖產銀行
取扱店 株式會社藤本ビルブローカー銀行本支店 株式會社山一合資會社 株式會社小池合資會社

(ユニオン無喇叭蓄音機無代贈呈す)
大懸賞字さがし

問題 肉山が何んと云ふ蓄音機を聞いて浮れ出したか…… 本人がカナ四字隱して居りますから探しあてゝ下さい
規定 わかつた方はハガキで解答して下さい 〆切十一月十五日限 發表は〆切後十日間以內に致します
東京市小石川區白山前町六八 ユニオン蓄音機商會
注意 材料代を頂く玩具の提供ではありません所定の規定に依り正解者に右圖の如き蓄音機を宣傳のため無代で贈呈するのであります
正解者には上の圖の通り蓄音機無代進呈方法 ユニオン無喇叭蓄音機 使用蓄音針二百本入 ……

冷卸値段改正廣告
來る十一月十五日より左の通り値段改正仕候間此段廣告仕候也
一、大樽壹挺に付 金三圓値上
一、半樽壹挺に付 金一圓五十錢値上
一、瓶詰壹箱に付 金一圓五十錢値上
以下之に準ず
大正十三年十一月十日 仁川酒造組合

校外生募集 通信教授として就職せしむ 高等小學校卒業者無試驗同時入學許可す 卒業後は各官公署會社商店に無線電話技手として就職せしむ
東京無線電話學校
本科生 十一月十日新學期開講
速成科 十一月五日新學期開講
東京麴町區內幸町一ノ五(日比谷公園前) 規則書二錢切手送れ

ケカワナメシ 毛皮鞣
獸皮は優秀なる職人の監督の下に羊、鼬、狐、狸、兎、豹、其他動物の毛皮にても至極低廉且つ完全に鞣揉のお需めに應じます。
優良靴皮製造 仁川府海岸町三丁目 仁川製革所

攝政殿下 金澤市御巡覧
群衆熱狂して歡呼す

九日午前九時三十分東宮殿下には御休泊所成巽閣御出門、官民多數の奉迎裡に程近い石川縣廳に成らせられた、殿下には階上の便殿に御少憩の上、狩野內務長を始め長石川縣知事以下縣下功勞者四十餘名其他に對し拜謁仰付られ終つて長縣知事は縣治其他萬般に亘り言上申上げ殿下よりは詳細な御下問があつた、それより殿下には物産陳列館の販賣品を御巡覧あらせられて販賣に小松の御手植あり第九師團司令部に向はせられ十一時過ぎ同所御着星野師團長以下に拜謁仰付られ星野師團長よりの師政奏上を聞召され十一時三十分金澤地方裁判所に行啓成巽閣御歸還御晝餐を御召の後一時三十分再び御出門金澤聯隊に成らせられ各宗御巡覧の上最後に金澤第二中學の大運動場に行啓遊ばされ多數の職業から奉迎を受けさせられ長知事の奉迎文を御受納あらせられ御歸還は午後四時近い頃であつた殿下には多數の献上品の外兩陛下並に妃殿下への御土産品を御買上げ遊ばされたが殊に妃殿下への御土産は御親から御選び遊ばされた由（金澤發電）

東宮殿下 金澤御發
十二日御歸還

攝政宮殿下には陸軍大演習統裁後東宮殿下の御資格にて北陸各地を御巡覧あらせられたが愈々明十一日金澤御巡覧の途に上られる筈にて御發著日割は左の如くである

十一日午前九時五十五分前田侯別邸御出門十時金澤驛御發車、午後二時五十五分高田市御着、偕行社御泊り

同十二日午前七時御泊所御出門同七時十分高田驛御發車午後四時十分上野驛御着

斯くて十二日に御還啓、牧野宮相、奈良武官長、入江侍從長、西園寺御用掛等供奉にて御歸京の筈（東京電報）

觀菊會
來る廿日御催

來る二十日東宮御所內に於て御恒例の觀菊會を催させられるに付、皇后陛下には當日午後二時宮城御出門行啓あらせられる筈（東京電報）

大詔渙發記念週間
陸軍側の申合せ

龍山憲兵分隊では十一月十日より十七日までを精神作興の大詔渙發記念週間として軍司令部職員と共に精神修養の目的を以て左の申合を行ひ勵行に實行する事とした尚師團司令部も同様實行するであらうと

一、此週間には各部毎に高級將校から昨年十一月十日渙發せられた詔書を捧讀する事

一、此週間は登廳時間を三十分早くし退廳時間を三十分遲くし結局一時間勤務時間を延長する事

一、此週間は午後は絶對にストーブ、火鉢を使用しない

一、此週間は食後三十分の外喫煙を禁止し、一切の飲料を禁じ茶は使用せず湯を用ふ

十日當日は軍司令部では赤井參謀長、久留島龍山憲兵分隊長は午前十時詔書を捧讀し實行を誓約した

仁川の猩紅熱
當局の豫防計畫効を奏す

猩紅熱流行の季節に入り京城府內は未だ那々發生を見るのみで例年よりも遙かに少いが仁川に於ては今月初め數日間に忽ち八名の發生を見たので京畿道衛生課では將來或發すれば流行の恐れありと認め當時實際の流行以上に大袈裟な豫防計畫を樹て是を實施したので恰かも非常な流行を見て居るかの如く感ぜしめられたが其後同府內で三名富川郡部で三名の發生を見たのみ全く當局の豫防計畫が奏効の態であると

洋傘四十本
客に化けて盜む

安國洞一一〇無職李龍鳳(二〇)は去る四月頃から買物をする如く裝つて竹添町一ノ二〇雜貨洋物雜貨店李相弼方の店頭に入り込み去る十月末までに男女用洋傘四十一本（價格八百五十圓）を窃取し贓品は總て入質し費消しをりたるを此程西大門署で探知し逮捕のうへ嚴重取調べ中

活動館で掏摸

府內崇二洞一二一無職李鍾德(二〇)は九日午後四時ごろ團成社において、活動寫眞の公平洞三三金元植のポケットに手を入れ財口を掏らんとしたところを同人に發見され、鍾路署に突出された

一時間三百九十基を飛翔
ボンネー氏飛行最高記録を破る

【ボルドウ無電八日發電】佛國陸軍副官ボンネー氏は一時間三百八十九基を飛翔しサデン、ルコアン氏の保持してゐる飛行最高記録を破つた

幼女を賣る
二十五圓で

府內鍾路五丁目勞働者金基先は以前夫婦關係のあつた鍾路洞の崔氏(二三)の長女金相順(八)を言葉巧みに誘拐して去る四日觀水洞一四五人力挽金成根(四七)の手を經て鍾路三ノ九支那人料理店氷院(三七)に金二十五圓で賣り飛ばしたことを此程に至つて崔氏が探知し泣く／＼鍾路署に訴へたので金等三名は何れも同署に引致され取調べ中

光熙門外の漢江里に 理想的な大住宅地
數萬人の住宅を建設すべく 府土木課で測量に着手

京城府調査係の調査に依れば大正十二年末に於る府內人口は二十八萬八千二百六十八人であるが大正四十二年の三十年後には四十八萬人に増加する比率になる模樣である而して府民の凡ては交通日用品等の購入病院學校其他生活上に便利な府內に居住する著しき傾向を有し生活上不便なる郊外居住は好まないので府內の何處かに空地はなきか住宅地はなきかと血眼になつて探し廻つてゐる現狀であるが府內にある少々の空地は各官衙及銀行會社等に用地として既に殆ど買收し盡されてゐるから府民は住宅地を府內へ適合に見出し此際を切開いて住宅の建設に努めてゐる今日の人々に於て斯る狀況であるから近き將來に於ては益々住宅地の不足を見るとは明かである、京城府當局では之れに鑑み一は都市計畫の資料とし一は社會政策を加味して適當の住宅地を見出さんと豫て計畫中であつたが府土木課に於て愈々此程より光熙門外の漢江里に理想的の住宅地を設けんと測量設計に着手してゐる今般の調査が好結果（數萬人の住宅地であると云ふ豫想）を齎したならば右漢江里に至る電車を黄金町より光熙門を經て若くは光熙門外より府有火葬場を經て何れか一を布設する計畫である尚漢江里を住宅地と選ぶと否かに拘らず右二線と他に大和町老人亭よりの同所に至る三線の道路を設置する計畫を府當局はしてゐる由である、府當局では引續き府內高燥の住宅地測量設計も行ふと

赤露の鬼才少年音樂家

トーリヤ、ホッパといふ九歳の提琴家で父親と共に赤露の共産黨から追はれ／＼て日本へ落ちのびたが東京で旅費を作つて米國に渡りアーウニル氏に就て腕を磨くべく毎日少年の細腕ながら演奏をつゞけて居るが此親子のかげにはあはれな話が潜んで居るとの事である

世界的提琴家 チンバリスト氏來城
二十五日夜公會堂で演奏

ボーロー女史來り、クライスラー來り、次でハイフエッツ來り、京城の樂壇は斯等世界的の名手達に依つて幾度か飾られ、賑はされたのであるが、今又、京城の樂壇にはヴァイオリンを以て世界に名を轟かしてゐるチンバリスト氏が來ることになつた、今秋は本社主催の市民音樂大會を始めとし特に多數の各種の音樂會が催され京城樂壇の賑はひを呈してゐる時チンバリスト氏入城は此の上如何に樂界の光輝を増すことであらうか、チンバリスト氏は今回二度の來朝を期として京城に於ても演奏の希望を持ち音樂同好者の招きに應じた譯で、その演奏期日は十一月二十五日夜長谷川町公會堂に於て同好會主催本社の後援を以て開催されることゝなつた

強盜放火犯

今春以來南陽郡管內を根據として各地に強竊盜放火を敢てし去月十四日同所に逮捕された爾來開城警察署の留置に繋されてゐた原籍咸北生れの鄭文海(二〇)は愈々強竊盜放火犯人として去る四日地方法院に護送された（開城）

仁義洞の小火

九日午後五時二十八分頃府內仁義洞五五李昌史方から發火し大事に至らず消し止めたが原因は煙突の修繕中過つて火に燃移つたものであると

百三十名の警官は派出所に増配した
刑事の方に廻したとは誤信
今野警務課長談

京城府內二十箇所の派出所整理に依つて得た百三十名の警察官を刑事の方に廻して活動せしめて居るかの如く誤信して居る向きが少くないと云ふので警察部の今野警務課長は是を打消して左の如く語つた

派出所整理に依つて得た人員を刑事の方に廻して居ると云ふのは誤信である。派出所整理に依り百二十餘名の警察官を得られたが是は府內現存の派出所に悉く増配したのである是に依り派出所員は殆んど倍加するの狀況を呈したので管內の巡察度數を増加し傍ら戸口調査乃至立番員を増加し專ら保安警察方面の內容を充實せしむる事に努め此の爲め先に九日の如きは巡察の網に東大門署管內で一科三犯の現行竊盜犯人を逮捕したが制服巡査が泥棒を逮捕すると云ふが如き事實は極めて稀有の事であつて是に依つても如何に派出所員の活動が充實して來たかを證する事が出來ると思ふ。尚刑事の增員は派出所の整理等とは何等の關係なく今春來の計畫であつて去る五月より六箇月間の刑事養成講習を行ひ今月末に二十二名の第一期卒業者が出る筈で是を本町署其の他重要の警察署に增配せしめる事になつて居るのである。決して派出所整理と刑事增員とは關係が無いのであるから此の點を誤解せぬ樣に願ひたい。尚今月末に卒業すべき刑事は殊に朝鮮語に堪能で自ら鮮語で犯人の取調べ位は樂に行へる處に講習の特長がある』云々

山陰地方 大降雪
例年よりも一ケ月早い

九日夜氣象臺への入電によれば九日午後山陰地方は大降雪を見、鳥取地方は積雪五寸以上に及んだ本年內地の初雪で同地方は例年より一箇月早く十一月中に雪を見たのは明治二十六年十一月十七日で三十一年目の九日に降雪があつたとは珍しいことである（下關電報）

運轉手試驗成績

京畿道保安課で去三四五の三日間施行した自動車運轉手定期試驗は志願者八十七名に對し二十一名合格した旨十日發表された

電波の中で飛行機は飛べぬ
操縱者も身體の自由を失ふ
船橋無電所で發見

船橋無電局無線電信所では今回計らずも電波に依り飛行機が發動機に故障を生ずると共に操縱者が感電して身體の自由を失ふことを發見した、その動機を聞くに津田沼伊藤飛行場及下志津飛行學校所屬各務ヶ原の陸軍機が飛行場から船橋の上空を飛翔したる際、必ず發動機に故障を生じ身體に感電し操縱の出來なくなつたのに鑑み同所で研究の結果電波に原因することだけは發見されたが如何なる爲に、そうなるかと云ふ點については目下研究中だが同所の電力を増加すれば飛行機は絶對に飛べない事になる從つて將來飛行機の襲撃に備ふるには電波に依れば防ぎ得ることが發見された譯である（船橋電報）

不貞の妻を
懸賞附で搜査

門司市港町一番地ノ一船頭組合船頭組長丹下三代吉は內地各地の警察署及び朝鮮の各警察署に宛て去る六日同人の妻タツヨ(二〇)及び使用人鶴本(二七)の兩人の取押へ方を願ひ又捕へた者に對しては賞金を贈ると申出たがその理由は三代吉が病氣に罹り福岡大學病院に通院中不貞の妻タツヨは子供がある身にも拘らず配下の塚本と情を通じ去る五日夫の臨に乘じ組合の金七百圓と外に諸方の掛金を集め取り駈落したので夫三代吉は直に其筋に願ひ出たものである

太平洋横斷飛行
米國陸軍省の意氣込み

米國では明年四五月頃太平洋横斷飛行を期し飛行機にて太平洋を横斷する準備を完備した右につき米國大使館附陸軍航空武官ナット中尉は語る

太平洋横斷飛行は事實であるシエナンドー號か太西洋の横斷飛行に成功せるより飛行船にて太平洋を横斷するは最早問題でない世界船客界興味の焦點は飛行にて四千哩ある太平洋を飛び切るか否かにあり米國陸軍省は目下カリフオルニアのサタモニカ市ダグラス飛行機會社にて太平洋飛行用の大型機二臺を製造中なるも本年末には出來上る豫定だから明春四月の筈である其ため飛行士も技術優秀のジエムス、ドリツトルとマツクラデン兩中尉に決定し居り途中着陸地は布哇島とグアムの二ケ所のみにて一千哩長距離の無着陸飛行をなしグアムよりは日本へも比律賓にも一氣に飛行し得る（東京電報）

婦人參政同盟の新子と兒玉代議士の離婚
近く公開狀を發表

大正六年中渡米した婦人參政運動に急先鋒となり其名を知られ或は會議に或は演說に活躍した婦人參政同盟の幹部兒玉新子(三〇)と... 歸朝後正式に結婚する事になつた處に兩氏共政治に趣味を持つ夫婦でありながら家庭的に ... なく紛々を生じたるも ... と云ふ意見まで ... 兒玉右二氏との間に ... 相當の生活を續けてゐたが ... 遂に ... 十月八日新子は此形式的夫婦生活に慊らず遂に二十年間住み馴れし夫君の家を飛び出し ... 各種の調停者があつたが遂に結ばれず兩人は昨八日兒玉氏と別個の生活を送つてゐるが去る十月八日新子は此形式的夫婦生活を一擲し今日に至つたもので何れ兩氏から公開狀を發表するとの事である（東京電報）

仁寺洞の火事
原因は職工の不注意から

昨報、仁寺洞二六六番地和信商會鐵鋼工場（鐵路雜貨）の出火に就ては一部に於ては『怪火』だとの取沙汰があるが、其後、鍾路署で取調べたるところ右は職工崔龍男が夜業を終る際に、『フイゴ』の殘火を不始末にしたことから發火したと判明した

電氣炬燵から
櫻井町の小火

十日午前零時半頃府內櫻井町一ノ七四、カメ方遞信局電氣課員某弘一の二階六疊の室から出火し夜具布團を燒いたのみで消し止めたが原因は電氣炬燵から發火したものであると

鳳翼洞の小火

十日午前一時府內鳳翼洞一〇〇番地在某方の煙突から發火したが附近の者が駈付け防火に努めたので僅に三尺四方位を燒いて鎭火した原因は目下取調べ中

道路に死體

九日午前三時頃京仁街道東大門外普門寺東方三丁の所に四十歳前後の鮮人男が死亡したのを通行人が發見し届出でたので東大門署から檢視したが死人の素性不明で行路病者であることに鑑定死體は府の斃所に收容した

狩獵紅白試合

朝鮮獵友會の大天狗小天狗四十一名は九日京義線一山以北で紅白に分れ狩獵紅白試合を擧行した會員は思ひ／＼前夜の最終列車から一山以北長端、沙里院、瑞興、南川、金浦、興水等に列車を捨て獲物を探し野山を馳せめぐり獲物袋を充たして同夜午後九時三十五分着列車で手柄話に花を咲かせながら歸城し沙里院は折柄の降雪で獸貝、江水には平壤の狩獵隊四十三名と鉢合はせをして之ら獸貝、紅白兩軍で雉子百四十三羽、狐二匹、兎二匹、鴫一羽、鵠七羽、鴨二羽、うづら九羽合計百六十二羽四匹の獲物があつた賞射一等は瀨戸君（二百點）二等富田君（一七七點）三等杉山君（一〇三點）四等秋山君（八〇點）五等吉武君（七三點）で紅白兩軍の得點は紅軍八百五十九點白軍七百四十七點で百十二點の差で紅軍の勝ちに歸したが同會では十一日夜花月で秋季總會を開きその席上本會賞並ひに賞射賞品を授與することになつた

火花を散した 珠算聯合競技會
優勝盃は鮮銀組の手に

京城銀行集會所主催に係る第二回各銀行珠算聯合競技會は九日午前九時より公會堂に於て開會先づ挨拶後府內鮮銀組副頭取の開會を代理して開會を宣し直に競技に入り正午休憩後午後四時頃に終了したが結果當日の優勝盃は鮮銀組の手に歸した因に決勝成績は左の通り

▲揭示暗算決勝一等安命煥（鮮銀）番外一等勇士悦造（遞信）

▲見取算決勝一等安命煥（鮮銀）二等崔炳瓚（第一）三等櫻井三郎（商銀）

▲加減除決勝一等具宗泰（鮮銀）二等朴慶禎（殖銀）三等河野能市（第一）

▲紙幣勘定決勝一等中村ミサヲ（鮮銀）二等林昌淳（鮮銀）三等石丸昇（殖銀）

▲傳票勘定決勝一等安命煥（鮮銀）二等張永興（殖銀）三等梅田政雄（鮮銀）

▲讀上算決勝一等崔炳九（第一）二等崔乙鉉（十八）三等李元九（漢銀）

▲讀上暗算決勝一等朴慶禎（殖銀）二等勇士悦造（遞信）三等金文圖（第一）

▲割引料決勝一等日下部嘉徳（山口）二等趙鍾爵（海東）三等野際敏雄（山口）

▲乘算一等飯田松太郎（鮮銀）二等吉岡堅太郎（第一）三等[illegible]

團體（京鐵道）▲各行選手四種競技決勝（加減乘除、割引料、見取算、傳票リレー）一等（鮮銀）安命煥、高倉淸雄、具宗泰二等（山口）野際敏雄、日下嘉徳、梶田伊三郎、三等（殖銀）朴慶禎、成泰永、林田ハナ

各銀行得點數

一等	鮮銀	四二點
二等	山口	三四點五
三等	殖銀	三三點五
四等	漢銀	三〇點
五等	第一	二九點
六等	商銀	二一點
七等	海東	一五點
八等	韓一	一四點
九等	十八	一三點
十等	東拓	一〇點
十一等	安田	二點

有毒質の陶器類
警察部で數十種押收

近來の不景氣につれて陶器類の粗製品が市場に出て價格の安いのと一つは一見甚だ美しいと云ふのが一般に歡迎されて賣行盛るよいと云ふので眼の敏い商人は殊に鮮人側には內地或は滿洲邊りからまでも仕入れて相當の活躍を呈してゐるが安いものに善い物があらう筈はなく中には有害質な染料を使用し燒つけた物に見せかけ巧みに塗りつけてある物もあり衛生課では健康上忽にすべきものにあらずと爲し過般來市內各警察署と連絡をとり販賣中の處この一兩日中に數十種を押收し尚引續き取調を行つてゐるが化學的調査の結果愈々有害物と認めたら相當の處分を爲す筈

人蔘湯

▲咸北の山間部落で活動寫眞を見せたら見物が皆逃げ出した▲よく調べて見たら此地方の鮮人は嚙の緒切つて以來始めて活動寫眞と云ふものにお目にかゝつたので恐がつて逃げ出したのだとは嘘のやうな話し▲大邱市會議員の候補に立つた鈴木と云ふ藥屋さん、選擧期日の切迫と共に見へぬ目をみはつて奔走したが遂に落選▲盲目だけに先が見へなかつたのだらうとは大邱から來た人の話の一節

掏摸ひ專門賊

住所不定前科二犯崔某(二〇)は本年四月西大門刑務所から假出獄して以來府內各方面で掏摸を專門に惡事を働いて居たが九日本町署の手で逮捕された餘罪多き見込みである

時代日報差押　十日附時代日報は揭載記事治安妨害の廉に依り差押へられた

光州有隣會

光州有隣會は大正三年二月創立以來順調に發展し好成績を示し大正十二年度に於ては[illegible]百十九圓三十九錢を有し十二年度[illegible]會員七百四十五人計一千百三十一人を有して隆盛なる發展となしつゝあり（光州）

尙州金泉視察團

[illegible]

釜山蔬菜品評會

釜山府主催にて八日より十日迄開催した蔬菜、果實、家禽品評會を機とし[illegible]非常に好評を博して居る（釜山）

廣川視察團

[illegible]外多數の加入者あるべしと（群山）

兒童成績品展覽會

【新義州】新義州公立普通學校では[illegible]むる事に決定す[illegible]

在郷軍人會總會

在郷軍人會に於ては、七日午後六時[illegible]

阿部氏講演會

京城大陸[illegible]阿部氏が[illegible]

商品切手賣買交換　三越、明治屋、龜屋、ちとふや、大和屋其他　御進物　文化まんぢう　本町二丁目　[illegible]店　電話本三〇七七

よこねは切らずにこうしてなをす
横根、かんそ、治りにくい慢性痳病、梅毒、るいれき、たちの悪い腫物や皮膚病の漢方治療　藥家傳藥　結毒內消丸
[illegible]

ここうにすぐきく　門のノーシン

茶代廢止　御宿料　壹圓五拾錢ヨリ　四圓マデ　金泉驛前　丸金旅館　電話二五番

金剛おこし　京城本町　龜屋

農商務省＝各縣御指定　ヤンマー石油發動機
生産高東洋一の完備せる工場にて造られた　ヤンマー發動機で　モミスリ
カタログ進呈　在庫豐富
製造元　山岡發動機　九州支店　博多驛前矢倉門　電話長一七八（本社、大阪驛東北）

內職　一日純益二圓半確實　材料貸與　[illegible]　東京小石川大塚坂下　朝日絹紡績商會

化學應用　金もうけ　[illegible]

內科　小兒科　今村醫院　院長　今村豐八　京城若草町大通り　電話一八三一

十一日公開　特作映畫週間　續々封切らるマキノ氏作品
恐怖戰慄大時代劇　逆流　阪東妻三郎・牧野輝子共演
◇喜劇名優藤井民治主演　抱腹絶倒　給料日の夜　全二卷
◇名星環歌子主演映畫　現代劇　地獄の虫　全五卷
西部男性劇　北國の掟　全五卷
普通料金　中央館

十一日封切　勤王の大義を絶叫して神出鬼沒端倪す可らざる覆面の怪浪士の大活躍境!!!
幕末巷談　慶應の志士　最終七卷
猛闘連擊興味のクライマックスは將に此一篇に
松之助。延一郎。吉十郎。松燕。小栗武雄。主演
滿員に成らぬ中に早く　料金特に普通　喜樂館

當る十一日公開　一騎當千　情火炎々　新作大會
松竹蒲田大巨作　炭田祐吉、三村千代子、勝見庸太郎主演
涙と微笑の追憶　青春大喜悲劇　運動家　全七卷
實說怪談　松竹下加茂大傑作　實川延松、東愛子主演　雷火　全五卷
米國ファースト・ナショナル社大特作　巨匠アランドワン氏力作品　詩人と
復讐奇譚　大熱血劇　かさね物語　全七卷
快漢ジェームス・カクウッド氏。メリー、サーマン孃主演　落つる時
大正館

慶北の果樹園藝
漸次發展の域に向ふ
山本慶北農務課長談

【大邱】今回慶尙北道聯合品評會及び苗木品評會を開催するに當り道內の果樹園藝の概要を京城日報紙上により一般に發表する機會を與へられたる事を欣幸と致します元來本道の園藝は往年邦人の渡鮮が未だ其緒に就かぬのに先だち明治三十八九年の頃內地人移住者栽培者により試植せられたのであります元來本道の氣候風土は能く果樹栽培に適し園藝の職業として其收穫も多く且つ販路地の利用として非常に有利なる事業でありましたので漸次向上發展の機運に向ひ現在の如く專業又は副業として經營するものが頗る多く、昨大正十二年の調査に基きますと苹果二十五萬五千六百餘本、葡萄九萬六千餘本、二千餘本其他若干の栽培がありますが先づ長足の進步をなしつゝあるものと云ふ事が出來ると思ひます、苹果は本道に於ける代表的果樹でありまして、最近の統計によりますと、其樹數は十四萬八千八百餘本、平年作の收穫は三十萬貫に上ります、而して其四割を道內に消費し殘りの六割は道外に搬出されてあります、居るのです其品質色澤の絕佳なるは勿論 風味 も亦甚だ宜しいので內地に於ては東京以西の各都市、朝鮮の各都邑、滿洲は哈爾賓地方の市場に於て朝鮮苹果の代名詞を以て非常に歡迎を受けつゝあるのでありまして現在にありては常に供給は需用と相伴はぬ有樣でありまして前途洋々たる販路を有して居る事は疑ひを容れぬ處であります、現在道內に主として栽培せられて居る種類は紅玉を第一とし國光之に亞ぎ、祝、倭錦、旭、紅魁等であります、梨 現在數は約六萬本でありますが、其種類は長十郎が最も多く次は 明月 晚三吉、今村秋の順序で御座います、梨の需用も相當に有りますし、赤梨栽培の好適地と見るべきものも尠なくはありませぬが其需用が果樹園に比し多からざる爲めに園藝家の方に於ても其點を考慮して積極的の栽培を嫌ふ傾であります、桃栽培樹數は約四萬本で一ケ年の產額は十萬貫內外と思ひますが種類は主として上海水蜜であります桃も需用は鐵道搬出の關係上、他道移出は至つて尠く、主として道內に消費さるゝ傾であります

葡萄 は現在に於ける樹數約十三萬本に達して居ますが、何れも樹齡が若いので其生產高は僅に二萬貫內外にしか達しませぬのでしたが、大正七年中迎日郡に葡萄酒釀造を目的とするミツワ葡萄酒の新設によりまして栽培面積も著しく增加しました葡萄園の面積は約百五十町步であつて現在栽培面積は六十町步に達し將來葡萄酒の釀造と相俟ちて本道園藝上に一光彩を呈する事と信じます、本道に適せる葡萄の品種と致しましては『レデーワシントン』、『ブラツクセントピーター』

其他 『マタロー』、『メルロー』『デュンワンデル』、『マスカツトハンブルグ』、『スカツトハンブルグ』就中『ブラツクハンブルグ』等でありますが地栽培が容易でありますのみならず一房能く百五十匁以上に達するものがありますので、非常に優秀且適當のものであると認めて居ます、本道は柿の栽培は非常に適して居ると見へまして古來至る處に分布散在され、其生育も非常に良好旺盛であります、最近の統計によりますと樹數は十一萬六千餘本 產額 は六十餘萬貫に上り、本道內果物の首位を占めて居ります、本道の柿栽培に就き調査研究の步を進めました結果、慶山郡與山面の慶山盤柿、義城郡上里下里面に產します盤柿、漆谷郡の盤柿等何れも盤柿でありますが內地產の優良品に遜色なき事を確めましたので是等を獎勵品種と致して居ります以上は本道果樹園藝の大體のみを申上げたのでありますが其將來に就て聽せんとする一般を附加致しますれば本道は前にも述べました如く果樹栽培には天然の要素を具備して居りまするのと內地移住者栽培家の多年の努力によりて逐年長足の進步をなしたる矢先一時 病害 蟲害により甚敷損害を蒙り阻害されんとした時もありましたが現在に於きましては驅除豫防の方法も漸次確立の域に達しましたので、將來に於ける果實の需用に對し經濟的に有利の地位にあると同時に多年の經驗を有する栽培者が多くありますので斯業の經營をして益々集約的ならしめ近き將來に於ては現在の栽培面積より數倍の果實を收穫すべく極力督勵指導中でありますが此の理由は逐年實に向つて進展しつゝある事を聞く次第で御座います云々

大減收と善後策
民心は緊張して居る
申尙州郡守語る

【大邱】慶北尙州郡內の米產額は平年作で十一萬四千石であるが、本年は空前の大旱魃の爲に約三萬石の減收で概算八萬四千石しか收穫は無い豫定である、就中旱害の最も激甚であるは咸昌、恭檢、利安の三面で三萬石減少の大半は右の三面である、殊に本年は天災頻々踵り襲來し暴風雨等にて麥や大豆の大減收を見た處もあるので郡當局に於ても其善後策に就て非常に苦心しているが郡內の旱害最も甚だしい部落は何れも山嶽重疊の間に介在するので耕地も一箇所に集團して居るのでないから 他郡の如く 旱害救濟事業として耕地整理とか、水利組合とかの工事を起す事も出來ない事情にあるので、物質的方面に力を致す事は不可能であるけれども、成るべくこの厄年に際して人心を萎靡せしめたり自暴自棄に陷らしめぬ樣に最善の努力を試みつゝある、先づ其第一義手としては副業獎勵の實を十分發揮せしめ、大地主及び有力者を說いて低利の資金を出さしめ第一には叺製造機約二百臺を購入して盛んに叺製を獎勵する事となつて居る、猶ほ旱害を蒙つた各面の農民の意氣は

平年作位の 米作である から肥料に供する藁類の蒐集には勉めて堆肥を蒐ゆるが如き事はあるまいと思ふ、尤は明年の秋收期に於ける豫想を極力獎勵する意味に於て郡農の肥料を獎勵して居るが麥作の種子も極度の緊張味を以て終始して居るので、本來ならば市日等に出でゝ泥醉する者多く見受くるが今年の如きは左樣のものも殆ど見當らない、以上の狀況であるから、自暴自棄に陷つて生業を放擲する樣なものは見當らぬ、本年中には未だ飢料に不足を告ぐるが如き事はあるまいが 來年一月以 降麥の收穫迄には多少の飢饉を豫するけれども、昔の如く飢爭頭に彷徨ると云ふ樣な慘狀はあるまいと思ふ、一般民心の緊張と云ふ事は將來各種事業の盛運をなす上に於て非常の好影響を齎らすものと謂はねばならぬ、本郡主事志の如き我々飯

學組規約改正

【仁川】仁川學校組合では六日の協議會に於て組合規約の改正を行つたが其要點は左の如くである
從來學校組合有給吏員退職給與金は給料半月分を在職年數の一年に充て其年數に照ずる金額を支給したるも本規定は大正三年の制定にして今日に在りては待遇極めて薄く既に官吏に在りては恩給法の施行に依り相當待遇を改正せられ道地方費吏員及府吏員に對しても亦支給規程準則制定せられ夫々準備中なるを以て當組合に於ても今般組合規約準則改正せられたるを機とし組合規約を改正し吏員の待遇を改善せんとするもので即ち有給の吏員在職一年以上にして退職したるときは退職給與金として退職當時の給料月額に相當する金額に在職年の年數を乘じたる金額を一時に支給し又在職中の死亡者に對しては死亡給與金として死亡當時の給料月額に相當する金額に在職年數を乘じたる金額及死亡當時の給料四月分に相當する金額を其の遺族に一時支給することに改められた

滿洲粟輸入激增
商取引の改善が急務

【仁川】近來朝鮮米の聲價漸次に向上し輸出數は年々增大の趨勢を辿り朝鮮半島代用食糧とする滿洲粟の需要は激增を來し昨年中輸入數は十六萬噸に達して居る、而して本年は滿洲各地の豐作と朝鮮內作物の減收氣構へと相俟つて輸入は更に激增の傾向である、然るに之が商取引の現狀を觀察するに實に遺憾の點が多い即ち滿洲朝鮮商取引の現狀は普通見本取引なるも賣買兩者の永年取引せるものに於ては銘柄取引も亦行はれつゝあり而して之が決濟方法は地方に依つて若干の相違があり賣買兩者間の信用程度に依り一樣ならざるも通常買方より信用狀を送付するか又は一噸三百圓乃至五百圓の手付金を附し殘額は商品着荷後決濟とするのである現行商取引上缺陷を擧ぐれば
一、賣方より見たる場合 値段契約後暴落を告げんか買方は其の損失を免れんが爲に品種の相違を口實とし引取を拒む
一、買方より見たる場合 契約成立後値段の暴騰を見んか品質を低下し且方不足のものを送り付くることがある
以上の如く賣買兩者間に於て紛擾を醸すは當然の成行で僅々相當の資力を有するものが粟の輸入を企圖する時現下の商取引狀態を知り手を引く者が多いのに鑑し兩地の商取引の改善は頗る急務であり、而して之が改善方法は種々あるものゝ如くなるも先づ滿洲各縣地に於て品質鑑定所を設けて取引の鑑定を施すの要がある、之を實施すれば商取引の障害は一掃せられ輸入業者に於ても現在の如く粟を危險視することなきに至るべく之が施行は滿鮮會社に於て商人間に於て組合を組織し施行するも可であらう

平南旱害免稅

【平壤】今夏の旱害激甚を極めた平原、安州、龍岡の三郡に對し平安南道では國稅一萬六千三百十七圓地方稅四千九百圓面費七千五百圓學校費四千九百圓合計三萬三千六百圓を免除する事になつた由

上水の徹底的節約
現狀が續けば斷水か
新義州上水の大減退

【新義州】新義州水道は既報の如く連日の旱天續きから悉皆減水して貯水池には僅十六萬石の水量しかない、これでは一日約四千石を要するから月餘にして斷水の憂き目を見ると本月に入つて一日八時間給水制度に改めた結果從來一日の用水二千二百石から五百石と云ふ節約好果が顯はれたので此調子なれば什ふやら二ケ月餘りに壽命が延びた譯だ、更に之を四時間に制限せば一日一千石內外の用水なれば來年三月末迄繼續出來て其間の解氷といふ自然に惠まれて一と安心と當局が胸撫で下すのではあるが、まさか節約するにしろ四時間に制限は出來得よう筈はなし其處で此の上は時間制限方法より更に尺水の節約方法を講ずるより外なく右に就て府當局は藤谷府尹始め幹部員が協議を重ね其結果として藤谷府尹は六日午後道廳に生田知事を訪問し種々協議の結果を報告したが當方法に就て藤谷府尹は語る『元來新義州水道は流水を使用し冬期に於て溜水の貯水を使用する方法で設計されたものであるが本年の如く旱魃續きでは流水枯渇して折角冬期の爲めに蓄水してある水量をば夏期から使用すると云ふなさけない結果に陷つた譯である、それで出來るだけ長く持たせて天惠即ち降雨を待つより外に途が無い夫にはお互節水が肝要である、尤も冬期に至らば鴨綠江水を使用する都もあるが御承知の如く鴨綠江水は鼻持ちならぬ惡水、假令結氷期は淸水に變するにもせよ、其儘上水として使用する譯にも行かず又運搬上要する經費も莫大なものであるから一朝一夕には實現が出來ない、加ふるに井戶が尠く到底三萬の府民の生命を維持する譯には行かない其處で什ふ考究しても節約の一字あるのみである、今回の此の節約實施方法はそうした意味から從來に見ない大袈裟なものにする考へである卽ち廣く節約の趣旨を無知識者に迄徹底させる意味に於て『金と思つて水を使へ』『一滴の水も大海の源』なぞと云ふモツトーを印刷した美麗なビラを數萬枚も作成して配布し同時に府で隈なく廻つて散布し現狀を訴へる考へである、尙火事は總ての點に於て豫防するは勿論だが消防用として上水を使用されるのは此際重大問題と此の節約に當然伴ふ問題として特に警察に於ける火の用心の宣傳と共同を行ふ積りである』

平北金組宣傳

【新義州】此の程開催した平北道金融組合理事協議會に於て組合事業進展に伴ふ施設の一端として新義州金融組合では二十日第一回記念日大宣傳を行ふ事となつたが大要左の方法に依る
▲組合精神振興に關する印刷物『金融組合は斯う云ふ物であります』を頒布する事組合の趣旨普及徹底に關する施設を爲す事
▲同日より五日間組合員は勿論非組合員に對し貯金の勸誘宣傳を行ふ事
▲同日組合員懇親會を開催し相互の融和親睦を計る事

上水大減退
南浦水道危機

【鎭南浦】秋に入つて降雨らしい雨が降らぬので鎭南浦水道の水源池の貯水量は減水四十日分を出でぬ程度に減水して居るので先月初旬から毎日四時間宛給水し池の吸水ポンプを運轉して居たが最近に至つては更に水量の減退が著しくなつたので七日からはポンプ運轉時間は毎日七時間に延長し約四萬立方尺宛の揚水を爲し斷水を防いでゐるが新水源池の吸水ポンプ運轉には一時間に就き動力費約七圓一日三十五圓の失費を要するので府では計畫實施に關する調査を急いでゐる而して此の計畫實施には約一萬圓の臨時工費を必要とするが當業家の負擔は現在と大なる差なくして各自の自覺による節水を豫想されるから他の都市の例に依れば二割五分乃至三割の節水を豫想されるからポンプ運轉動力費の節約及び盜用不能から起る新給水栓の增加等に依つて府の收支計算は餘程有利になつて來る見込である

在鄕軍人秋季總會

【淸津】秋季總會は來る九日午前八時より淸津神社境內に參集し十時より高秣山射擊場に於て實彈射擊、午後四時より淸津座に總會を催し、射擊褒賞授與、來賓訓話等の後宴會を張つて散會する段取となつて居る

結氷期と鼠賊撲滅
富永部長の計畫成り
部下將官志氣大に昂る

【新義州】國境警備の緊張任務として大なる使命を帶びて着任した平北道警察部長富永一二氏は鼠賊撲滅方法の第一步として試みたのは數萬枚を印刷配布した示達であるが更に第二次計畫として行はれたのは客月二十九日から一週間に亘つて決行された一齊搜查であるが之れは警備員に限りがあるので先づ順のものとして江界、楚山、碧潼、昌城、朔州、義州の五署警察管內に於ける鼠賊搜查であつて其班員は郡に具した二百の國境警備隊員で編成された共同戰線である、即ち幾多の搜查班が編成されて全部警官時間に限なく搜査の手を擴げたもので其結果は楚山警察管內に現れた二名の匪賊を射殺した外兇器と共に拳銃其他多數の物品を押收し血祭りとなしたの外匪賊一名を逮捕した外數名の捕縛を受けた主なるものであるが此の壯擧の爲めに彼等の受けた恐怖をして大なる打擊をなした際の效果は決して僅少のものではない、さればさしもに猖獗を逞ふした匪賊も近來同方面から全く姿を沒し何等被害を蒙らぬと云ふ氣持よい狀態が齎された譯である富永部長は結氷期に至らば國境第二線及第三線に配置されてゐる警官の多數を引揚げ從來通りに對岸第一線に配置せしめる計畫の外これ迄一度も試みられなかつた方法に依つて一年後には咸北對岸の如く匪賊をして其影を存せざる迄に徹底を期す手筈があるといふ因に富永部長は警官以來前任の如く其心討伐に努め必要に迫れば對岸侵出の匪賊に痛擊を與へるといふ意氣天を突くの慨ある事とて部下警官亦一層志氣揚り既に四名を警し一名を逮捕等の盛なる外敵の奏攻あつたが我警官には一の負傷者なく加ふるに昨今民間被害も聞かずどうやら安定した模樣である

大邱の初雪

【大邱】九日午前一時四十五分から同三時五十分迄大邱では降雪があつた小量ではあるが本年に於ける初雪であつて昨年に比し廿三日早く平年に比して十九日早いつまり本年の初霜、初氷、初雪等の冬の先驅は例年より何れも約二十日早かつた譯である、尙大邱では最低氣溫零下二度七分に降下したが是亦例年に比し異常な寒冷で全く支那方面氣壓の作用によるものに外ならず京城では零下七度、滿洲長春では零下十五度、新義州では零下九度に降下し各地共風が强いから非常な寒さである、只零下にならない所は全羅南道の海岸の一部に過ぎない

加藤岡田組再び優勝
烈風中に演ぜられた壯烈なる大試合
大邱支局主催＝南鮮六道庭球大會

【大邱】本社大邱支局主催南鮮六道聯合庭球大會は大邱教育會庭球部及び本府鐵道運動部後援の下に九日三笠町の公設コートに於て開催した、この日天晴れたれど寒氣强く北西の烈風は膚をつんざく許りの無比の惡日であつた、然しながら各選手の意氣は昂然として大自然の惡逆に對抗し稀に見る緊張した大試合であつた午前十時入場式を行ひ次で庭球部委員長氏審判の下に試合開始戰績左の如し

一回戰

Aコート

滿鐵（石原 佐藤）〇　三　ポプラ（田中 藤村）
大中（大林 城）二　三　浦項（李 金）
大農（神谷 吉）三　〇　鎭南（堀 ?）
遞友（時友 藤井）〇　三　大田（荒川 藤原）
殖銀（金 村尙）〇　三　大白（金 徐）
東雲（長澤 淵）三　〇　浦項（中谷 中島）
全大邱（加藤 岡田）三　〇　大白（徐 千）
鮮銀（佐伯 裴）三　二　大農（權 美）
ハート（能勢 矢田部）三　二　鎭南（可 朴）
ポプラ（戶田 秋山）三　〇　慶山（尾原 田阪）
師範（野動 紀）〇　三　慶山（山田 三谷）

Bコート

滿鐵（錦田 小島）三　〇　遞友（秦 吉部）
大白（裴 金）〇　三　全州（金 河）
京町（李 金）〇　三　滿鐵（市毛 三浦）
鎭南（李 裴）二　三　慶州（石玉 兒川）
全大邱（鈴木 都倉）三　〇　高普（高 孫）
慶山（安 藤井）一　三　ハート（酒匂 中村）

二回戰

鮮南（谷 鈴木）二　三　大田（上浦 十川）
遞友（新免 羽田）〇　三　大田（中島 神谷）
東雲（藤村 土屋）〇　三　高普（孫 吳）
法院（田中 川村）〇　三　大邱（石 徐）
法院（池崎 山根）〇　三　大中（杉浦 楠井）
慶州（石川 兒玉）三　一　大農（神谷 吉）
慶山（山田 三谷）〇　三　ポプラ（戶田 秋山）
大邱（鈴木 都倉）二　三　ポプラ（田中 藤村）
東雲（長澤 淵）二　三　大農（權 美）
此の外は不戰二勝

三回戰

Aコート

ポプラ（田中 藤村）三　一　大高（吳 孫）
ポプラ（戶田 秋山）三　一　滿鐵（錦田 小島）
全大邱（加藤 岡田）三　〇　大白（金 徐）
浦項（金 李）一　三　大農（石 徐）

Bコート

四回戰

大田（山浦 十川）三　一　慶州（石川 兒玉）
大田（荒川 藤原）〇　三　ハート（酒匂 中村）
大中（杉浦 楠井）三　〇　大田（中島 神谷）
ハート（能勢 矢田部）二　三　大農（權 美）

五回戰

大田（山浦 十川）三　二　ハート（戶田 秋山）
ハート（酒匂 中村）一　三　大中（杉浦 楠井）
ポプラ（田中 藤村）三　〇　大農（徐 石）
全大邱（加藤 岡田）三　〇　大農（權 美）
ポプラ（田中 藤村）一　三　全大邱（加藤 岡田）
大中（杉浦 楠井）三　一　大中（山浦 十川）

決勝戰

全大邱（加藤 岡田）三　〇　大中（杉浦 楠井）

概評

氏に祟られたので思はぬ敗を取つた組もあつたらうが又た奇利を博したものもあつた、之が本當の風の吹き廻しといふのであらう、ハートの酒匂組や能勢組はよく風を利用したが結局風が祟つた、▲全大邱の都倉君は勝つて敗けた▲大田の荒川組と大邱高普の孫組がAB兩コートで殆ど同時に破れた双方共花形だけに惜しまれた▲最も興味のあつたのは大邱中學の杉浦組と大田中學の山浦組の試合であつた大田のサーブは相當の威力を示したが稍々疲勞の態であつた大邱軍は全く元氣で勝つた孰れも未來のある有望選手だ▲加藤岡田組は牛刀を用ひず敵を斬した右の戰蹟を以て午後四時終了歡呼の裡に榮ある優勝旗は再び加藤岡田組に授與された、風漸く凪ぎ夕陽燦として優勝旗を照らす。

寫眞は優勝した加藤、岡田組

品評會褒賞授與式

【大邱】慶尙北道農會主催聯合品評會及慶北苗木品評會褒賞授與式を來る十六日午後一時より慶北道廳構內に於て擧行する筈

有段者對抗試合
鮮滿劍道
來る二十三日安東縣で擧行

【大連】昨年秋安東縣で擧行した鮮滿劍道有段者對抗試合を今年は滿鐵主催で矢張り安東に於て開催する事に決め目下交涉中であつたが愈々來る二十三日の日曜日を期して決戰する事に確定した、選手は二十五名宛とし雙方から三名宛出す事となるであらう、昨年大敗した朝鮮軍は今年こそはと奪回の意氣盛にして精銳の猛者を嘱して必勝を期して居る模樣であるが一方滿洲軍にては劍道部長太田氏も歐米旅行から歸朝したし今年も二年連勝の榮譽を擔つて不敵ながらも返り討にして吳れんと目下猛烈なる練習を行ひつゝある、殊に赤羽鐵友會長の如きは練習道場に出席して部員を鞭撻して居る、兎に角當日の試合こそは定めて龍攘虎搏の壯觀を演ずることであらう

天安市民大會
自動車出願反對に就き

【天安】京畿道溫陽溫泉里に鮮人が天安溫泉里間の自動車經營を起さむとし同地在住有志の後援により當局に出願提出したるに對し天安市民は少からざる打擊ある處より反對の爲め八日午後八時天安座に於て市民大會を催し實行委員に上原國二郎西岡與村上市郎齋藤唯一稻葉之寺尾治三郎佐藤幾松覺二郎朱昌漢成元氏を推し溫泉里方面への交涉は九日出行することゝし更に成り行きにより當局にも交涉することとし左の決議をなし午後十時盛會裡に閉會した
溫泉里を基點とし同地天安驛間定期自動車運轉の計畫は現に京南鐵道線が一日三回の往復發著ある今日に於て特に交通上の不便を感せさるを以て殆んど其必要を認めず萬一不幸にして之れか運轉開始を見むか實に天安市民の生活安定に對する甚大なる脅威なり吾人は之か出現に對しては極力反對を當局に陳情せむとす
右決議す

俗離山探勝記
湖西第一伽藍（1）
大田支局Y生

◇湖西の靈刹報恩郡俗離山法住寺探勝を八日決行した一行は田邊、中村湖南、江田朝鮮、正宗朝鮮、緒方釜日、佐藤鮮日兩記者と我社支局二人を加へた八名の記者團と濺遜、小原の兩氏に警察署長大田、伊藤、成瀨兩氏の十一名であつた午前十一時四十分大田驛發列車に便乘して正午沃川に下車すると郡、警察に案內として用意された忠北道廳の矢野君に除長外沃川有志の出迎を受け直に自動車で進む此の日風強く路傍の風光も賞する暇なく辛うじて二時報恩邑內に着した郡守、警察署長、近郊郡廳並に報恩郡の庶務主任の出迎へを受け一行は人間らしい色になつた再び車に乘り俗離山に向ふ一里餘を走ると有名なる馬峙嶺に差懸る馬峙嶺は海拔二千餘尺俗離山麓の一脊嶺である附近山腹の七曲りの峻嶮なる嶺道路は即ち朴忠北知事が俗離山探勝の便を計らん爲めに地方費補助二千八百圓報恩郡費二千圓賦役五萬人を以て完成した有名なものである一行は絕景を賞しつゝ山路を走る二里漸く憧れの名刹法住寺の境地に接し思はず歎聲を三唱した海拔三千餘尺の九峯山の奇峰は眞に湖西金剛の名に相應しい水晶峰を手に眺め湖西第一伽藍の扁額ある山門を通りぬけて南樓を渡れば堂宇壯麗輪奐の美は目をみはらしむ之が古刹法住寺である

全北特產物陳列

【群山】群山商業會議所にては全北の特產物を內外に紹介すべく同所內に特產物陳列場を設置する計畫を立て此程野邑世話役長の諒解を得たるが之が實現は何れ來春頃なるべしと

鉀商組合例會

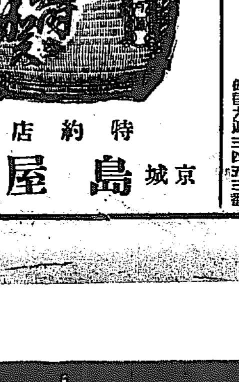
釜山郵商組合にては八日午後六時より加茂川に於て例會を開いた（釜山）

地方人事

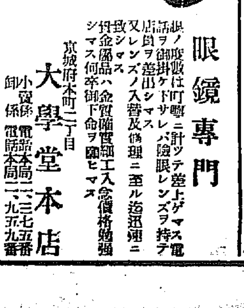
▲野田本府技師 九日午後來南移出牛檢疫所設置豫定地を視察し即日平壤へ（鎭南浦）
▲秋本京南鐵道常務 九日來社
▲立川京南鐵道理事 十一日來社（天安）

驚クベキ特効藥 酸素丸

腦醫學界ノ大家ロートン氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人ノ原因ハ血管硬化ニシテ血管ガ有害作用ノ爲メニ硬化スルモノナリト斷定サレテアリマス
胃腸病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、腎臟の病、慢性淋病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫痿、不妊症、胃又は腸の病、セード氏病
酸素丸ハ右ニ示ス血管硬化ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル最新醫藥デアリマス [illegible]
定價ハ七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓 [illegible] 代金引替ハ御斷リ致シマス
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

賜宮內省御買上之光榮

竹鶴 吟釀
特約店 京城 島屋 奉天

北海道航路開始
【釜山裏日本經由】
航路 釜山出帆、境港、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽着 小樽出帆、函館港、伏木、敦賀、新舞鶴、境、門、釜山着
▲初航回▼
▲笠戶丸 十一月十日 釜山着
▲大成丸 十一月廿二日 釜山着
神戶市明石町四七 島谷汽船株式會社
釜山代理店 釜山府大倉町六 株式會社 澤山兄弟商會 電話長七五〇、六〇八、八一六番


眼鏡專門
眼ノ疲勞ハ何時ニテモ差上ゲマス電話ヲ御掛ケ下サレバ檢眼レンズヲ持テ店員ヲ差出シマス又レンズノ入替及修理ニ至ル迄迅速ニ致シマス枠金屬品ハ金質確實細工入念價格勉强シマス何卒御下命ヲ願ヒマス
京城府本町二丁目 大學堂本店 小賣係 電話本局一三七五番 卸係 電話本局一九五九番
[illegible]直ニ發送シマス

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍
電話長光化門八〇一番 振替口座京城二一〇五番
支店所在地 水原・平壤・太田・開城・京城南大門・釜山 東京・大阪・京城東大門・大邱
出張所所在地 東大門・鍾路・大和町・京城西大門・京城本町

男も女も老も若も 神病湯
急ぐ百上れ子宮病血の道とリウマチス神經痛病症疾及慢性疾患に效る妙

醫學博士 渡邊晋
皮膚泌尿性病科
京城 黃金町二丁目 日本生命ビル東南角 電話本局八九四

コドモページ

逃げた方が勝つ 支那戰爭の話

命あつての物種と 先づ大將が逃げ出す

支那には安徽派とか直隷派、奉天派、廣東派廣西派などいふいろ／＼な派があつて、常に敵味方に分れ、勢力爭ひをして居りますが、その中でも安徽派は大の日本ビーキで段祺瑞を大將として非常な勢力を有してをりました。

ところが大正九年頃直隷派と喧嘩してさん／＼打ち負かされ、勢ひに乘じた直隷軍は奉天派の張作霖をも打破つて、あの大きな支那を我物顔に旭日昇天の勢ひを示しました。

敗けた安徽派はくやし涙を呑んでゐましたが、このまゝ泣寝入りも殘念と、今度ケンコツを固めて直隷軍に喰つてかゝりました。之を見た奉天軍も直隷派には恨みがあるので、北の方からどん／＼直隷軍を攻め立てました。すると南の方の廣東派もワイ／＼云つて飛び出し此の喧嘩に加はつたので、どう／＼支那中の大喧嘩となりました之が今度の支那戰爭なんです。

お金の戰爭 死傷何萬はうそのかわ

この戰爭以來安徽軍と直隷軍の死傷者は合して何萬とさへ宣傳されてゐますが双方共四五萬しかない兵隊ですから

◆實はそんなではない樣です、といふのは戰場は勿論大砲をぶつぱなす物凄い戰爭が行はれてはゐるのですが金を見せて相手の軍を自分の方に買收するといふ呑氣な風がありますので必ずしも砲彈と人間のみの戰爭ではないのです從つて死傷者の如きもなか／＼宣傳ではあてにならないのであります其樣に支那の戰爭は

◆宣傳の戰爭であります、お互がいろんな新聞や電報の機關を利用して對内的にも對外的にも盛に取まぜての通信が專ら發せられるのでありますそれによつて少しでも相手方の意氣をくぢかうとすることにのみつとめてゐるのです、ですから實際の戰爭といふものは今傳へられてゐるものよりなか／＼割引きして考へねばなりません

飛ばぬ飛行機 車で追かける兵隊さん

張作霖の方の飛行機も三十臺ばかりあるがこれがなか／＼勇ましく活躍して吳佩孚の膽つ玉を冷させたといひます、飛行機の實際は偵察を命じて

◆百臺から百五十臺はありますが大がいは飛べぬものばかりです、この飛べぬ飛行機が今にも飛出して行く樣にいつて相手方をおどすところなどそして總おどかされてゐるところなどなか／＼おもしろひと思ひます。そして飛行機がプロペラの音勇ましくやつて來ますと兵隊は鐵砲をかついで人力車に乘つてこれを

◆追ひまはします

または鐵砲のあはぬ大きな彈丸を鐵砲につめ込んだりしてまつたく無頓着もこゝまで行くと至極結構なものであります、そして特に支那の戰爭は兵隊と兵隊のみの人民には一向關係ないところなど面白いのです、從つて人民は日和見をしては野良へ出て土地をたがやしてゐます、たゞ苦力が無理に徴發されたり

◆負けた兵隊が

馬賊となつて人民をおびやかすことは支那人民のおそろしいことです、だから兩方とも勝てばよいが──なんてみな思つてゐます、のんきなものであります、のんきさはこれはかりではなく、みなさんも聞いてゐませうが死んで命のあることを希ふ支那の兵隊はたゞから金さへ手に入れば文句はないのですから敵にもいつた樣に金で買收されることはもとより

◆ざんごうから手

を出して命に別條のない程度のちよつとした傷をうけては金をもつて陣地から退くことをのみこれ考へてゐるさうです

今頃夏服を着て ブル／＼ふるへてる兵隊

戰爭は段々下火になつて來ましたそして支那の兵隊は

◆今寒さと空腹に

夜などヒー／＼と泣いてゐるといふみじめさです夏服と一食飯まんぢう一つではやり切れないはずであります、張作霖の方はこのみじめさは比較的ないにしましても今のところ兩軍とも彈丸がつきて戰爭らしい戰爭は出來さうもなくなつてゐたのです何せ寒くはなり、彈丸はなくなり腹が減つては軍も出來ぬ譯で

◆一時は眠つても

だん／＼消える樣に戰爭はなくなつて行く筈だつたのです、そして起つて來たのはペキンを中心としての政變が目ざましくなつて來のです

木の葉

尋三　田坂從子

さら／＼さらり木の葉さん
いつのまにかちりだした
さら／＼さらり木の葉さん
風の吹くたびまひ上がる

月

日出二年　加内辰雄

まるい月
あかるい月
月のせかいは
ぎんの色

秋の朝

尋三　田坂從子

もやがぼーとした秋の朝
まへを見ても見えませぬ
後を見ても見えませぬ
もやがぼーとした秋の朝

先づ大將が 逃げ出す

戰ひ敗れ、丸つきて──かういへばすぐ戰場を枕に腹一文字にかき切ることより考へられぬ日本人にとつて、どうしても腑に落ぬ一つは支那の大將株の亡命であります

◆お金をしこたま

しよひ込んで九州の別府といふ處に逃げて來た盧永祥、徐樹錚などの名を聞いたでせう、由來支那の戰爭は早く逃げ出したものがいつも勝ち目なのです、逃げるは勝ちといふことは支那から出た言葉だと思ひ增ります。」

つゞり方

十錢銀貨

鍾路小學校尋六　井上道子

ぽんと落ちた十錢銀貨、青い電燈の下で、姿をかくしてしまつた。私は『どうしよう』とつぶやきながら、夢中になつてさがしたが、十錢銀貨のかげはどこへ行つたのか見えなかつた。私はしかたがないので、そのまゝ家に歸りました。さうして明日そこへ行つて見ましたが、十錢銀貨はどうしたのか見えなかつた。私はがつかりして家にもどつて來た。母にその事を話すと、母は『さうしたら人がひらつたのでせう』とおつしやつてべつにしかられもしないですんだ。私は母にしかられなかつたのはよいが、十錢銀貨は今どうなつたであらうか、人の手に渡つたのはよいが、そのまゝ、土にうづまつたらば、なんのやくにもたゝないので、あゝ私が落さなければよかつたのにと、つく／＼思つた

悲しい日

高一　岡田美子

四月十二日の朝の午前三時半頃お父樣の容體は急にかはつてきました。家のものは皆顔色をかへて病院にとどけるなどしました。私は姉さんが私の家にくるので姉さんの家に行きました。朝十一時頃妹が泣きながら私の所へ來ましたので私はどうしたのと聞きましたら妹は『お父樣は今息を引きました』といつて泣きました。びつくりして家へ歸つてきて見ますとお母樣も泣いていらつしやいました。私はお父樣にだきついてお父樣／＼と二度私はよびましたお父樣はきこえたのでしやう『うん／＼』といつたきりでした私ははつとばかり泣きました私はその一日は何にもおぼへないくらゐぼけてしまひました。私はこの四月十二日は悲しい日です私はゐつも佛だんにいつてはおがんでゐます

郵便配達夫

慶北新寧公立普通學校　六年　朴炳榮

向からくるのは郵便配達夫である黒い笠をかぶつてかばんをかけてさつ／＼とやつて來る。道の角まで來てちよつと右手の葉書を見てそこの家に投げこんだもう僕の家の前である。おひ／＼早くあるき出した。すると晝ねをして居た犬にぶつかつたので犬は驚いて、『きやん／＼』とないた。配達夫はしつ／＼としかりながらわらぢの緒の解けてゐたのに氣がついてそれを結び又嬉さうに走り出した

雨の朝

五年　河崎綾子

樂しい／＼ゆめからさめた。起上つておざしきのこうしから外を見る。雨がしと／＼とふつてゐる。私は『あらつ雨が降つてゐるわ。そう／＼今日こそかつぱが著てみれるわ』軒下の小さなびやくだんの木にはつゆがきら／＼ひかつてゐる。あたりがうす暗いので、まだ早いようである。母樣が『綾ちやん何んでそんなにニコ／＼してゐるの、いいことでもあるの』『お母さんかつぱ出してある』『あゝわかつた、それで綾ちやんはニコ／＼してるのだね、ちやんと出してありますよ』『まあお母さんひどいわね、私いつもそんなにおこつてばかりいやしないわ』いつの間に起きたのか、父樣は笑ひながら、うまそうにたばこをすばり／＼とのんでいらつしやる。支度して學校に來た。雨はまだどん／＼降つてゐる。

口

興振公普校　第五學年　梁富鳳

口は言葉を發し食物を食ふなどの用をします。手足耳目及び鼻の穴等總て二つゝつあるのに口は何故一つでありませうか。能く歩き能く仕事をし又能く見聞きをし能く呼吸せよ。無用な言葉を出すな食物に注意せよとの意味ではあるまいかと思はれます。口は禍の門なりとか又病は口より入るなどと云ふ事は皆是等を教へたものではないかと思はれます。然しながら物を言はなければ思ふ事の發表が出來ず、もとより物を食はずにも居られないことですから常に注意して禍、病を口から起さぬ樣にしたいと思ひます。

お湯屋

高二　宮本雪

お湯屋の硝子戸を開けた。下足場には五六足の下駄が揃へてあつた脱衣籠も五ツ六ツ著物を入れて居る。浴場の中はもやでよく見えぬ電燈の所がぼんやりと眠さうに見える。手拭を持つて中に入るさ、暑い氣が全身を包でしまつた。だん／＼に中に入るに從つて、人の顔も見えだした。一足お湯につけるとひり／＼する。だん／＼入れて體全體入れた時は、何ともなかつた。三ツ位の子供が、おばあさんに抱かれて入つて來た。子供は熱い／＼と泣く。おばあさんは困つたらしく『坊やよい子だから泣くんではないよ、ね。一二三と言ふたら、出ろのよほらも少しよ』『アン アーン、暑い／＼』『困るね最少しよ、それ一二三……』『そーら出たよ。坊やおりこうだつたね』とあやかしてゐる

どうよう

朝顔と夕顔

全北大場校尋三　田坂從子

朝になつたらおはやうと。
朝顔さんがさきまする。
夕方になると今晩は。
夕顔さんが、おかほ出す。
どつちもかはいいかほしてる

秋の風

尋三　田坂從子

向ふの方のお山から。
秋のそよ風　吹いて來た。
今に冬も　すぐですと。
お山のそよ風吹いて來た。

秋

大邱校尋三　合志寬

もう秋になつた、どこみても
はが一二枚風につながつておちてくる
どこみても
ちらちらと高い木の上からちつてくる
どこみても　かればばかり
うちのどんぐりも。かればになつた。

こまどり

日出二年　近藤[illegible]

北風が吹きだした
ゆきもふるだらう
こまどりはなんとする
かはいそうに
とりごやの中で
あたまをはねの下に入れて
一人ぼつちでさむいだらう

うちのおばあさん

全北大場校尋二　戸澤泰子

うちのおばあさんは
しんでおはかに
行きました
そうしておてらに
行きましたおがんで見れば
なにともいはない

こうろぎ

日出二年　松山一之

お寺の山でこうろぎが
いきなりぴよんととびだした
つかまへようと手を出すと
ぴよこんととんで
にげちやつた
それが大きな石の下
草の中では友だちが
皆で一しよにないてゐた

夕方

尋五　野村文子

西のお空が赤くそんだ
からすが二三羽ないて行く
お日樣追つて鳴いて行く
からすとお日樣のきやうそうだ
からすがさきにつきました

少年少女諸君へ

皆さんが學校やお家で作つた童謠や綴方自由畫、書方を募集しますから、どし／＼送つて下さい◇童謠綴方はあまり長いのや一枚の紙に『うら、おもて』書いたのはいけません◇一枚ごとに自分の姓名と學校學年を忘れぬやうに書入れて下さい◇送り先は『京城府太平通り京城日報社編輯局こども係』とはつきり書いて下さい（學校で纏めて送つて下さる兒童成績品も一々校名學年を記入して下さい）

あさつゆ

尋三　野村正枝

あさつゆ草にとまつてる
お日樣出てもおちるじやないぞ
つゆの玉はきらきらと
お日樣でてもおちたらいかん
つゆの玉は
おちるじやないぞ

若葉の新村

南大門小學校五年　寺田正幸

一本道を通りすぎるとトンネルが見えたので皆はがや／＼とさわぎだした。先生はしらぬ顔をしてトンネルの上へ上つていらつしやる皆はその後からついてゆく。トンネルの絶てうに上つたと思ふと下に驛らしい家が見えるので『あれが新村の驛だ』と思つた皆は『あれが新村の驛だ』といつてニコ／＼した顔をしてゐた日光はかん／＼と照りつける。それにつれて若葉のにほひがぷん／＼としてくる。僕は今までにないいゝ氣持になつたその時汽車がまひながらやつてきた

いやな雨

五年　梅本愛子

ふと目がさめると、あたりにまだ寢て居る人はゆめでも見て居るようにこゝちよくすや／＼と眠つて居る。かやの中からまどを見るといつもならお天と樣が照して木がから／＼にかはいて居るのが今朝はなんだか空はどんよりとして木がしつとりとして居る。そして天上の方でさら／＼と小雨が瓦をたゝく音がした。今朝は雨かとつぶやきながらおふろ場へ顔を洗ひに行つた。お庭のすみでこうろぎがころ／＼とさびしさうに鳴いて居る。あさがほの蕾や今朝さいたらしい朝顔が皆顔を下にむけて居る。『今朝は早かつたね』と言ふ聲がした。びつくりして後をふりむくとお母さんがにこ／＼として立つて居らつしやつた。いやな／＼雨はまだ／＼ふりつづいて居る

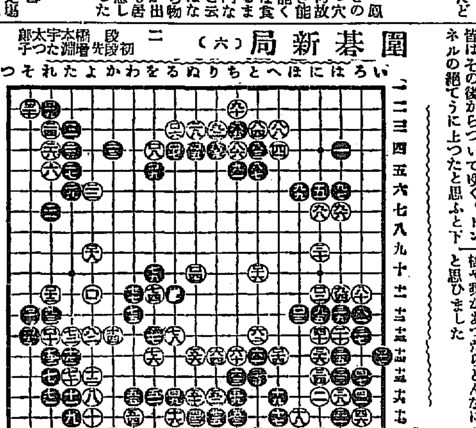
林檎園

尋六　中山多喜子

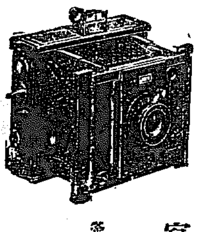
美味さうな林檎と心の中で叫んだ畑には林檎の木が行儀よく並んでゐる。枝といふ枝には眞赤に色づいた林檎の實が鈴なりになつてゐる。はゝべにの樣に赤く染られた林檎はさもおいしさうな風をしてゐる。どちらを見ても林檎でない所はない。私たちは手を出して赤い林檎を取りたいほどだつた。又少し行つた。こちらには梨が一ぱいある。梨の間からうす黄色い梨が出てゐるのもきれいであつた。私は心の中で私の家にこんなに林檎や梨があつたらどんなによいかと思ひました

圍碁新局（六）

二段　稲本宇太郎
初段先　増淵たつ子

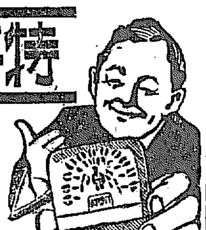


●一〇一る十一　○一〇二に十一　●一〇三そ十二　○一〇四ぬ十[illegible]
●一〇五ぬ四　○一〇六る三　●一〇七る四　○一〇八を四[illegible]
●一〇九を五　○一一〇れ十三　●一一一そ十三　○一一二れ十[illegible]
●一一三そ十二　○一一四へ十四　●一一五と十五　○一一六と十[illegible]
●一一七い十四　○一一八よ九　●一一九れ二　○一二〇そ[illegible]



強力洋服
用ミシン糸、穴糸、マツリ、付屬一式
並ニ和服用各種縫糸製造販賣（御照會次第詳細目錄）
福岡市春吉火ノ見下西入　みその絹糸商會

寫眞機械材料
【目錄進呈】
富山本町一丁目
岩瀬寫眞機店
電話七五五番　振替七八八番



特許ハクキン懷爐
新時代の理想的カイロとして年々多大の好評を博して居ります―之さへ有れば全く冬知らずです　金參圓
一錢餘りのキハツ油にて一日中ほこ／＼と温い―高尚で輕便『[illegible]』そして絶對安全
製造發賣元　大阪市西區靭中通壹丁目　矢滿登商會　長距離電話土佐堀三四五六番　振替大阪六三五四五番
大百貨店、全國有名藥店に有り粗製類似品あり◇印に特に御注意を乞ふ
◎地方販賣店募集

りんばい病毒　請合藥

定價　別八圓　特四圓　並三圓
定價　別四圓　特三圓　並二圓

◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元
關西　大阪三休橋北詰　電話船場一六一四番・二三四四番
關東　東京日本橋通四　電話本局一〇七七番・三三八四番
有田ドラッグ專賣所

●朝鮮
京城　黄金町　鐘路十字街　龍山練兵町
仁川宮町二　太田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　光州本町　麗水港　大邱弓町　甘浦港　釜山辨天町　馬山京町三　慶南統營西　兼二浦本町　平壤郵便局前　鎭南浦三和町　新義州常盤町　元山本町二　成興本町二　羅南生駒町

ニセ藥に注意有田專賣所にて有田音松監製を御買取あれ

父はヒゲそり後に
母はカクシ化粧に
姉はお化粧下地に
妹は通學整容料に
一瓶一家の重寶
ほんのり色白くなる
レートフード
東京　大阪　平尾賛平商店

日銀利下説は不明
今の處斷案を下し兼ねる
有賀殖銀頭取談

日銀利下に付いては新聞で一寸見たのみで一向に消息に通じない今が時機であるか又は引下を斷行せなければならぬ理由があるか等に付いては事重大で一寸判定し難い而し一般の情勢としては金利は下がるやうにならねばならぬし又下がる樣に寄へる方が適切かも知れないけれども他面來年は今一つ不景氣の襲來金利も却て上がると云ふ説を爲す者もある利下の第一目的は貿易關係を匡正し入超を防ぐ等にあらうが日銀が利下を爲すに就ては一般金利が下がつた時か又は漸々下がる傾向ありと斷定した際一般に先立つて日銀が斷行するかの二つに出でる筈であるが今の處何れとも斷案し兼ねる

事實は正反對
平井勸信專務談

東京電報として日銀利下が決定せる如く傳へるものがあるが之は全く正反對である成る程金融問題に付いて日銀總裁は協議して居るのは事實だが之は地金拂下問題から起つた問題であつて日銀金利の引下問題ではないそれ處ではない大藏當局では次の如く金利引上問題等

が決定した之に依つて是を觀るに日銀利下説の如きは何等か爲めにせんとする者の宣傳に過ぎまい
一、郵便府金利上決定
一、物價調節の爲め輸入關稅の一時免除又は輕減

總督府に出る低利資金
殖銀のとは別

【殖銀頭取談】總督府に五百萬圓の低利資金が出ると傳へられるが右は電文にもある通り總督府の認可に關するもので當行が融通を受ける低利資金とは全然別物である利率に就ては當行では五分一厘より低いものを融通された事はない今回の四分八厘のは利率から觀ても當方のものでけない事は明らかで先回話のあつた八百萬圓は全く打切つて改めて融通を乞ふて居るのであるから今回の分は金額等も判らないが諒解は得て置いた

殖銀債券認可

第三十九回殖銀債券發行に就ては豫て同行より總督府に對し認可申請中の處愈々十月二十八日付を以て認可の指令ありたりと

古茂山線の延長工事
計畫通り進行させる
咸北道當局との交渉成立

過日來咸北古茂山線の延線工事に關し咸北道當局と交渉且つ同線視察のため出張中であつた朝鮮鐵道常務伊藤利三郎氏は九日夜歸任したが氏は其の交渉顛末並に同線の將來につき左の如く語る

古茂山線の延長工事に就ては嘗て豫定した通り同沿線の奥地方面に埋沒されて居る幾多物資の集散並に出來不便勝であつた交通の便に資するため本社としては或程度迄の損失を度外してかゝつて居るので可及的努力する積りで過般來道當局と種々交渉を重ねて居たが何しろ道の方では該線の一日一哩平均收入を十七圓と見積り當社では十三圓內外の見當であるため茲に約三萬圓許りの相違を生じて居り且つ當社としては該線を經營せしむるには今後尚幾多の犧牲を拂はなければならぬので今回出張の上社の營業內容詳細に亙り直接交渉を開始したが道側に於ても漸く其眞相を諒解され更に道の補助問題は何れ近く道評議員會に於て審議せらる筈であるが該沿線に於ける貨物としては林木八萬尺締道廳の木炭等で木炭の如きは目下道では極力獎勵され既に本年は約十萬俵を內地に移出した位で滿では資源り物貨に於て努力すべく總明もあり從ら補助問題も或程度の諒解を得たので本問題は先づ双方滿足を成立と見て可なりで本社としては豫定の方針に向つて工事を進捗させる積りで此結果同地方の產業に資する所は決して尠くないことを自信して居る

島谷汽船配航

島谷汽船會社にては將來朝鮮沿岸北海道航路が朝鮮總督府の命令航路たるを見返し本月一日より開航せるは既報の如くなるが其配船は大成丸(一、八二四噸)並に戸丸(一、四三二噸)にして又今回長運航路には更に長成丸(二、〇四〇噸)常盤丸(一、一九七噸)を配し大いに面目を改むる筈なるが何れも新式の優秀船にて中には無線電信の設備あるものありと

鮮銀の金買上値
現狀維持か

過般正金銀行の地金相場引上と共に鮮銀に於ても鮮內買上の地金相場を如何にすべきやに就ては當時本店に向け照會中なるは既報の通りであるが右は今日に至るも何等指令に接せず隨て鮮銀でも容易く手を束ねて成ゆき傍觀の態であるが要するに鮮銀從來の買上値は四圓九十八錢で今之を目下の熟貨相場より見た六圓三十六錢見當に到達せしむるには尚一圓三十八錢の差を生じ比高價を以ての地金買上げは一面造幣局としても採算不可能の問題であり此の見地よりして或は鮮銀買上げ相場は現狀維持かとも見られて居る

鷄林電氣前途
結局不成立か

京城府電氣事業の府營問題に端を發し京城附近に於ける電氣事業經營の前途問題起り既報の如く關西興業其他朝鮮人側有力者も參加し京城郊外電化の目的を以て資金二百萬圓にて設立計畫中の鷄林電氣會社は其筋の認可も容易ならざると共に財界不況の爲め株式應募者思はしからず設立を躊躇するや

商議運輸部會

京城商業會議所にては來る十三日午後二時より商業運輸部聯合部會を開き過般再調査となつた件と共に左記大阪市開催を附議する筈
第一號 鐵道貨物運賃引下陳情の件
第二號 海外巡廻見本市組織研究の件
第三號 大阪出品協會主催鮮滿見本市開催の件

へつゝあり結局不成立に終るのではあるまいかと見られてゐる

綿絲布界閑散

米棉休日中米棉一圓三十錢高報壞は十六分の五安に對し本日三品相場は一圓方の上げ賛成だけに先物依然弱りを鳴へ居るも現物は實需不振と在荷緩和に相場仲間み商狀一眼の態で市況閑散を呈して居る

手形交換增加

京城手形交換所三日より八日に至る週間交換高は次表の如くで前週に比し枚數に於て四千四百九十一枚金額に於て百九十一萬六千二百九十七圓八十三錢の各增加であるが七月以降累計は三十九萬五千七百五十九枚一億五千五百十廣八千八百五十九圓三十三錢に達した

	枚	圓
小切手	一六、〇三一	五、八〇二、六二三
送金爲替手形	三四一	一一四、三一〇
約束手形	一、〇三〇	四八七、三三八
政府預金小切手	一一三	一六四、七〇七
郵便爲替證書	一、〇三〇	九六、六六五
公債々券利札	二三	八六
雜證票	四三一	一、九三、九一八
合計	一九、三五六	九、八六二、三四三

京取受渡高

京取市場長期十日受渡期限のもの次の如し

	株	圓
動信	五〇〇	二一、〇八〇
奉信	四三〇	一、七二〇
商銀第一新	二三〇	一、二〇〇
韓銀	一〇〇	五、二〇〇
朝紡	二一〇	三、五〇〇
京電	二〇〇	一、二六〇
同新	六〇〇	三、三六〇
鮮綾第二新	一〇〇	七〇〇
同第三新	一〇〇	六〇〇
東亞煙草	一〇〇	三、〇〇〇
計	一、八七〇	二、八七〇

銀行取引停止

交換所加入組合銀行に於ける十一月三日より八日迄週間銀行取引停止處分者は合計十二名にして前週に比し四名の減少であるが其內譯は鮮人十名內地人二名業種別は穀類雜貨金融等也

海外經濟電報(十日入電)

倫敦銀塊	三三片十六分ノ十五	
米棉	一圓三十錢高	
印棉	三十錢安	
英米爲替	四弗六〇仙丁度	(一仙二分ノ一高)
スチール	一一二弗二分ノ一	(二分ノ一高)
アナゴンダ	三七弗二分ノ一	(八分ノ五高)
現物	二四仙一五	
先限	二三仙八八	

財界見聞

▲平井勸信專務頗く不服氣に感ずいたものか、▲嘗てアヮ喰つて滿洲の珍蹟を自論見毎日机上に二三種を並べて眺めて居る◆一▲錢玉をパチ付かせてイヤハルが、ドウも勘定がアワんで儲かりそうもオヘンとは、何時までもアハアハ…▲最近決定した京取商議員の銓衡を見て石炭屋の田崎君、金物屋の佐野彦君、穀屋の鶴君、雑貨屋の古城君、砂糖屋の三田政君、讃岐の小杉君、食料屋の浦君と數へ立てゝ▲各種業者を並べた所はナンの事はない假装行列を見るやうだは、何處まで皮肉なり資金町人、何處尾ハンは何と評するや

株式 (十日)
結局保合
前場高後場安

前場昂騰 今朝の入電は大新七十三圓五十錢鍾新八十九圓六十錢と近來の高値を入れ日銀利下げの噂も伸はり當成依然嚴しく商情不氣乘なりしも大引は七十二圓九十錢鍾新は八十九圓ドタと昂騰大阪株小安かりし響かず稍出直り商模樣となり京取仁新も之れに伴れて小締りを告げ鞘りに大引(短期前日止値比較)
▲京取二十錢高▲仁新三十錢高▲鍾新六十錢高▲大新六十錢高

場後盆槍 前場昂騰の氣先後場は大阪大新七十二圓六十錢四十錢の下押しを入れ人氣不引立にて大新は前場昂けた丈け押し結局保合となり其他は京取仁新に小口手合があつたのみで變らず閑散裡に盆槍の商情を示した(短期前場止値比較)
▲京取保合▲仁新十錢安▲大新六十錢安

大新高鍾新高
稍頭重き風情あり

休日前喉りの商情を示した氣先の今朝大阪の入電は頓に好調を報じ鍾新は八十八圓九十錢から九圓六十錢の新高値を入れ大新も之れに刺戟せられたものか七十二圓七十錢から三圓五十錢と近來の高移りに折柄一部に日銀利下げ噂も伸はり幾分買氣を刺戟したるもの丶如く大新は吉見を筆頭にマバラ筋買進みて二圓八十錢九十錢と昂騰したが高値は相變らず新田賣注ぎ五六十錢の下鞘を告げたが跡大阪止め三圓ドタの下押しを入れたが響かず結果二圓八十錢と底堅く止め鍾新は寄り出來ざりしも大阪八圓九十錢止めを眺めて大引八十九圓ドタと大阪の上鞘を廻り鍾新に對する買氣の旺盛は全く侮り難きものありと稱されつゝあるも最早此身を買つても妙味があるかは疑問とされ大新も日銀利下げが果して事實ならば格別然らざるに於ては今朝の高値も畢竟鍾新高の刺戟に依るもので人氣は日々に離散しつゝある今日丈けに上値の大は期し難いと稱され何れも頭重き風情があり京取仁新等も相當らず大新目標の小蔵合に過ぎないで只二十錢方引締つたと稱する外格別の新味は認められない商情であつた(前場)

鍾新新高値
高値は漸く警戒さる

鍾新の騰力は全く豫贏の外なく今朝も八十九圓六十錢の新高値を入れたが右は海外經濟事情の好眼等相當の買根據あるは勿論で尚買玉增加の傾向ありと稱されて居るが右は一二買方に依り買玉を制せられて居るので賣方が應酬警戒し

現株中値出來値 (十日)

銘柄	前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取 引寄	…	…	…	…
仁取 引寄	…	…	…	…
同新 引寄	…	…	…	…
鮮銀 引寄	…	…	…	…
同新 引寄	…	…	…	…
殖銀 引寄	…	…	…	…
同新 引寄	…	…	…	…
商銀 引寄	…	…	…	…
同新一	…	二·〇〇	…	…
同新二	…	…	…	…
同新 引寄	…	…	…	…
換銀 引寄	…	…	…	…
同新 引寄	…	三三·〇〇	…	…
東拓 引寄	…	…	…	…
同 引寄	…	…	…	…
鮮土 寄引	…	…	…	…
朝紡 引寄	…	…	六·〇〇	…
滿毛 引寄	…	…	…	…
京電 引寄	…	五三·六〇	…	…
同新 引寄	…	四〇·〇〇	…	…
電興 引寄	…	…	…	…
釜産 引寄	…	…	…	…
朝郵 引寄	…	…	…	…
鮮鐵	…	…	…	…
同新一	…	…	…	…
同新二	…	…	…	…
同新三	…	…	…	…
同新四	…	…	…	…
朝鐵 引寄	…	…	…	…
京南 引寄	…	…	…	…
金剛 引寄	…	…	…	…
滿綿 引寄	…	…	…	…
同新 引寄	…	…	…	…
東亞 引寄	…	三·八〇	…	…
同新 引寄	…	…	…	…
動信 引寄	…	〇·〇〇	…	…
朝信 引寄	…	…	…	…
漢信 引寄	…	〇·〇〇	…	…
釜信 引寄	…	…	…	…

地株は問題外

京取を始め地株類は貿買非機を見て手賠めんとする傾向がある丈け に高値も安値も當てにならず株自體としての妙味と材料とを欠いて居る爲めに腰入深く進まんとするものもなく全く心細い狀態で今朝何れも二十錢高引締つたが之れとて手詰めに過ぎないと見做される有様である斯る狀態にある地株類としては何等か腰入深く乘出すべき仕手を誘致する程の材料が現はるゝが大勢が出當つて來るかしない限り當分到底活況は望み難いと稱されて居る

注視する處となり高値は漸く警戒さるゝに至つた形勢である

長期乘替商內

長期取引中今朝の受渡しに當限より先限に乘替へたものは京取一新二百三十枚、韓一百枚、朝紡二百十枚、奉信二百枚、東亞百枚、勸信五百枚、京電六十枚、同新二百枚合計千六百枚である

株界小言

從來客常りの地場曲りとか何とか相場の變落に伴れて嚇されたものだが此頃は當りにも曲りにも一向客らしい客がないのだから不良株と詞様相場氣語も漸次整理の必要がある▲一時は誰れが買つたからそう買へとかソレ賣れとか仕手に罰もなくなり一にも二にも大新目標の小競合となつて居る爲だ▲而も唯一の現物市場が地場同志の共喰市場はれる人も好い氣持はしないからう▲相場をするには金も必要だが何より仕手がなくつちや駄目だ何とがして仕手を引張つて來ること▲此頃の市場參觀席はドーカアレで賑へ仕手も何も必要はない

大新逆四十錢

大新は今朝買方の受渡中に依り四百四十枚不足し逆日歩となつた

場前手振

△京取、吉見ウリ、白井カイ、田中バイカイ二十枚△仁新新出バイカイ四十枚△鐘紡白樂ウリ、吉見カイ十枚△大新新田二百マバラウリ、吉見二百マバラカイ三百枚

算定と日歩

〇十日	算定	代引	日歩
京取	三〇·四〇	四一·〇	一·四
仁取	八〇·〇〇	ナシ	無シ
仁新	三〇·二〇	三·五〇	五〇
朝紡	六·〇〇	三〇	一一
安取	九·〇〇	三〇(不)	三
鍾新	八〇·〇〇	一〇〇(不)	一〇〇(逆)
大新	七二·〇〇	四〇(逆)	四〇

出來高

▲長期	二八、	一、六一〇枚
累計		二二三〇枚
▲短期	二七八、	四九〇枚
累計		一二〇枚

期喰合見

	喰合見	買方	賣方
▲京取	一、五四〇	七店	九店
▲仁取	二、〇五〇	一店	五店
▲仁新	四一〇	三店	六店
▲安取	四八〇	四店	八店
▲鍾新	三六〇	五店	三店
▲大新	四九〇	七店	九店

東京現株 十日

鐘紡	六七·二〇	同新	一五·三〇
郵船	四六·一〇	同新	一一·〇〇
滿鐵	一一三·〇〇	同新	三四·五〇
東拓	四〇·二〇	同新	一八·〇〇
富士紡	六五·五〇	日石	七八·五〇
朝紡	…	滿毛	一二·六〇
五分利公債	八七·五〇	週取	一二·〇〇

大阪長期取引

銘柄	十日前場寄付	前場大引
大株	八九·一〇	八九·九〇
同新	七四·六〇	七四·九〇
東新	七八·一〇	七八·四〇

銘柄	十日後場寄付	後場大引
鐘紡	二〇七·九〇	二〇九·一〇
商船	八八·五〇	八九·四〇
同新	一二六·四〇	一二六·八〇
同新	一〇三·九〇	一〇四·〇〇
日糖	七八·〇〇	七六·六〇
大株	八九·五〇	八九·〇〇
同新	七四·〇〇	七三·六〇
東新	七八·〇〇	七七·六〇

大阪短期取引

銘柄	十日前場寄付	前場大引
大新	七二·七〇	七三·〇〇
鍾新	八八·九〇	八八·九〇

銘柄	十日後場寄付	後場大引
大新	七二·六〇	七二·三〇
鍾新	八八·八〇	八八·六〇

安東株式

	十日前場寄付	大引
安取 先	…	九七〇
安取 先 當	…	…

鎭平銀

	寄付	大引
〇八日後場 先限	一·八九三	一·九〇〇
先限	一·八七〇	一·八八一
〇十日前場 當限	一·八八八	一·八七八

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	三〇·三〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	…	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
仁新 前	三〇·二〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	…	…	…	…
朝紡 後	…	…	…	…
安取 前	八·〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	…	…	…	…
鍾新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鍾新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	七三·〇〇	七二·九〇	七三·五〇	七二·七〇
大新 後	七二·七〇	七二·八〇	七二·九〇	七二·六〇

米況 (十日)
仁川期米
前場寄高跡安

休日前强調に打止めたる機先今朝大阪前寄三十八圓四十五錢と十七丁高を入れて持合ひ上放れと見たる小口筋の買物を喚び中三十三圓〇五錢 先三十三圓二十五錢と十六丁高に始めたるが大阪三節以降の伸悩み狀態に押目待ちの新規賣と小口買方の利喰ひ急ぎに中三十三圓〇一錢先〇四錢と下押して大引

後場鈍調

大阪後寄三十八圓二十一錢と十一丁高を入れ先三十三圓十錢と六丁高に始めたるも大阪二節の十錢を入れたる折柄〇六錢と押したるも大阪四節の不勢を受け二十九十一錢と押込み大阪止め八圓八錢と跳返し稍りに二圓九十九錢と返して大引中限も三十三圓〇二錢より二圓九十九錢と氣弛みを呈した

依然氣乘薄

大阪の持合ひ圏內往來にて當所も硬軟共に氣乘り薄く今前場の取組を見るに日曜前日に比し一千石の減少を示し買方主力たる㋳の如き利喰ひを行ひ賣派も又た自重手控への姿であるが然し第二回豫想落表を動機に一變動あるべしとの期待ありて双方暖入れ深甚の折柄なれば其の數字如何によつては正米事情の變化と相俟ち意外の波瀾を惹起するやも知れない

機會得か得策

久しく三十八圓臺を中心の往來を繰返して居た阪地も今朝は第二回豫想の減收を張つた花火線香式にて一時は持合ひ上放れの觀を呈したも三十八圓四十五錢と上値に運びが相變らずの花火線香式にて跡ち下押し歩調となり四節二十四錢より十錢と氣力薄の大引を移し依然持合ひの埒外を脫せないが之れも材料源と二回豫想の發表際念等によつて双方主力筋が互に輕擧を避けて居る爲めで眼先何か目新らしき材料の現れる迄で此頃時々の人氣作用に連れて小浮動を繰返すの外なからう然し當中に多額取組を有する關係上主力筋は凡ゆる策戰を講じ互に隙きを狙へる模樣なれば此の儘平穩に經過するものとは思へない一朝動機に觸れんか必ず一大衝突あるべしと推知さるべければ双方共此邊自重して機を待つが得策にて五十丁六十丁と相場の動き足がついてから乘出ても決して遲くはあるまいと徐ろに策を建てて居る向が尠なくない

在米僅かに增加

仁川穀物協會の調査に係る去八日現在の仁川在米高は合格七百二十四叺仙摺玄米五千四百三十七叺糯六千四百二十三俵にて前週に比し玄米は僅かに三百九十石の增加を示せるのみにて籾の如き却つて減少を告げて居るが之れは例年に比し白米の荷行き良好にて出廻り籾が白米原料として傍らに消化せらるゝ爲めなれば向は當分は著しい在米の增加は望難い模樣である

各店の俵合せ

	賣方	買方
當限	二七〇〇	六四〇〇
	一三〇〇	
	一〇〇〇	一三〇〇〇
中	二九〇〇	三三〇〇〇
	二七〇〇	二〇〇〇
	一四〇〇	
	九〇〇	
先限	一〇〇〇	一八〇〇
	一〇〇〇	一五〇〇
	一九〇〇	一一〇〇
	四一〇〇	九〇〇
	八〇〇	一三〇〇
	五〇〇	一二〇〇〇

仁川期米

〇十日前場	當限	中	先限
寄付	…	三三·〇五	三三·二五
㊁	…	…	三三·二三
㊂	…	…	三三·二〇
㊃	…	…	三三·一九
㊄	…	三三·〇一	三三·一五
㊅	…	…	三三·一五
㊆	…	…	三三·一五
㊇	…	…	三三·〇四
㊈	…	三三·〇一	三三·〇四

〇十日後場	當	中	先限
㊀	…	…	三三·一〇
㊁	…	三三·〇五	三三·〇六
㊂	…	三三·〇四	三三·〇六
㊃	…	…	三二·八八
㊄	…	…	三二·九九
㊅	…	三三·〇〇	三二·九九
㊆	…	…	三二·九九

値段入	當限	…
	中限	三三·〇〇
	先限	三三·一〇
取組高	當限	六千四百石
	中限	八千九百石
	先限	一萬八千九百石
出來高		四萬三千八百石
計		二四三三七〇〇石

米界餘聞

大阪は愈々三十八圓臺が賣り場で七圓臺は買ひ場と云ふ事になつた▲此の周期的な値動きにもコボさずに濟むかと思へば相場心理と云ふ奴は妙なものでチヤブついて御座るこべに張つて居るが大底な者がアベコと云ふのだから面白い▲こんな事では目先師の皆入れ月たる十一月も飴けになりさうにない▲然し前日來の變氣振來の如うに今年は温いくで誰れもが油斷して居るとどかと來るもので其れが又た相場に有勝の事だからさう悲觀したものでもあるまい▲聞けば大下の常萬では硬軟主力筋が有ゆる苦肉の策を講じて寺を開くが綿衣替るか一か八かの大賭博を打つべく大に活動して居るとか▲當中の取組丈でも未だ三十萬石からあるので一朝動き足がついたら三百丁はどちらにでも飛ぶ前でありとから其處を取り逃がさぬ分別と心掛けが第一ぢやあるまいか▲前月二十五日頃仁川から阪地に移出された南山の新米四百八十叺が乾燥不充分の爲めに品痛みを生じ商賣南署の間に紛糾を釀してゐるとか▲今は米の變質する時期でない上に新米のバリ〳〵が痛んで居たなんか一體平北殖産員は何をして居るのか

京城正米

其後格別の變動なきも正米が農家出廻りの折柄期米筋手控へにて買捕まずに躊躇の姿にて氣崩り狀態となりたるも高値は稍 地摺玄米上物三十二圓五十錢次品三十一圓六十錢四等三十五圓十錢合格三十一圓七十錢處を唱へ日曜前日に比し一二十錢高の見當にて籾は神力十錢一厘在來籾九錢八厘處を唱へで持合ひ大豆は龍山物十九圓二十錢長湍十九圓十錢鐵十九圓二十錢と之れ又二十錢方の氣崩り唱へであつた

仁川正米

今朝は定期高を受けて丸キ四等三十五圓六十錢地摺玄米三十三圓一等白米四十圓二十錢神力籾十錢一厘在來籾十錢六厘大豆龍山物十九圓三十錢白川物十九圓八十錢長湍十八圓八十錢京畿十九圓にて二十錢高の氣配にて延は十二月末限三十五圓十錢より十五錢十二月末限十四圓十錢より十五錢に出來せしが双方氣迷ひにて閑散裡に推移して居る

仁川米豆取引所仲買人
豊仲買店
電長 五三二

釜山正米

現物 穀良都三十八圓六十錢神力三十七圓三十錢大豆十九圓三十錢十一月末限三十四圓三十錢十二月中限三十四圓二十錢十二月末限三十四圓二十五錢より二十三錢出來高六千石

群山正米

現物 合羅三等三十錢十二月中限三十七圓十七十五錢十二月末限三十五圓十錢より〇錢十二月末限三十四圓七十五錢より六十八錢出來高一萬五千六百石

大邱正米

現物 穀良都三十七圓二十錢神力三十五圓四十錢一番十二月中限三十四圓三十錢より十五錢十二月末限三十四圓〇七錢より〇二錢▲二番十二月末限三十三圓八十五錢より七十五錢▲三番十二月中限三十三圓九十五錢十二月末限三十三圓七十錢より六十七錢出來高一萬七千石

鎭南浦正米

十二月末限三十三圓〇五錢出來高三千石

江景正米

十二月末限三十四圓五十錢より五十五錢

定岡仲買店
京城府黄金町二丁目
電話本局 長八二五番 二〇九八番 二〇一九番
市場專用

東京期米

〇十日前場	
寄	三九·七九
二節	三九·六一
三節	三九·六二
四節	三九·六一
五節	三九·六七
六節	三九·六四
七節	三九·六一
八節	三九·六〇

十日後場	
寄	三九·四一
二節	三九·三八
三節	三九·四六
四節	三九·四三
五節	三九·四四
六節	三九·四九

大阪期米

〇十日前場 先限	
寄	三八·五一
止め	三八·二五
寄	三八·三五
止め	三八·〇九
寄	三八·四五
二節	三八·三五
三節	三八·二四
四節	三八·二八
五節	三八·二九
六節	三八·二二
七節	三八·二二
八節	三八·二二
九節	三八·二一
十節	三八·一〇

十日後場	
寄	三八·二一
止め	三八·三四
寄	三八·一一
止め	三八·〇八
寄	三八·二一
二節	三八·一〇
三節	三八·〇四
四節	三七·九一
五節	三八·〇〇
六節	三八·〇八

神戸期米

	〇十日前場	十日後場
寄付	三七·四七	三七·〇六
止め	三七·〇五	三七·一七

下關期米

	〇十日前場	十日後場
寄付	…	…
止め	…	…

桑名期米

當限	三七·九	三七·七
中限	三七·三	三七·九
先限	…	…

大阪三品

	〇十日前場寄付	前場大引
十一月限	三三七·九〇	三三七·四〇
十二月限	三三九·三〇	三三七·二〇
一月限	三三九·〇〇	三三八·四〇
二月限	三三六·三〇	三三六·一〇
三月限	三三三·四〇	三三五·四〇
四月限	三三三·八〇	三三三·二〇
五月限	三三三·三〇	三三三·四〇

	〇十日後場寄付	後場大引
十一月限	三三八·四〇	三三七·九〇
十二月限	三三八·二〇	三三六·二〇
一月限	三三六·六〇	三三六·一〇
二月限	三三五·八〇	三三五·〇〇
三月限	三三四·三〇	三三四·二〇
四月限	三三四·〇〇	三三三·〇〇
五月限	三三三·八〇	三三三·三〇

鮮銀狀況 (八日)
發行高 一〇二、六五三五、八一九、〇〇〇
正貨準備 四七、四七六六、八六、三三〇
限外發行 五五、〇五九、一三三、六七〇

最新編纂 米豆取引參考書 近刊
公平にして權威ある報道の獲得材料を蒐集して御判斷を待つ
週刊 (福) 通信
仁川 福神堂調査部

モスリン新柄著尺デー
十一月十一日より十五日まで 五日間
モスリン著尺地
モスリン羽織地
モスリンコート地
モスリン下著地
其他特價品澤山
京城本町三丁目 丸英呉服店 電本二二六六

新實驗 例贈呈
オキシヘーラ
血の循環を良くせよ
何故
手足が冷える。方々が痛む。御飯が甘しくない。よく眠れない。咳が出る。氣分が重い。
心臟の働を强く正しくし血液循環を調ひ新陳代謝を旺にするオキシヘーラーは前述の諸故障を諱もなく癒し延いて病弱者を健康へ導き生の幸福を享樂せしむ。
病苦より逃れむとする人 自彊壯健を冀ふ人々へ
特約店 京城府觀水洞一四七 白石元喜
東京市牛込區神樂町ノ一 オキシヘーラー奬勵會

日常百般 證文の書き方
▼人に誤魔化されぬ
▼本書一册あればどんな六ヶ敷い證文契約書でも間違なく書ける
▼必備の寶典 一切の證文は貸借物件の賣買貸借讓り渡し其他一切の證文が思いと飛んだ損害を蒙つたり思はぬ損害を掘く事がある本書は日本法律研究會で多年苦心研究の結果大成したもので▲金錢の貸借▲動産不動産の賣買貸借▲使用人の雇ひ入▲約束手形及び爲替手形▲委任狀及身元保證▲其他一切の證文契約書の書方は勿論▲登記▲強制執行▲民事刑事及人事訴訟の手續手數に至るまで一々其書式及書例を示し誰にも分る樣に平易に說明してあるから本書一冊あれば高い金を拂つて辯護士や代書人の手を借りずに誰にも出來る様に間違ひのない有效な證文や契約書を書く事の出來る便利な寶典として附錄として附けてあるから出産、死亡、遺失、盜難、兵事、警察其他一切の屆出が誰にも
書式便覽
自由自在に書ける
四六判三百頁定價一圓
特價 金一圓五十錢小包料は四錢
▼申込は振替にて前金のこと送料は當方負擔
申込次第代金引換で送る
速決
發行所 東京小石川表町七〇番 振替東京六八〇一番 進文館

最近流行スタイル仕立
小供服
學生服
合服
冬服
外套
生地新柄着荷
平壤大和町ミカド停留所前
太田屋洋服店
電話五八一番 振替五四一番

津の國屋小染 【三】

小金井蘆洲

○『なるほどな、こりやア番頭さんは智恵がおあんなさるから先が見えなさる、さうでしたかえ、吉だからよ、儂なんぞは然う思ふんだ家の旦那なんぞは物に不自由はないけだに御感じなさるだらう、多くおあんなさる子供衆のは、一人位は人知れず棄て子をして置りまいの人に引取つて貰つて、人間並の世渡りをさせてやりたい位は御考へなさることもあるだらうが、世間が目先の親子の愛着に惑かされて、逐々思ひ切つたとが出來ねえんだらうと儂は思つて居るんだ〇『なる程、然うですね、イヤ大變に長付みをした、仕事に掛らなけりやア不可ねえ、仕事だ〳〵』一番々頭の吉兵衛が一同の者を励め半分に斯う云つた、誰一人仙に

京城府本町二丁目 窪田醫療器械舗 振替京城四〇一三 電本一八一九番

此事を聞く者はあるまいと思ひきや、障紙一つ隔てゝ次の間に、長火鉢へ楯に聞いてゐたのが紫[illegible]太夫と女房のお靜、話の途切れた時に互に顔と顔を見合して思はず知らず長大歎息を漏らして『おしづ、聞いたか、シ、ハイ、藤、今吉兵衛が一統に云つた言葉、天に口なし、人を以て云はしむるといふのは此處だ、お前に未練さへなけりやア今年三つになる藤之助を人知れず捨子をして、貧人間に拾

晝夜撮影は 本町一丁目 渡辺寫眞館

つて貰つて人交はりをさせてやりたいと思ひますがの シ『ハイ、何で私に未練がありませう、旦那どんがそのお考へなら、一つ一層思ひ切つて棄て兒をいたしませうか 藤『シーツ、誰か向ふから人が來る様子…』話は途切れたが差に棄て兒の相談が出來たのだ、それから五、六日經つて中庭にお母さんが藤之助と云ふ子供を守をして遊ばして居ると、傍にけたゝましい聲で騒ぎ出しました、シ『モシ皆さん來てお呉れよ、藤之助が急に見えなくなりましたよ』と云ふ、主人藤太夫を始めとして番頭の吉兵衛、家内中一統が飛出して來ましたが、彼方此方を捜したが知らない、〇、泉水に落ちたんぢやあるまいか、×『石燈籠の中にでも入つて居るのぢやあるまいか』どうしても判らない、去るに依つて村中を鉦太鼓で捜索をしたが皆目判りません、日も既に暮れ、一統の者が集まつて色々不審の眉を寄せて思案に暮れる、中に鼻の頭の赤い酸の深い物の判らなさうな爺が、訊つたやうな顔をして〇、こりやア神隠しだい、×『成だつて〇、神隠しに違ひなかつたよ、先刻あのまア、ゴーツと一陣の風が吹いて來たつべい×、ウム、吹いた〇『あれが魔風と云ふ奴だ、家の令息ちやまは年は三つだけんど容色は好し、知恵つきは早かつたしするものだから、魔風にさらはれて神隠しに隠されたゞ、×『オ、然らけいア斯うやつて探しても分らねえことはねえ、こりやア魔風に攫はれたんだ〇『神隠しに逢つたんだ、一人が言へば二人三人、一犬虚を吠いて萬犬實を傳ふ、附和雷同して遂に神隠しに逢つたと云ふことにして了つた、人智の進まない昔は得てして斯う云ふことが信じられたもので、然し神は非禮を受けず人類をお守り下さる神様が、人類を喰ふ、隠す、そんな神のあるべき所以はございません、これは正に藤太夫夫婦が棄兒をしようと人知れず隠したのであります、されば大變の斯う云ふのを聞いてましたりと北桜寺の住持に此話をして棄兒は戒名を作つて貰ひ立派に弔ひをする、其當分といふものは村内、三人寄れば此神隠しの話で持切つて居た、けれども人の噂も七十五日、二月、三月と立つ内に何時とはなしに消えて、昨今ではそんな話をする者もなくなつた、時は文政元年八月十五日

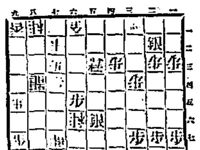
通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則書進呈す(郵物注意) 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

京城日報社代理部 構内二四番

適應症 神經痛、リウマチス、神經衰弱、不眠症、諸種關節炎、婦人病、打撲、腰痛、胃腸諸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱諸病、腎臓炎、るいれき、水腫、頑固な皮膚病、其他あざ、ほやけ等

物理療法 一般に施術致します 難病も適切の療法を施せば忽ち根治す 適當な器械も熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ

將棋新手合



釜山本町二丁目 香落番 △七段早川 於釜山棋友倶樂部 ▲四段岡本 隨敎(京都) 敎一(釜山)

圖は前號指了迄の局面 △持駒 早川氏金銀香歩歩

△六三成桂 ▲同玉 △八五歩 ▲同龍 △八六歩 ▲同龍(イ) △六四馬 ▲七二玉 △七三歩 ▲同桂 △七四銀 ▲同龍 △同馬 ▲六三銀 △八四香 ▲六二玉 △六三馬 ▲同玉 △六四飛迄にて早川氏の勝

(完)

西本願寺報恩講 西本願寺京城出張所布教所では八日から十二日迄例年通り盡夜三回宛宗祖報恩講を修行し說教及び講演を開始してゐる参詣者多し (新義州)

早咲福壽草苗分配 新義州府廳營林廠では福壽草苗を盆栽として愛賞せらるゝ福壽草苗の名産地、長野縣下高井郡延徳村の高橋農場は今回二萬人を限り送料荷造費十錢を送れば濃黄金色八重抱巨大々輪咲一芽に緞綸器花の福壽草五芽一和を送り十芽四十錢卅芽一圓、又水仙濃黄萬重咲子牡丹咲五球十五錢卅球五十錢雪割草色混合十芽二十錢卅芽五十錢尚南天苗赤白赤十本四十五錢實費を以て配與すると

十一月十二日

(舊暦十月十六日) ▲二黒 ▲壬申 ▲成 ▲乙未 ▲先勝 ▲成 ▲壁宿

▼二黒、欺かれ易い日喧嘩しう[illegible]人の意見に從うて不利東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日獅子に乘り過ぎては損する西と東が吉
▼四緑▲我慢を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉
▼五黄▲外から競込まることがある世話事控へて利東と南とが吉
▼六白▲福徳重なり來る日諸事吉むほど有利株組商店金融吉巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く自重して進んで利巽吉
▼八白▲如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉
▼一白▲働き甲斐少ざ月給組金融職業其他諸託凶と南北西が吉

猩紅熱傳播

仁川署戸口調査を行ふ

【仁川】仁川に於て猩紅熱[illegible]警戒して居るが一方仁川警察署では[illegible]りは此上の蔓延を慮り三日よ[illegible]特に之が調査を期し戸口調査[illegible]

[illegible]は二日午後の日和に二流選手二十[illegible]名の練習を[illegible]したが何れも好成[illegible]績で何れも十二分の手腕を發揮[illegible]

[illegible]當部に於て總會[illegible]上古川[illegible]長の挨拶今川幹事長の本[illegible]

[illegible]田洲の野球團は解散の形となり此[illegible]後は[illegible]

[illegible]成績は第二級に第三種試驗に合[illegible]は十一月九日秋季總會を兼ね、[illegible]

[illegible]了り、平壤署[illegible]に模擬店を[illegible]日鋭意[illegible]試驗、六者[illegible]

子、[illegible]枝、中尾トメヨ、氷[illegible] 青愛木綵トク、同南ヤナカ、同[illegible] 山たけの、同東トリ、矢野フク[illegible]

鬱陵島[illegible]

【大邱】最近鬱陵島より[illegible]北[illegible]む[illegible]

男のひみつ病 生殖器 短小 衰弱

發育春回の喜び 治らぬ生殖器短小を發育せしめ、手淫及び過淫の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、快感減少、精力減退、神經衰弱、梅毒性疾病の回復には博士試驗表數個受領し我政府より合計五個の特許權を下附せられ尚八大醫學博士を初め東門大醫三十餘氏の實驗御證明と諸名士推薦の眞空水治療法器で容易に回復し人生無上の幸福を樂しむことが出來る。

敕尚位名譽大金牌

包莖 は從來手術して切斷するより外に道のなかつた包莖を再發特許の包莖安全治療器で無血無痛切らずに治る。

詳細說明書 申込次第振替代價 人名記で密發す

東京新療法研究所 東京市芝區愛宕下町三ノ四 電話高輪六六六六番

大阪市北區堂島中二丁目三 東京新療法研究所大阪支部 電話北五一六八番

油断大敵 恐るべき蛔虫を驅除するサントニン 岩崎大海堂 珊瑚寶塔 セメン菓子

蛔虫卵ハ日々ノ食事ニ附着シ人体ニ入リテ生長シ諸病ノ原トナリ殊ニ小兒ノ發育ヲ害ス生命ニ影響スル事アリ蛔虫ヲ下スニハサントニンヲ配合シタルサントニン不菓子ヲ毎日曜ニ一日間服用セラレヨ

價 貳錢 三錢 五錢 壹円 貳円

鳥居印ナキハにせものなり(大阪天王寺石ヶ辻鳥居前角) 本舗 岩崎大海堂 振替大阪五三六〇番

め

ソコヒ目ノ、ハヤリ目 其他のコウサイエン 永年の子供、涵獄も良好の成績 重病、大賞に妙切手 著大申込次第 時石市外 明良料

(各地の藥店にあり)

貴眞膏

膏藥ときへは リウマチス、シンケイ痛、肩ノこり、打身、キリキズ 凡テ全治ノ

きめ確かな 藥價 五十錢迄 全國到ル處ノ藥店ニアリ

本舗 藤村壽榮堂 京都東洞院三條

正しき 補血强壯 增進劑

ブルトーゼ

實捌・各地藥店 說明書進呈

發賣元 藤澤友吉商店 本店 大阪市東區道修町 支店 東京日本橋區伊勢町 支店 京城府 西小門町

ライオン齒磨

吾々は何時まで生きられるか？

如何に強壯らしく見える人でも、もし其齒に悪い所があつたら、其人は眞の健康者とは申されません。齒の病が種々な恐しい病の原因となることは、どなたも御承知の事實です。結核、チブス、心臓病、精神病等の諸病が齒の病氣から來ることの少くないのは醫學の證明する所で、疑ふ餘地がありません。されば齒の健康な人ほど、長壽の可能率を多分に持つて居る譯で、自分が畢竟何時迄生きられるかの問題は、其人の齒の健否と密接の關係を持つものであります。隨つて齒の衛生は、吾吾の生存上最も大切なもので、純良齒磨の必要は誠に絶對的であります。

ライオン齒磨は何故良いか

▽齒科醫學並に口腔衛生學上に於て推賞せらるるライオン齒磨の諸原料は、防腐・殺菌・收歛・清掃の諸效能も物理的並に化學的作用によつて、齒蝕を豫防するは勿論、齒を強く美しくして常に口中の安全を保障いたします。

▽成分の粉が非常にこまかく、且つ均整して居り、調合が最も學理的で、その色・香・味まで溫和な感じがするやうに出來てゐますから、口腔粘膜を損傷するやうな事なく、幼い方の齒をみがくのにも、宜しうございます。

▽ライオン齒磨の優雅なる香は最もデリケートな趣味を滿はしてみますから、趣味に生きる方のお使ひ料殊に御婦人方のお齒磨として、最もふさはしいばかりでなく、御家庭用としても誠に申し分御座いません。

此繪は 成年者の口中を撮つたX光線寫眞の複寫で、いろいろな齒の病を示したものであります。

X光線寫眞

ライオン齒磨本舗

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 八四八番 八六六番 八六七番 八七五番

●釜山支店 佐藤町 電六一四番
●元山支店 海岸通 電一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電三五一番
●京城代理店 逐茶町 電二七〇番

○元山代理店 吉田運輸會社
清津 丸十一月二十日 大阪行
京畿 丸十一月十五日 下關行
雄基 丸十一月十二日 江原道行
立神 丸十一月十二日 敦賀行
平壤 丸十一月十一日 清津直行
京城 丸十一月十三日 清津行
咸南 丸十一月十七日 雄基行
清津 丸十一月十七日 雄基行

○釜山代理店 大池回漕部
櫻島 丸十一月十五日 東京行
新義州 丸十一月十九日 大阪行
咸鏡 丸十一月十九日 濟州島經由大阪行
慶南 丸十一月 九日 下關行
ひかり丸十一月十六日 新義州行
羅南 丸十一月十四日 北鮮行
釜山 丸十一月十五日 浦鹽行
平安 丸十一月廿三日 上海行
京城 丸十一月十五日 鬱陵島行
濟州 丸十一月十一日 江原道行
京城 丸十一月十一日 濟州島行
昌原 丸十一月十二日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
櫻島 丸十一月十四日 東京行
新義州 丸十一月十三日 大阪行
宗谷 丸十一月十一日 釜山行
公州 丸十一月十三日 濟州島行
慶興 丸十一月十一日 多島海行
全州 丸十一月十六日 仁川行
ひかり丸十一月十七日 新義州行
平安 丸十一月二十日 釜山上海行

○仁川取扱店 郵船回漕店
櫻島 丸十一月十二日 東京行
淨川 丸十一月十一日 大阪行
ひかり丸十一月二十日 新義州行
全州 丸十一月十一日 木浦行
豆滿 丸十一月十一日 海州行
盈德 丸十一月十三日 鎭南浦行
曾彌 丸十一月十二日 安東大連靑島行
平安 丸十一月十六日 上海釜山行

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行(群山木浦經由)
△千山丸十一月十二日午後三時出
△新港丸十一月十三日午後三時出
△高砂丸十一月十四日午後三時出
△第五世丸十一月十七日午後三時
△最上丸十一月十八日午後三時

●京濱行
△錦江丸十一月 九日午後三時出
△黎南丸十一月十六日午後三時出
△ 丸 月 日午後三時出
△ 丸 月 日午後三時出

元山出帆

●城津、清津、雄基行
咸南丸 十一月十二日午後五時出
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
黎南丸十一月十八日午後五時出帆

大連出帆

●上海、福州、基隆、高雄行(但し〇印は靑島寄港)
福建丸十一月十七日午後四時出帆
北嶺丸十一月十九日午後四時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回〇印一等船客取扱

大阪商船株式會社仁川支店 電二一〇、二二〇
京城國際運輸會社支店 電一一七九番
仁川京城通り朝鮮旅館 電二六一番
事務中央仁川本町[illegible]

內外科(入院隨意) 岩田病院 附屬 沃度注射院 [illegible]

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
本紙 每號金四錢 壹ヶ月金壹圓 參ヶ月 六ヶ月 壹ヶ年
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

【上海九日發】江蘇に對抗して二個中國の兵を配列して鐵道を遮斷し江蘇軍は鳳山路附近切に挑戰……
……ルシングフォルより着した報に依れば勞農……委員ト……氏は東部亞細亞に旅行……
……種々なる分子の代表の間に猛烈な……と交戰中のアグデル、ク……
……を奪取して居る
土政府信任案通過
【十日アンゴラ發電】……
墺國全鐵道罷業
【ウインナ十八日發電】墺國全鐵……
俗離山降雪
八日來の氣溫は更に激降し九日は……
……國內に於て開催する國產品評會……
▲十七日午前十時より同十一時に至る青山講師、園田講師……

地味で豚飼ひが道樂
英國新首相ボールド・ウイン氏

勞働黨の領袖マクドナルド氏に代つて大英國の首相となつたスタンレー、ボールドウイン氏は一九〇九年下院議員となつたが八年間鳴かず飛ばず平凡な一陣笠として過して來た。所が奇妙なもので一九一七年故ボナー・ロー氏が蔵相になつた時、秘書として人格の高い、信任の出來る人物を物色した際、最も無名のボールドウイン氏を推薦したのでボールドウイン氏はトン〳〵拍子に出世した。間もなく大蔵次官に擧げられ次いで商務院總裁となりボナー・ロー内閣には蔵相の椅子を占め對米償務辨濟に凡ならぬ手腕を示し、ボナー・ロー氏が病を得て辭職するやその後を襲ふて首相となつた。不幸にして昨年の總選擧には保守黨は絕對過半數を制する事を得ず勞働黨に政權を譲つたが茲に十ヶ月茲に再び第二次ボールドウイン內閣を組織するを得たのである。頗る地味な人で道樂は豚を飼ふこと、本年五十六歲。

森林は果して水源を涵養し得るか（一）
京畿道山林課　松永多鶴居

治山治水の問題が著しく世人の注意を惹いて居る今日、森林の水源涵養問題を考へて見ることも必要であらう。所が此問題は隨分永い間甲論乙駁、殆ど其去就に迷はされたものである。多くの林學者は森林萬能を唱へた然るに之に反對するものは樹木は水の浪費者であるとて盛に駁論を試みた。抑も此水源涵養問題が始めて發表されたのは一八七六年ドクトル、グレーベ氏に依つてであつた。其後近年に至つて一時ロシヤ及びアメリカに於て森林は河川の最低水位を高めないのみならず旱魃に際しては枝葉から多量の水分を蒸發する（中形大の樹葉一枚からは一日に一乃至三グラムの水分が蒸發される）から返つて地中の水分を奪取し、惡しき結果を來すものであると云ふ說が、有力となつた。又從來は林內と林外との氣溫及濕度の差、及上昇氣流を生ずる結果森林は降水量を增すものであると信じられた。けれども近來は是等の觀測方法に不備の點があつたことを發見され、シュベルト氏先づ之に反對し、次いでハンベルグ氏の如きは森林は降雨量を增加する作用殆どなしと說いて居る。要するに森林は降雨を促す傾向はあるも其增加量は從來示された如く著しいものではない。高山地方に於てはやゝ著しい場合もあるが低地或は小區域の森林に於ては殆ど關係のないものである。又森林は雨水を樹冠上に留めて其幾分を空氣中に蒸發する故寧ろ流水量を減ずるものであるとも說かれた。卽ちビューレル氏は一、五乃至一、八ミリの雨を抑留すると云ひ、プロイゼン、バイエルン及スキッツル等にて觀測された結果に依れば樅林は一八、七唐檜は二四、〇松は三〇、五落葉松は一五〇パーセントの雨を抑留すると云はれて居る。又水源地の森林を伐採すれば遂年流出量を減じ從つて水位を遞下するものであると論ずるものあり、之に對しシュリヒチング氏は平均水位は變化極めて少く規則なるものなることを指摘し、且メーメル河の如き上流森林が甚だしく伐採されたるに拘らず却て水位の漸昇せることを說いて居る。獨逸の有名な水理學者ハーゲン氏もプロシャに於ける多數の河川に就て觀測の結果水面は遂年遞下の根據なきことを例證し且大河川の流域內に於ける降水狀態が水面の昇降及流出量增減に如何なる影響を與ふるものなるかは未だ之を指摘することが出來ないと論じて居る。
結局森林の水源涵養問題は如何に解決すべきものであらうか。今最近の學說を併せて少しく詳細に觀察して見やう。

醫學上から觀た婦人の地位（三）
醫學博士　植松七九郎

◇男子の大腦よりも女子の大腦の方が、前述のやうに重量に於ても少くまた周圍も、女の方が二乃至三センチメートル程小さいのである。處が、この事實は今まで曲解されて、婦人は男子に比して低能であるといふ議論にされ、腦が小さくて輕いから智能が足りないと論斷するの材料にされて居る。然し、事實今日迄さういふ風に解釋されて來たことは、婦人にとつて甚だしく不利益なことであつた。
◇ヨハンセンの有名な生理學者のビショップといふ先生は、男女の腦の比較研究をして、女の腦は男の腦よりも小さくて輕いから、女は男よりも愚であると結論した。しかし先生がなくなつて、弟子が解剖して見たら、その腦の重さは千百グラムばかりで、女の腦の平均より遙かに少かつたのである。先生自身の論法でゆけば、先生は女よりも低能であると云はなければならないのである。又ガンベッタは有名な政治家で雄辯士であつたが、その腦の重さは九百グラム位よりなかつたさうである。
◇腦の大きさは、又或る程度迄は身體の大きさにも關係するものである。婦人の腦が男に比べて一般に小さいのは、婦人の身體が男に比べて纖細であるのも一つの理由である。又腦は常に知識の中樞であるばかりでなくあらゆる生活現象を司る中心であるから、腦髓が知識にのみ關係があると考へるのは誤りである。知識の中樞は腦の前部の所謂前腦といふ處にあつて此處が發達して居れば知識があると考へていゝのである。そこでもし、この部分だけを取つて男女を比べて見たならば、恐らく大なる相違はないだらうと私は考へて居る。
◇次に腦の中央部は、筋肉運動の中樞であつて、この部は男の方が遙かに幅も廣く溝も深いのである。これは男は筋肉運動を盛んにする爲であつて、男の腦が女のそれに比して重いのは、一つはこの部分が大きいからであると思はれる。更に腦の後の部分は感覺、感情、情緒などに關係があつて、此處は女の方が却て發達して居ることは一般に認められて居る處である。この部分はまた內臟に關聯し

秋の俳味
竹の島人

○白露の寂しき味を忘るゝなとは蕉翁の大頭領ともいふ酉之の句であるが、寂其者が、彼の俳諧であつただけに、其味を忘るゝなと、飽くまで寂一方である。現在の露であるけれども其果敢さは淡のやうだといつた古人があるが寂は其底にある彼れは礎に寂たる露の味は忘られなかつたらう
前日は寶々弱餘不淺存候、然らば其角も同首中には、東武へ歸國申候左候は今夕餞別の一會いたし度候所、丈草なと御合、暮前より御來駕待入候
長月十一日　ばせを
落柿舍主人
侍々今朝の吟御目にかけ申候
○白露もこぼさぬ萩のうねり哉
○古座や床ずりに萩の花　其角
これは芭蕉から門人去來へ寄せた消息である。これにある白露の句は、人口に膾炙して誰知らぬものもない位である。此句が私どもに與へる印象はいふせき草の庵、狹い庭、亂れた秋艸萋々たる露と、四邊の寂びた秋景色に囲まれて、そゞろ刹那的に詩的感興を催させることである。うねりの語は、確に三字であるけれども、なよやかな萩の枝を能く云ひ現し、そして白露を危くもこぼさずにゐる萩の姿を活してゐる。俳句の妙味は、僅々十七字で、短いものではあるが、それによつて四邊の情緒を聯想せしむる語を撰べて言へば句以外に何物かを捕へしむる點である。作句の上の工夫思索は、深ければ深いだけ可いのである何故ならば、それだけ句の上に靈妙又は奇趣を帶びた發想を爲し得られるからである。此白露の句の上にも、縱分然うした面影を傚へるものゝあることが知られる。（つゞく）

新しい出版物

▲紳士體操。櫻井博士の發案されたものを岡本校長が記述したもので強健な體力を有することは個人としても國家としても非常な幸福であり然も夫れが朝飯前に得らるゝ保健良法を幾多の經驗の結果今回公刊一般に推奬されたものである（十五錢京都市東山中外日報社內中外出版株式會社）
▲受驗用‖代數實力研究（第一冊）未定係數法 比例 方程式として編纂され取材精選頗る應用問題に分ち入學難救濟の一助に適した刊行書である（二十錢京城黃金町二京城高等豫備校）
▲受驗用‖幾何實力研究（第一冊）斯界に造詣深き諸先生が學生の實力養成の爲め編纂され難問をも興味津々たる裡に理解することを得學生の爲めに天來の福音と信ずる（四十五錢京城黃金町二京城高等豫備校）
▲正則ローマ字講習錄（本科第一號）我が國にはローマ字を教へる機關の無いのと今日ローマ字は最早國民須知の文字となりつゝある際に本書の刊行を見た事は喜ばしい一日も早く此の利器を應用して文化の促進に勉むることを推奬する（二十錢東京本郷區西片町一〇ノ三ローマ字ひろめ會）
▲朝鮮論（川島清治郎氏著）著者が本夏朝鮮を一見するの機會を得た時に在來朝鮮に對し紹介され或は論議された所と大に異なる點を發見し本書を草するに至つたもので日鮮關係を憂慮せらるゝ相互の人士は一讀の要がある（四十錢東京牛込區東五軒町一大日本社）
▲十分間白羽產卵鑑定法及廢物利用器具機械製作法（山內林藏氏著）養鷄之日本社の『養鷄生產物を有利に收益處理したる實例』の懸賞募集に當選した著者が其の實行方法を記述したもので同好者は一本を備ふる要がある（三十五錢西井藤敬賀郡松原村大字見六二山內養鷄部）

◇山口縣玖珂郡藤里村六字今津宝木一圓の河岸や石垣の隙間にヌタリ〳〵徘徊して居る千疋餘の白蛇が史蹟名勝天然記念物調査會總會で『白化動物の研究上及び實際遺傳學上の好材料として貴重なものだ』との理由から今後捕獲することを嚴禁された

商隊旅物語（25）
昇太郎

切取られた手（五）

然しもう日も暮やうとする頃でした。度々私の店に來たことのある、殊に今日はこのマントに二度も三度も言ひ値を付けた若者が這入つて來て、机の上に一包の金貨を並べて申しました。
『ツアロイコスさん。私は是非共貴方のマントを譲つて頂き度い』と同時に若者は金の勘定を初めました。然し私には大變なことになりました。私はたゞそれを、物見知らぬ人の眼を驚くことがあらうと掛けて置いたにすぎないのです。それを此の若者が思ひもよらぬ大金を拂つて持つて行かうと言ふのです。と言つてそれをどうすることも出來ません。又考へて見れば一夜の間で此のやうに莫大な儲けをしたと言ふ感もありましたので、私はそれを手離すことにしました。若者は喜んでそれを纏つて去りました。が、やがて又戻つて來てマントに縫ひ付けられた紙片を解いて私に手渡しながら『ツアロイコスさん、此處に何か書んでありますが、是はマントに付いてゐるものではありますまい。』と、申しました。
何氣なく私はその紙片をとり上げましたが驚いたことにそれには次のやうな文句が認めてありました
今晩前と同じ時刻に此のマントを持つてポンテ、ベッキオまでお出でなさい。そうすれば金四百枚を差し上げます。
私はまるで雷に打たれたやうに立つてゐました。私は又まんまと幸福を取逃し、肝腎の目的をさへ全然失敗に終らせたのです。そこで考へる暇もなく、金貨二百枚を掻き集めてマントを買つた人を追つ驅て申しました。
『恐れ入りますが貴方のお金を納めて下さい。そしてマントをお返し下さいませんか。私はどうしても其れをお譲りする譯にはまいらないのです。』
彼は最初はそれを冗談だと思ひましたが、私の眞面目なのを見て非常に怒つて、私を責め罵り、果ては摑み合にさへなりました。私はその組打の間にマントを引きむつて、逃げ出さうとしましたが若者は丁度來合せた巡査に加勢を頼んだので、私はとう〳〵裁判所へ連れて行かれました。裁判官は相手の訴へに非常に驚き、マントを返すやう申し渡しました。そこで私は若者に向つて、マントをもどしてさへ呉れゝば金貨二十枚でも五十枚でも、いや百枚でも餘計に以前の二百枚に添へてお返ししやうと申しました。勿論私のかなはぬ願ひもお金が役に立つたのでした。若者は遂に金を受取り私はマントを持つて勝ち誇つたやうに引上げましたが、その際にフロレンスの人々は私を狂人と思ひました。然し人々の噂が私に何の關はりがありませう。而も又此の仕事で御儲け得やう筈とは私より外には誰も知る人はないのです

創立廿二年の經驗に基く懇切無比の方法に依り完全に中學全科を獨習せしむ

大日本國民中學會

先づ智識を獲得し立身成功の基礎を作れ
現代の活社會に立つては中學卒業ぐらゐの學力を持つて居なくてはどうしても落伍者たるを免れない。いろ〳〵な事情で中學校へ入學出來ない諸君は一日も早く本會に入會して寸陰を惜んで苦學奮勵せられよ

中學講義を習ふ所へは何人も先づ本會を指摘して其の國家的大事業なるを賞賛せざるはない。斯の如き疊々たる會員は信頼を受くる所以であり然も他の講義錄に比し優越せる點が卽ち本會の特長である

◇本會の特長
▣講義が新しいから
▣會費が廉いから
▣指導が良いから
▣學科が正しいから
▣基礎が固いから
▣講師が善いから
▣卒業が早いから
▣成功が慥だから

會長　尾崎行雄
學監　文學博士 …… 理學博士 ……

大日本國民中學會　東京神田駿河臺
振替東京三〇〇〇　電話神田……

學校萬能の迷夢打破さる
諸君の努力次第獨力立派に中學卒業の學力と資格とがとれる實力競爭の時代遂に來る獨學者は奮起せよ！而して、先づ大日本國民中學會への入會を斷行せよ。

入會の絕好機來る
講義錄見本 規則書　ハガキで申込み次第無代進呈

資本金 五千萬圓
積立金 四千二百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
電話本局（長）一〇一・二八五・二八五八（夜間）　振替貯金京城一一番
支配人 永井 啓

パヴロヰッチ著　上田茂樹譯
帝國主義の經濟的基礎
（四六版函入布上製）定價金壹圓八拾錢（送料書留十八錢）
資本主義發展の段階としての帝國主義は今や世界の列強に共通の國策となつてゐる。その正體を正確に知悉する事は新時代の前夜にある我々に取つて當面焦眉の問題である。本書は「トロツキー」の右の腕といはるゝ勞農ロシヤの巨星パヴロヰッチが經濟上軍事上にその明徹なるマルクス主義の見地より帝國主義の本質を縱横無盡に解剖批判したるもの。資本主義社會の現狀とその必然的な歸結とについて正確なる知識を得んとする人士の一讀を要む

最新刊
カウツキー著 市川正一譯　資本主義と物價問題　四六判上製　定價壹圓五拾錢 送料拾錢
佐野學著　鬪爭によりて解放へ　四六判上製　定價貳圓九拾錢 送料十二錢
中澤辨次郎著　小作問題の新展開　四六判上製　定價貳圓五拾錢 送料十二錢
發行所 東京早稻田大學前通 振替東京六〇六九三　早稻田泰文社

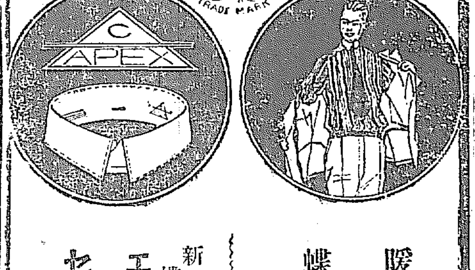
◎第廿五回新學期開講◎會員募集
漢學講義錄
內容見本無代進呈
◎文章軌範◎論語◎日本外史◎十八史略◎作詩◎作文法◎其他十數科目
東京市本郷區千駄木町　振替東京一一二一九四番　帝國漢學普及會

コール天
服地綿布商報進呈
中小學生服、職服、洋服、青年團服、作業服、乘馬ズボン、將校マント、防水雨具、半ズボン其他布類
厚司其他工場用品製造卸
名古屋市西區島引町一丁目　都築商店
電話本局四三六三番　振替名古屋六九二二番

宮田製自轉車

優良世界一
殊に耐久力は他車の十倍
數十萬愛乘家の保證せる
經濟的な宮田製を用ひらるゝは最も賢明な策と信じます
種類　アサヒ、國華　パーソン、サンライス　羽衣、ミスター
宮田製作所支店　名古屋市西區傳馬町四丁目　長電本局二六四五番
全國到る所に代理店あり

宮內省御用達
CHOYA SHIRT TRADE MARK



暖かく着心地よき蝶矢の子ルシャツ
新製品 蝶矢のエペックスカラー セミソフトカラー
東京日本橋際・大阪堺筋
蝶矢シヤツ製造所

二十四時間主義
八千代生命
御申越し次第保險案內送呈
東京市麴町區內幸町一ノ三

登記公告
法人及商業

株式會社設立○商號大昌織物株式會社○本店京城府冷洞七番地○目的一般物ノ製造加工販賣及之ニ附帶スル一切ノ事業……（以下登記公告、細字不鮮明）

支那或は再び動亂か
横暴なる馮玉祥を壓服すべく 張作霖は北京を攻撃する決心

【奉天十日發電】馮玉祥は段祺瑞を擁立し自分は呉佩孚に代つて天下に號令せんと企て段祺瑞氏に相談せず新内閣を組織し宣統帝を追放し又己の勢力範圍を擴張する等の横暴を敢てするより段氏は馮の所爲を憎み張作霖の天津入を促したものである張氏は此際場合によつては北京まで攻め入り馮を壓服して禍根を絶つ決心であるが馮の背後には英米もあり呉佩孚が殘黨を率ひて馮と合體する時は又復大動亂となり時局收拾が困難となるであらうと大分憂慮してゐる併し張氏は馮玉祥に對しては未だ決心して居るもの〻如くである

軍隊配置 區域を限定した

【天津十日發電】張及び段氏の部下多數來著しつゝあので當地の治安維持上何とかしなければ不安に堪えず協議した結果各國各軍隊區域を定めた即ち[illegible]は北[illegible]した

京天津間、胡蘆島并び北京奉天線間は山海關附近の各區域に於て守備する事になり九日以來各軍夫々配置に付き何等不安の狀況なき旨情報があつた

穀類輸出解禁

【奉天十日發電】總司令部は京奉沿線戰後設置の各外輸出を禁止して居たが昨日に至り正式に解禁する旨發表した

支那閣員を招待して カラハン設宴

【北京八日發電】カラハン氏は七日黄郛、王正廷、李書城等其他の内閣員、北京大學の京畿新教授等を露國大使館に招待し謝安親善の宴を張り新内閣の出現は支那を救ふものなる事を力說し此機を利用して在來の支那の主權を侵す如き支那の條約は全部廢棄すべしと强て露支協定は將來支那外交の好資料となるだらうと氣焰を上げた、之れに對し國務總理黄郛氏は速かに露支細目協定を作り國際の實を擧げんと力說し砂國監視の公民黨内で大いに赤化同志の親善振りを見せつけて散會した

西班牙を共和國とせよ
と…文豪イバニエーズ叫ぶ

【東京電報】=某所著電=地震後の東京を見物に來た機會に今年四月『小說の世界的影響』と題し講演を操った文豪イバニーズ氏は此の國西班牙から追放されたかたちで巴里に亡住したが「西班牙政府の軍國的色彩の濃れゆかねばかりか益々暴君風が吹き荒ぶ。もう默つてゐる時でない。西班牙は亡國だ。アルフォンゾ皇帝を引き倒せ。君側を毒るデリヴェラ首相一派の軍人連を殺り共和國を樹立せよ」と叫び出し巴里の聯合新聞に公開狀を發しアルフォンゾ陛下と現政權に挑戰を試み一齊に熱血を注いだ熱句を並べて共和國創造の爲め國民の血を沸かすべく努めた此の文豪の叫びは羅甸文明への耳目を動かしてゐる

ヒューズ氏 引退說傳はる

【華盛頓八日發電】米國々務長官ヒューズ氏は來年三月四日引退する事に決した、との確報傳へらる、其後任としては前駐英大使ハーヴェー氏ならんとの說がある

ロッヂ氏重態

【マサチウセッツ州ケムブリッヂ八日發電】米國上院議員ロッヂ氏の容態は漸次衰弱を加へる外別段變化なし

我が政府の回訓到着
日露會議未期近づく

【北京九日發電】芳澤公使は去月三十日露國側が提示した利權の主要的規定に關する對案につき直に請訓する處があつた結果日本政府は新對策に一般趣旨案件についての回訓は九日朝到著したから日露會議は十日頃で多分十日から續開さるべく未期も漸く切迫したもの〻謂である

駐日米國大使 ホノル、出發

【東京電報某所著電】現駐日米國大使は十一月七日クーブラント號にてホノル、に寄港し同日正午ホノル、商業會議所主催の午餐會に臨み同日午後橫濱に向け出發した

政本兩黨の合同は容易に成立すまい
が漸次可能性を帶びて來る

【東京十日發電】政本合同說が屢は每に寄合世帶たる政府の統一を缺かしむる事は無理からぬ事である物事に昭然なる高橋農相の如きは熱利のために盡々として政界に嵌据を來すは不可なりとしてゐるも これに目先の利く昭田氏を醒してゐるのだから今は其時期にあらずとして此問題は容易に成立すべしとも思はれないが今も此問題が消滅してしまふとは勿論思はれない、政本共に將來自然の立場を瞭解せんがためには機々の機會に於て變更となく此問題を

合同は不可能でない
岡崎邦輔氏語る

【東京電報】政本合同說は近來頻りに唱へられて殊に故原總裁の沒後を兩黨で望んだ事から更に一段雙方の感情が緩和された譯で恰も急に合同が出來るもの〻樣に見えるが實際に於てはそう手取早く合同は出來ない何しろ其感情が未だ生れて居ないのだから併し元來兩者の間は別に主義主張が異つて居たと云ふ譯ではなく唯護憲内閣を支持するかせぬかで分離したので言はば感情問題なのであるだから感情さへ元へ戻らば兩黨の合同は不可能ではない現在の主張に於て一も普通で多少の制限をつけるとかつけぬとかの外に別段大した主義の相違はないのだ兎に角今回の法案で兩派合同の氣運が著しく濃ふた事は事實である

整理聲明書 政府で發表

【東京電報】政府は緊縮政策を徹底的に斷行すると共に國民に其眞意を周知せしむるための整理聲明書を脫稿し近く發表すると

經返すべく其都度之が實現化する可能性を帶びて來るものとも見られる又現内閣としても今後整理問題に鐵道問題の如き幾多の難問が現れそのため何時迄も三派が圓滿に行くものとは思はれない何時かは三派決裂の日なきを保し難しとなし加藤首相としては其場合に處する充分の考慮をしてゐると云はれてゐる

本黨稍々動搖

【東京電報】政本合同につき各方面の往復頻繁なる際本黨内の床次系と中橋系との反目次第に激烈となり中橋系約三十名は脫黨政友會に入黨する機運濃厚となつた此傾流實現するとせば本黨の分解作用は早くて議會前遲くも議會中に出現すると觀測されてゐる

海軍異動【東京電報】

十日左の如く樺山少將ほか陸奧阿蘇扶桑艦長の異動を發表された

第一艦隊參謀長兼聯合艦隊參謀長少將 樺山可也
免本職兼職
補吳鎭守府附
陸奧艦長大佐 原敢二郎
免本職補第一艦隊參謀長兼聯合艦隊參謀長
阿蘇艦長大佐 高橋三吉
免本職補扶桑艦長
扶桑艦長大佐 米内光政
免本職補陸奧艦長
海軍大佐 丹生猛彦
補佐世保鎭守府附
鬼怒艦長大佐 竹内正
免本職補橫須賀鎭守府附
夕張艦長大佐 山口延一
免本職補阿蘇艦長

下野信之氏【大阪電報】

大阪府立避病院長下野信之氏は十日朝十一時腦充血で死去した享年七十歲

藏相の態度は强硬
三派の要求は跳ねつける

【東京電報】政府は鐵道建設問題に關する三派の要求を以て無理難題なる要求となし仙石鐵相の改主從主義を原則として若干の讓歩は爲すも三派が要求するが如き五千萬圓乃至五千五百萬圓といふが如き要求には斷じて應ずる能はざる事に決定した政府の態度が右の如く決定したる以上今後三派側が如何なる態度に出るかは判らぬが結局は四千萬圓見當で折合ふ者と觀られてゐる

仙石案に 加藤首相は贊成

【東京電報】鐵道問題につき加藤首相も與黨の要求は稍非難であるとて仙石案に傾いた其理由は各種非募債主義の堅持上多額の鐵道建設費は不當と云ふにあり首相自ら三派を極力說得する事となつたと尚之につき貴族院の向背は幸無四派は仙石案に贊成し研究公友兩派は鐵道從主義に反對を表明するに至つた

研究會常務員會

【東京電報】貴族院研究會は十日午前十時より事務所に於て常務員會を開き主として常務員改選問題につき協議したが子爵及勅選級の人選に付ては未だ充分意見の一致を見なかつた併し何時迄も此の儘遷延させて置く譯には行かず貴族院改革の調査も新常務の決定を見る迄は手がつかないので此の際取急ぎ之を決定する必要があるから次の週の委員會定日（日曜日）には之れを確定し得るやうに相互に盡力しやうといふ事を申合せ正午散會した

陸海兩相の文官制
それは實現困難である

【東京電報】與黨三派は陸海軍の文官制を主張し居るも陸海軍兩省共現行制度の改正を必要とする輿論を驚惑してゐるので陸海軍でも他遂武官大臣を固持するものに非ずとし秘密裡に文官大臣の實現に就ての使應を考究して居る内容は極秘なるも文官制は出來得る限り現武官大臣の職權を讓渡するも此は全く豫算大臣として現在の陸軍局長の權限を擴大する程度に留め行政上の必要より起る軍隊の指揮權はこれ認をむるも文官大臣の帷幄上奏ばこれを認めず國防上の大方針は軍部最高諮詢會議の決議に依ることとし居る爲めたとへ文官制が來議會を通過するも陸海軍が斯かる主張を曲げざる限り文官大臣の現を出づるは相當困難であらうと

上旬貿易

十一月上旬に於ける大阪、神戸、門司、長崎各港に於ける輸出入貿易額は次の如くである（大阪以東は十日電線故障のため電報未著）

大阪【大阪電報】

輸出	一二、九八七、〇〇〇圓
輸入	七、六〇〇、〇〇〇
出超	四、三八六、〇〇〇
一月以降累計	
輸出	三四九、〇二三、〇〇〇
輸入	二三六、三七八、〇〇〇
出超	一一二、六四六、〇〇〇

神戸【神戸電報】

輸出	一六、〇三五、〇〇〇
輸入	一五、一三三、〇〇〇
出超	九〇二、〇〇〇
一月以降累計	
輸出	四八六、八八八、〇〇〇
輸入	一〇一三、五五四、〇〇〇
入超	五二六、六六六、〇〇〇

門司【門司電報】

輸出	五〇九、〇〇〇
輸入	二、二六五、〇〇〇
計	二、七七四、〇〇〇
入超	一、七五六、〇〇〇
一月以降累計	
輸出	二四、〇六七、〇〇〇
輸入	八一、八六三、〇〇〇
入超	五七、七九六、〇〇〇

長崎【長崎電報】

輸出	七六三、〇〇〇
輸入	七九五、〇〇〇
入超	三二、〇〇〇
一月以降累計	
輸出	一一、一二三、〇〇〇
輸入	一九、九七六、〇〇〇
差引入超	八、七五三、〇〇〇

外國電報通數

十月中京城郵便局取扱に係る外國電報通數は發信三百五通著信四百五十九通中繼三千二百八十通合計四千四十四通にして之を前年同期に比すれば一割四厘の減少である

副業獎勵成績
著しく見るべきものがある

朝鮮が産業開發の一助として副業を近著しく副業の獎勵をなし、現在相當の成績を擧げつゝあることは世間周知の事實であるが、現在朝鮮に於ける副業の主なるものを擧げて見ると藁細工、蠶絲、養豚、紙、機業等である。而して此の内殖産局副業係に於て獎勵しつゝあるのは藁製品中の繩、叺、莚の三種であつて之が獎勵の方法としては左の三つの方法を採用して居るのである。

製造方法の傳習

第一に製造方法の傳習であるがこれは叺及莚の製造には講習及傳習會を各地一ヶ所に於て數日間開催し、其の製造方法を傳習すると共に、特に叺に就ては品質を一定する爲め製作標準を定め之れを一般に示して、尚ほ主なる生産地には標準品を定め其の生産の統一を期して居るのである。

製造機具の配付

第二に製造機具の配付であるがこれは手織機器、莚の無償配付をなし、これによつて共同購入の勸誘をなすとか、或は補助金を交付し、或は木工を傳習せしめて機器、莚の製造販賣を行はしめて居るものである。

生産組合の設立

第三には生産組合の設立が獎勵せられて居るが、これは一郡叉は數郡を區域として、生産組合組織をなさしめ、而して主としてこれにより生産數量の增加、生産品の檢査及共同販賣等に當らしめて居るのである。

以上三つの獎勵方法を採り一方當局としては生産檢査が嚴重に行はれて居るが之は元來道に於て定めた規則に基き又は道の檢査の下に組合の規則に從ひ、標準を定めて施行し來つたものであるがそれを總督府は各道の檢査標準が區々に亘るを慨れて各道をして標準品統一のため一定の規則を設定しこれによつて嚴重な檢査が行はれて居るのである

副業の成績概況

更に此成績に就き當局者の語る所によれば繩、叺、莚共に獎勵當初に比し、非常に其の生産を增加し、これによつてこれまで多くの内地品を移入しつゝあつたものも、今は殆ど其の移入を防遏するに至つたとの事であるが其の生産額は改良叺に至つては二千萬枚を超え獎勵着手以前の二十倍に達し、鮮内需要の九割餘を占め、これが爲め内地叺は今日に至つては二分五厘に下り、又繩は三千六百餘貫の生産となつたが一時内地の移入を阻止したものも、此移入となり恰も現今に於ては二分以下に至つたとの事である。以上の外藁縄、蠶絲、養豚、果樹栽培、製紙機業等も各地に於て夫々獎勵が行はれて居るがこれ等農家に於ける副業と認められると云ふ。朝鮮の副業は決して尠少ではないが右は更に調査中に屬するものであると

滿鐵理事會議
安藤局長大連へ

滿鐵の爲め東京に出張中であつた安藤京城鐵道局長は九日午後七時二十分京城驛發列車で大連本社に出張したが用件は勿論朝鮮線の經營に關する總督府還元に關する滿鐵側の細部打合せである記者の訪問に對して滿鐵側の提案は本社に行つた後でないと解らぬそれまでは一切語らない事にして居ると又語る材料も持たん理事會議は自分が到著と同時に開いて異れる樣打電して置いた七日附任して一週間位で歸るつもりであると語つた

新航路は
朝郵で受命か

長崎、大連、朝鮮の三角航路に對する大阪商船、島崎、朝郵三社の競爭は新來研究を續けた結果となり何れが受命會社となるや日下當局に於ける豫算の都合上補助額等も未定の折柄とて全く五里霧中の論說であるが某消息通の語る所によれば大阪商船、島崎の二社は從來本航路とは多少の關係あるも該航路に對する研究の大部分を總督府に於て助けたる事は當然で且つ朝鮮事業保護の意味よりしても當然朝郵に下命すべき性質のもので過般來朝郵に於ても既に二三の新船を購入せるは之に對する豫め準備行動と見て可なる點もあり上の關係より該航路の受命は多分朝郵の手に歸するであらうと觀測されて居ると

山口監察官
復興局に入る

【東京電報】朝鮮總督府の行政監察官山口安憲氏は近く發表さる〻事となるが早くもその第一歩として十日左の如く發表され監察官職を廢止に伴ひ

任復興局書記官（三等） 總督府監察官 山口安憲
依願免本官 總督府技師 前田春水
總督府産業技師 前田春水
願に依り本職を免ず

未來の農相は誰
野田氏ではあるまい

【東京九日發電】未來の農林大臣は何れの方面から出るかについては消息通は曰く

加藤首相の肚もまだ決つてゐないと云ふ事が事實であらう、殊にこれを政友會の野田卯太郎氏に擬してゐる等は全然思はれない第一これを政友會に割與することは四、三、一の比例を破るばかりでなく加藤首相乃至憲政會としては相當勢力の方面にも考慮し櫻井や貴族院の方面にもまいだらうから加藤首相もこの問題に關しては滅多に口を開くことも出來まいと思ふ

年内には朝鮮へ…と
久保田東拓新總裁 壯快な態度で語る

【東京支局特電】東拓總裁久保田政周氏を訪ね朝鮮に對して所感を叩けば極めて壯快なる態度にて左の如く語る

イヤ朝鮮には明治三十二年京釜鐵道の事として赴任の途中京城に五日間滯在した許りで別段取り立てゝ言ふやうな印象も殘つてゐない唯局に當面した關係から多少は知つてゐる位だ、會社のことは今日初めて理事會議を開いて從來の經營狀態や社員の配置等に就ての報告を聽取したまで〻唯今のところ全く就任早々のことであるから語るべき抱負も有たないが兎に角これまでの東拓經營振は主たる使命の土地經營の仕事よりは却て金融方面のみの經營に傾き過ぎた嫌ひがあつたやうだから此際十分自分は朝鮮にかけては全く素人だが會の主義理を斷行して東拓使命の遂行に努力したいものである何分から一應朝鮮の實際を見た上でなければ何事も語り得ない是非共年内には朝鮮に出かけたいと思ふ

聯合教育大會
申込者への注意

十日十時半より府廳に於て朝鮮教育會、京畿道教育會、京城府教育會等の幹部は來る廿二日より三日間京城公會堂で開催する内鮮聯合教育大會に參會する内地よりの出席者は東京、金澤、福岡、名古屋、大阪、京都、神戸、廣島外計十一都市教育會員約百名にして朝鮮内に於ては十日迄主催者京城府教育會宛の出席申込者は平北道、全北全州郡、同沃溝郡、黃海道海州郡、慶南居昌郡、江原道、慶尚南道等の教育會であるが開會期日迄には尚十日間の猶豫しあるから申込者は今後に增加する見込みなるも來希望者は廿日頃迄に京城府廳内同府教育會係宛申込まれたしと

大和民族の使命（五）
海軍中將 佐藤皐藏

私は基督教を非攻せぬが何日と云ふて内部に入らず外部に在つた方が好く判るものである。豫予たる主義と云ふのではないが私の見る處では、基督教は猶太教から分れた宗教であるが、其の猶太教は何う云ふ宗教かと云ふに神は一より外に無いと云ふて他の神々を極力排斥する。之が即ち排他的思想である。又猶太人は自らを天の仙人と稱し他人種を天の惡徒と卑しんで居る。此の邊の事は土耳古に於て若し耶蘇教徒が他宗徒より殺された場合は夫れが小數なれば大に國際に問題にせられ、此の反對に耶蘇教徒が他宗徒を殺した場合には誰も口を緘して語らず蹂躙される事がない。兩者互に虐殺し合ふて居るのに世の中に傳はるものは、耶蘇教徒の殺された場合のみと云ふ樣な事が基督教徒の排他的精神に依る結果である。此の他同一宗教内で戰爭して互に相爭ふたる處に於てはマホメット教すら基督教には及ばぬ。加ふるに排他的な宗教である。」

○

之に反して我國は果して如何であるか。之は冷靜に聞いて戴きたいのであるが、大局より推して語るに我國建國の理想は廣大無邊、決して排他的でなく頗る大きいものである。各民族建國の理想は神話等に依りて時に明瞭に教へられるが、我國の神代の物語りやとつては神武天皇即位の御詔勅等を稀稀の神話には非常に偉大な排他的精神があるが我國には夫れがない印度支那其の他の文明は悉く採り入れて向上發展して來たのである。

○

德川時代に至つて鎖國し階級制度等も作られたが、明治天皇御即位せらるゝに及び悉く廢せられた。大帝の御詔に

よきをとりあしきをすててとつ國におとらぬ國となすよしもがな

と云ふのが有ります。此の御精神に依り國民は導かれて遂に今日の隆盛を致したのであります。然し乍ら明治大帝の御抱負はこんな處で止まるものではなかつた

國といふ國のかゞみとなるばかりみがけますらを大和魂

と云ふ御製が有るが此の御精神は日本は世界を征服せよと云ふ如き御抱負ではないのである。世界平和の師表たる國民となれと云ふ御意味である。此の御精神の下に日本が發達し今や東洋諸國より驚異者たる地位を作られたのであるが然るに今日は如何であるか。

○

東洋民族の指導者たる中心地位を失ひ殊に支那には其友情をすら失墜した。之には歐米諸國の惡宣傳も有らうが國民自身も悪かつた一等國になつた驕慢を顏に掛け他洋種族を眼下に見降し共存共榮の代りに彼等を壓迫して利益を獨占せんとして居る。斯くの如きは建國の精神に悖るのみならず、明治天皇の御製の御精神にも副ふものでない。故に此の誤つた態度を改め速かに共存共榮の途を講じなくてはならぬ。殊に朝鮮人諸君は今や陛下の赤子である。互に提攜して共存共榮の實を擧げねばならぬ事論を待たぬのである。

○

此處に特に注意せねばならぬ事は皮膚の白い黒いで人間の上下が區別せられるものでなく、又人種に依つて法律上其の他の價値が何等變るものではなく、個人間の優劣は世界に於ける優勝劣敗の法則に依り、働きあり能力ある者は必ず勝つものである事を忘れてはならぬのである。」

支那絹布不況

京城に於ける朝鮮人向衣服地の供給は從來内地及支那方面より多額の輸入を見來綿絲では滿陽木綿が尚移入品に壓倒され乍らも姿を現してゐるが絹布地に至つては全く内地品か支那輸入品かによらなければならない狀態である京城一ヶ年間の絹布貿易高は確實な統計は示してゐないが先づ三百萬圓見當と觀測され京城より全鮮に配給されてゐるので朝鮮家庭向としては衣服地の關係から支那絹布三八、紋織の類が喜ばれ内地製品羽二重は夫れに次いでゐる今夏輸入奢侈品課稅實施期日前に利を見るに敏な京城の支那大商人は約百萬圓の支那絹布を仁川に陸揚げして課稅實施後大に利得を擧げんとの見越は見事に裏切られて最近の絹布一般購買力は見るからに減殺されて課稅實施後の購買力を見越した支那商人は百萬圓の仕入品が今にはかくしく捌けず昨今大弱りの態である

濱田拓殖事務局長
＝鮮内旅行日程＝

日下滿洲各地視察中の濱田拓殖事務局長は十七日奉天發安東を經て鮮内に足を踏み入れる筈であるが鮮内に於ける視察日程左の如し

十七日 奉天發安東、平壤一泊
十八日 平壤發京城一泊
十九日、二十日 京城滯在
廿一日 京城發元山、咸興一泊
廿二日 咸興發京城、一泊
廿三日 京城發仁川、即日京城
廿四日 京城發大田、木浦一泊
廿五日 木浦發大田、馬山一泊
廿六日 馬山發釜山著、乘船
廿七日 下關著

公會私會

◇總監の茶菓饗應 公立普通學校新任内地人教員講習會の教員六十四名は十日正午京城倶樂部に於て政務總監より茶菓の饗應を受けた

◇衡平社委員會 衡平社京城本部の委員會は十日午後四時より仁寺洞の事務所に於て開催し衡平運動に關する將來の方針及び皮革會社を設立して基金を得ると云ふ件に關し協議した

人の消息

▲松村少將（鎭海要港部司令官）夫人外二名を帶同し十二日朝入城する豫定
▲李鍝公同妃殿下 十日午後七時著連山より歸城
▲李允用伯爵 金泉より同上
▲小島常世氏（遞信局副事務官）主要郵便局事務視察の爲南鮮地方出張中の處九日朝歸城

多服がなくて馬賊に投ず 支那の兵隊さん

問島も多事に入らんとするに際し多服の配給も無ければ給與も[illegible]

呉佩孚の密偵 東三省に入込み

[illegible]

鎭南浦野球戰

本年掉尾の大野球戰は九日午前十一時から[illegible]

長唄演奏會

[illegible]

映畫 ▲喜樂館 十一日より映畫差替[illegible]

ぜんそく 如何程永年の難疾も治す家傳藥あり貧しく分與す困難者申込次第發送す 播磨明石郡玉津村 日輪寺

月やく とまり不順で何となく身體惡く心配の方は良法有至急申込あれ教ゆ 愛知縣津島町本町 飯尾產科院

大川内ノは炎 腦病・神經衰弱・神經痛・胃腸病・婦人病 來テ實效ヲ知ルガ一番

正誤 本月二日三日掲載日本毛織株式會社株券失效公告文中大正十三年十一月二日トアルハ大正十三年十一月一日ノ誤リニ付訂正ス

京日案内 五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢但名ハ壹回毎ニ貳拾錢増料金ハ前納ノ事

公債 債券特別高價に買受申候。御報次第參上 京城黃金町三丁目若草町停留場前 佐野喜平次 電話本局六七六番

公債 時價より高價買入地方は御照會次第返信 京城明治町郵便局前 竹下金融部 電話本局二二四〇番

恩給 年金 低利即時立替（極秘）取扱 京城竹添町一ノ八二西大門警察前下車東入ライジンクサン自動車商會

恩給 年金 低利即時 新規及更正證書は即時前金に限度迄 公債賜金保管 京城府古市町三五 江州屋本店 電本六九一番

恩給 規定御申込第送早す 勸業債券 百貨買入 每月豫約表あり 京城府若草町今村病院裏 西村商會 電本二六三番

古本 高價買入 ●是非御試し乞ふ ●御報次第參上仕候 京城本町二丁目 電話本三一一九五番

古本 高價買入御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六 文光堂書店 電本參參參四八 振替京城參參七〇

琵琶 教授 筑前琵琶一式 洋樂器附屬品 京城府黃金町三丁目二九二 本多旭映堂

買入 御不用の洋服靴類及諸道具一切高價買入ます 遠近に不拘御報次第參上 黃金町三丁目永樂町停留所前 二九二佐賀屋洋服店

ほねつぎ 一切の治療の御依頼に應ず 明治町中島病院裏へ移轉 柔術道場

貸家 古市町電車通り南側 岡崎町向好適一戸外に 車御便利な日當良水道專用 古市町（電本一八八二）鶴野商會

貸間 閑靜なる新築二階家方を家族的に御世話致したし 官吏、會社員、學生の御 櫻井町一丁目一番地（吉野館裏向側）吉原

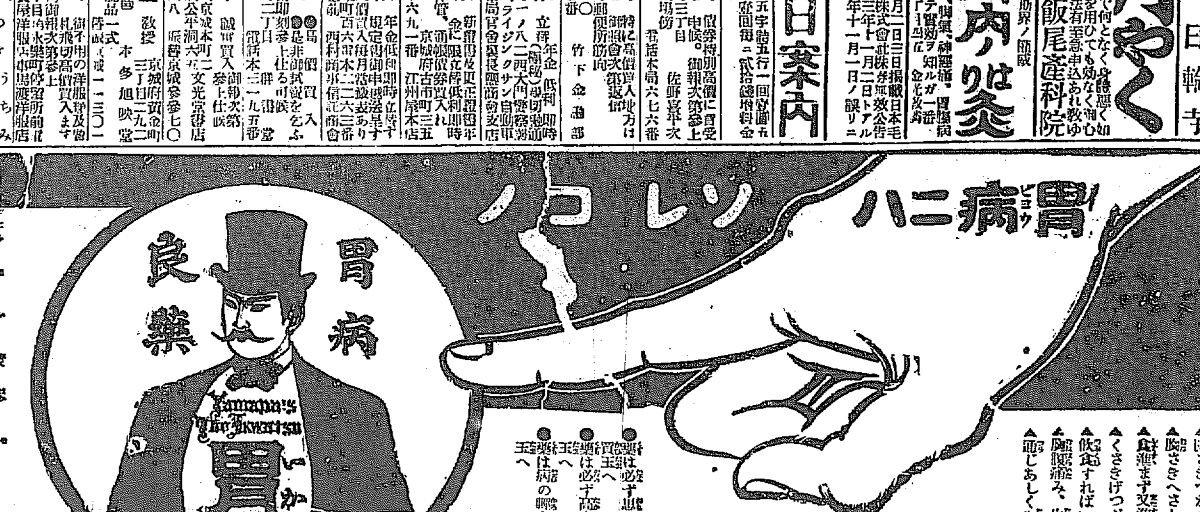
轉居 左所に於て齒科醫術の診療に從事す 京城永樂町二ノ九 本町通り 橋本消久郎

女事務員採用 京城達者なるもの履歷書携帶本人來店のこと 南大門通 三國商會

黑燒 元祖一切黑燒所 カワウソ 蛇類一切取揃 京城太平通一 小松商會藥房

肺病專門治肺劑

▲牛乳豊富▼ …△品質本位▽… 御見舞に牛乳券が最適 朝鮮總督府醫院 京城東小門外 平山牧場 電話光化門一三三六



胃病の兆候
▲胸さきつかへ胸惡く
▲胸さきへさしこみ
▲食進まず又過ぎ
▲くさきげつぷいで
▲飲食すればいたみ
▲腹痛み、生唾いで
▲惡しあしく水を吐く

●胃病は必ず思ひ立たる時胃活を
●胃活は必ず滿きもの〻買ひ
●胃薬は病の瞬き間に買ひ玉へ

帳佐醫學博士が醫療に宜しきを得胃の諸症に對して顯著なる效能ありと推獎された

胃活を
御用ひあれ
胃活の特色

（一）胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして效能偉大である
（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃劑である……故に
（三）持藥として用ふるも後に害を殘さない

定價 一圓・五十錢・三十錢・二十錢
大阪市東區南久寶寺町二丁目
本舖 山田安民藥房 振替大阪二〇二〇番
●販賣所は全國各藥店にあり直ぐ求め玉へ

鐘のローマンス【五】

由緒深い鐘樓の傍

近頃發見された東岳先生の遺蹟

大和町曹谿寺=その二

つい先頃のことであつた、二十五六の美しい一人の女性が突然曹谿寺を訪れた。その服裝や言語動作からして中流以上の家庭の婦人であることが想像されたが總の姉くその女性は本町五丁目附近に住む某紳士の夫人であつた。和尚に面會を請ふた夫人は泣く〳〵懇しい自分の煩悶を訴へすべてを告白して和尚に教を乞ふたのである。◇夫人はずつと以前から基督を信仰して居た、現在でも教會の門をくぐり一個のクリスチャンとして神の教へを奉じて居るのであるから當然神の前に跪くべきであるのを佛門に縋つて來たことは寺の人々の不思議とする所だつた。が夫人の苦衷を聞いた和尚は哀れの情にそゝられて佛の教へを諄々と教へ論してやつた。それが縁となつてその夫人は今でも教會に通ふ傍ら曹谿寺を訪れるとのことで同寺に絡まる最近のエピソードである◇

寺の鐘樓の邊に有名な詩人『東岳』の遺蹟を發見したことは今から十一年前のことである。元々同寺が今の場所に移される以前に其附近の畑の中から成化年號(成化は明の年號で今より約四百年前)と刻いてある瓦や鐘樓の二字を刻した高麗朝時代の物と見られる瓦が堀出されたことがあつた。或は又山門を入つて左に當る崩れ掛かつた鐘樓の礎石の破片を發見しその形跡が突代の物と鑑定される證左であつた事など歴史的に由緒深い場所と見られて居る所へ更に『東岳先生詩壇』の六大文字を彫り嵌んだ岩壁を發見して益々注目を惹く場所となつた◇

東岳と言ふのは今から三百年前に詩人として知られた李安訥氏のことである色々の遺物を綜合してみると東岳が偉大なその詩を作り想を練つた所は確かに今の鐘樓の附近であつたらしい『東岳』と言ふ號が既にそれを物語つて居るかのやうにも思はれる。何れにしても曹谿寺は歴史的に忘るべからざる所であらう◇

曉の靜寂を破つてけたゝましく鳴り渡る鐘の音から之らの物語りが聯かに思ひ出される。わけてもあの鐘樓のあたりに戀を語らひ合つた慰みの丘や其處の廢墟を認めて戀の奴に破滅した囚はれ人等にとつては一層深い思ひ出となろう。遠く西大門刑務所の囚人等の耳に聞え來るのは同寺の鐘の音だと言ふそれは獄舍か曉ざつて居ることや氣流などの關係からでもあらうその鐘の音を聞く時に彼等は足からひた〳〵と懺悔の情がつめよせて來て自づと手を合せ經文を誦すると言ふそれは出獄した人の懺悔に依つて語られた話である(寫眞は東岳先生詩壇の碑)

名士の邸宅を襲ひ

兇器を突付け脅迫して大金強奪

―武器を携帶せる賊團の一味―

道刑事課に檢擧さる

京畿道警察部刑事課では數日前から金警視以下總出となり秘密裡に活動を續けて居たが十日朝に至り漸くその手蔓を掴み得て主犯者並に共犯者三、四名を逮捕すると共に匪賊團數名の潜伏ケ所を突止めんとし極力捜査に力めて居るが本事件は近來の重大事件であると見られ多數の武器を携帶し府內某洞の有名な富豪某氏に押しかけ兇器を突き附けて軍資金の提供を迫つた外目星い名士の邸宅十數ケ所に同樣の手段を以て脅迫しその被害者少からず人心恟々として居る所へ漸く之を探知した刑事課の活動に依つて一味の逮捕を見るに至つた其詳細に亘つては捜査上の都合もあるので特に差支へない範圍に於いて報道して置き改めてその眞相は發表することにする何れにしても近來の大事件として當局者は目下其檢擧に全力を傾注して居る

肺ヂストマ

罹病者の迷信

警察部では先般、府內各署に對して朝鮮に於ける獨特病とも云ふべき肺ヂストマ病の治療方法に對する種々なる迷信及びザリ蟹採取等の狀況に就き照會中であつたが、今、西大門署の管內、礫峴駐在所からの報告に依れば、同地方の民間には、若し該病に罹りたるときは、家財一切を賣却し家族全部が他所に轉住すれば自然全癒するに至るとの迷信があり

また水色駐在所の報告に依ればざり蟹の採取に就ては今回發布の府令に依り法令違反の點は殆んど徹底してゐるやうだが何故に之れを禁ずるのか徹底せぬもの多く、從つて罹病のことに就ては半信半疑の體でざり蟹を採取しては食用に供するものがあるとは困つたものである

巧妙を極めたる

列車內の荷物拔取

荷物列車を合鍵であけて

九日朝京城發京釜線四十一列車の手小荷物列車のドアーを合鍵であけてトランク其他約十個の小荷物の中よりシャツ其他約二百圓に相當する物品を竊取して何處ともなく姿を消した列車泥棒あり車內に遺失しありし一尺二尺角位のボール紙及麻繩の燃殘りにて斯くと知り大騷ぎをなしたが其方法頗る巧妙を極め列車乘務に熟練精通した者の仕業であると見られてゐる

宇都宮大火

三十餘戸燒く

九日午後十一時宇都宮市塙田下宿屋東屋附近より發火三十餘戸を燒き十二時鎭火した附近には縣廳女子師範小野田々斷邸等あり一時非常に混雜を呈した損害原因不明取調べ中(宇都宮電報)

平和祭

全國一齊に擧行

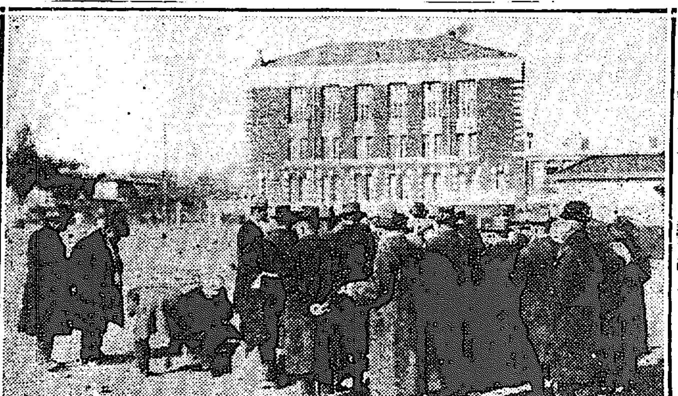
十一日は恰も歐洲大戰が終結を告げて六周年目の平和克復デーに當るので、我が國は勿論、全世界を通じて各神社國體は[illegible]戰死者追悼及び遺族慰安の爲め平和祭を擧行することになつた、東京では大戰[illegible]の主催に依り曉に各所に記念講演會並に遺族慰安音樂會が開かれたが、十一日は午後五時より丸ノ內商工奬勵館に於て澁澤子、學士院大學板倉教授及び東朝の下村宏博士等の平和克復記念講演會が催される事になり、又神戸在住外人間に於て各領事館聯合平和祭の式後に記念講演會を試みる事に決定した(東京電報)

憤死した

國志の遺骸

陸軍墓地へ埋葬

昨米利加の排日問題に憤慨し去る五月三十一日米國大使館隣井上子爵邸にて切腹した無名の國志の遺骸は當時國民對米會が引取り國民葬に依り青山共同墓地の一隅に埋葬されたが同會の頭山滿、內田良平氏等は憂國の士の靈を共同墓地に埋葬し置くは非禮なりとし陸軍當局に交渉中の處愈々青山墓地に移す事を陸軍省より許可され同墓地に移される事となつた(東京電報)



新府廳舍建築工事現場說明

京城府駒田技師は十日午後一時より新府廳舍建築敷地に於て十五日府廳で執行さるべき新廳舍建築工事請負ひ指名入札者十四名に對し建築に關して詳細に現場の說明を行つた

積雪三尺

交通杜絶す

八日午後から中國北九州地方に降り出した雪は十日に至るも尚やまず鳥取縣比婆郡高野山村方面は積雪二尺三吉町は六寸中國山脈赤名峠は三尺にて陰陽の交通杜絶した(廣島電報)

京都地方初雪

京都地方は十日朝一時半より初雪あり例年より三十日早し

滋賀縣の積雪

滋賀縣地方は九日夜來氣溫低下し十日朝二時より初雪あり彦根三十四度に低下し積雪三寸に達す(大阪電報)

高松は暴風雨

高松地方は九日夜來暴風雨激しく大阪神戸方面よりの各汽船は七時間乃至八時間延着す(大阪電報)

チブス

府內竹添町一ノ廿四永田俊夫(二〇)は十日腸チブスと判明順化院に收容

ハシカの病原體

草間博士の發見

發疹チブス病原體を發見して一躍世界學界に令名をはせた北里研究所の慶大教授草間博士は今迄世界學者の齊しく疹としてゐたハシカの病原體を發見し九日午後四時醫大醫學會第五回總會に於て之れを發表した(東京電報)

チブスに感染

府內玉仁洞四六番地看護婦吉田ヨシ(二〇)は順化院で患者に附添看護中、パラチブスに傳染の疑味があつたが八日に至り同病と決定された

本社特約漫畫

マック、グーフス家庭の卷(一)

憎むべき色魔博士

良家の婦女子數十名を弄ぶ

―婦人患者の弱點に附込み自動車で旅館に連込んで―

山內保(四五)の醜行暴露

東京府下多摩川の料理店旅館として人に知られて居る水光亭に最近より二年越に亘り一週間に三四度は必ず幌深い自動車で出入する怪紳士があるが其都度必ず同一の婦人が同伴であるが不思議にも同一の婦人が三回五回と續いた事がないいつも同乘婦人は違つてゐるそして夫等の婦人等は非常に美しく一見貴婦人又は良家の令嬢と云ふ事が分る同亭のもの始め其自動車を目撃する附近の人々等も該紳士の何者なるかを知らないが此紳士こそ市內麹町區平川町十五番地閑院宮邸に近き豪奢な家に生活する醫學博士山內保(四五)で彼は[illegible]及び細菌學の大家として人に知られて居る[illegible]受ける患者の多くは殆ど知名の資産家に多く彼は患者が醫師を信ずる弱い心理を惡用し美貌の婦人患者と見れば片ツ端から甘言に乘せ誘惑となく散歩と稱し自家用の自動車に乘せては水光亭に連出し離れ座敷或は待合に[illegible]を遂げて居たのであると稀代の色魔山內は明治三十八年帝大を卒業後佛國巴里に大正二年迄留學して居たが在佛中も操行治まらず留學生間にも指彈され殆ど親交ある友人もなく日夜婦女に浮身を窶し[illegible]

蛤洞の火事

十日午後六時頃府內蛤洞九の鍛冶業李良雙方煙突より出火し藁屋根三間を燒失して鎭火したが損害は輕微である原因は煙突の火口から燃え移つたものであると

全國二等操縱士

離着陸懸賞飛行

烈風のため成績不良

全國二等操縱士の離着陸懸賞飛行大會は十日朝八時四十分より東京府下立川航空隊飛行場に於て行はれた我こそ榮譽ある一二等賞を獲得せんものと參加飛行士は離陸し朝霜を踏んで參集各自愛用機の點檢に[illegible]紅一點の兵頭[illegible]さんも[illegible]機の手入れに身を堅めて[illegible]り初冬の陽光はきら〳〵と飛行場の霜解けの芝生に照りはえて美觀を呈した時西北西の風速十米突を越し飛行には可成りの困難であるが八時四十分愈々順番を示はる伊藤飛行場の新進[illegible]治氏がカアチス九十馬力を操縱し鮮かに離陸し飛行場の上空を一周し美事な操縱振りを見せ安全に着陸したが規定の時間內に還へらず落ちてゐる、續いて大阪の德永大選、續いて石川、田中、江口、竹中の諸氏が伏見の順序にて妙技を演じたが強風の爲め一般に成績不良であつた(立川電報)

飛行機 樫の木に衝突して

宙ぶらりん

機體は大破=搭乘者は無事

九日二子玉川で行はれる飛行機大會に參加する爲め千葉縣津田沼のアロ式百三十馬力を小西倉次郎氏操縱今村武雄氏同乘同地を出發したが風速烈しき爲め到底飛行出來ぬ爲め代々木練兵場に着陸せんとしたが日曜の事とて人出多く着陸地を選定せんとまごつく內に樫の木に衝突宙ぶらりんとなり機體は大破したが搭乘者二名は無事で機體を解體して千葉に送り返した(東京電報)

大田名物 りんごカステラ 忠南大田 中田堂

火の用心

放火狂が飛出して

消防手轉手古舞

松藏の人騷がせもこの年

京城=大正火事調【二】

大正九年は二月四日寛智洞で煙草の吸い殻から十一戸六千七百圓二月十四日鍾路二丁目で原因不詳で二戸一萬一千圓などは價格に於て相當の失火であ、、四月二十四日厳浦で煙草の吸殻から五戸一萬五千圓を燒いてゐる(燒失家屋百七十二戸損害四十萬圓)◇

大正十年では八月二日漢方洞公立普通學校から出火し三戸一萬二千圓を燒燬し十一月十一日樂園洞で七戸七萬圓、三月三十一日旭町一丁目の放火で五戸八萬六千二百圓、十一月二十二日漢江通りで三戸十六萬圓、十月十二日南米倉町市場から出火して九戸六十萬圓を燒失した(燒失家屋百九十七戸損害百二十萬圓)

◇大正十一年では四月三日南米倉町で火鉢の燒火から發火して十九戸二萬四千圓を燒き、二月二十七日若草町で火鉢から火を發し十四戸五千圓、五月四日本町四丁目で十戸六千五百六十四圓、十二月三日本町三丁目で二十三戸八萬圓、二月十六日寛智洞で十一戸四十萬二千七百七十圓、一月廿四日黄金町二丁目で旅館から出火して七戸十二萬五千餘圓を燒いた(燒失家屋二百八戸損害七十五萬三千圓)

◇大正十二年は四五六月は非常に怪火が多かつた、放火狂が飛出して世人を驚かしたのも去年である二月五日並木町で原因不詳で五戸一萬四千六百九十二圓十一月八日の夜などは櫻井町一丁目の[illegible]から出火し四十七戸十萬圓を燒失したのを始めに、本町二丁目で放火し二十九戸一百萬圓同夜鍾路二丁目で四戸七萬圓、その他二三箇所に小火があつて消防手を手古舞ひをさしたことがある、二月の十日には本町四丁目市場から出火し二十一戸十萬圓、十月二十一日黄金通り三公設市場から出火して三十五戸十萬一千八百圓、十二月八日本町二丁目で問題になつた指物屋の高田松藏の火事で卅九戸一百萬圓の燒失等が主なるものである(燒失家屋二百五十七戸損害六十六萬六千圓)

◇本年に入つてからは五月十一日十四戸二萬六千圓、八月十九日の本町三丁目で十八戸三萬六百五十圓、五月二十一日フヰルムから發火して貫鐵洞の優美館を始め十二戸十萬圓を燒燬した、四月廿八日西大門町に於ける朝鮮印刷所から火が出て總督府專賣局、遞信局、土木部、鐵道部等五棟九十一萬八千七百圓を燒いたのは皆新しい記憶の裡にある

◎綿の大賣出し◎

寒さ凌ぎには綿が第一!!!

今が御買入れの絶好時期 多少に不拘御用命を乞ふ 皆さん御好評の(吉)印の綿も各種豊富に取り揃へ申居候間御買求め願上候

京城府南大門通三丁目 綿商 野村商店 電話本局三六七四番

實際的 避妊 產兒制限法

男女の幸福! 但濫用すべからず 性學大家澤田順次郎先生終生の大著 特價金壹圓七拾錢 質問券 無料進呈 代金引換送料廿二錢

最新刊▼希望せざる妊娠、求めざる子供の重荷に苦む人々に告ぐ 本書は產兒制限と避妊に關する事項を實地に就て詳細に說明し、誰にも解りよく詳述した者にして從來ありふれたる避妊法の如き俗惡のものに非ず、實に著者一代の苦心として誇るに足る ▼萬一本書にて了解し難き事あらば何時に限らず質問券にて御問合せになれる ▼御希望者は新刊名記入ハガキで送れと申込次第代金引換にても送る

內容一部 ▼多產多子と生活難▼多產に苦む[illegible]▼避妊の利害▼避妊の種類及び其の方法▼永久的避妊法▼一時的避妊法▼受胎時期と不受胎時期▼人工流產と避妊▼人工的不妊▼流產と早產▼外妊十二[illegible]必讀の文字全部を網羅す

新夫婦の文化生活 無代進呈 ◎東京麻布富士見町六 振替東京一二五八四 電芝五〇八〇 正文社本店

淡くつて、割のきく

宮內省御用達 ヒゲタ醤油

九升樽詰と壹升瓶詰 銚子醤油株式會社

大正十四年の大豫言 特別分讓 一千部限 內容說明書進呈

現下豫言界の大權威稀代の婦人豫言者[illegible]女史が感想中に豫言せられたもので內容は、米、株式、綿糸、生糸、小麥、豆粕等の相場の月別高低より天井底値を豫示し其外天候天災地作豊凶米作政治外交研究等の諸問題に至る迄明年中に起るべき重要事件を網羅痛快を極む。詳細はハガキで申込めば直ちに進呈す。

東京市外高田町雜司ヶ谷 分讓所 靈信社

金牌受領

本舗 大阪西區靱中一 東京下谷竹町二七 三宅堂

皮膚科 泌尿器外科 明治町二丁目(公設市場前向) 京城皮膚科醫院 一番ヶ瀬慶次郎 電本局四〇〇五

毒の花（117）

入江新八作　近藤紫雲畫

鱗岡は、氣息を詰めるやうな氣持で障子戸を閉り切つた。明るい戸外の光線から、急に暗い家の中へ這入つたので周圍が暗く眼に映えた。

女中が先に立つて、廊下をすり足で進んで行つた。彼は、その後に跟いて行つた。

障子を過ると、直に星野のゐる部屋に通ることゝ思つてゐた彼は長い廊下を歩かされたので、氣息詰るやうな氣ひから、漸つと遁れることが出來た。廊下を歩いてゐるうちに、彼は、度胸が据はつたやうな氣持になつて、何でもが明かるく見え出して來た。

やがて、女の中腰をして、此室だといふ仕草をして彼に示した。そして、女中は、部屋の方に聲を掛けて、

「お客様がお見えになりました」

と云つてゐた。

鱗岡は、彼の持前の癖で肩で、膝を切るやうな姿勢をして、ずつとその部屋に這入つて行つた。

彼は部屋に這入ると、暫らく入口に接して突立つてゐた。そして部屋の中を落ち附いた眼をして見廻した。

彼の眼に二人の人間が、はつきり映つた。一人は無論星野良吉に相違なかつた。もう一人、若い女が彼から稍離れて座つてゐた。その瞬間の印象を彼は見たのだつた。彼は、その女を最初は女中だと思つた。さう思つた儘で、二三歩部屋に進んだ時に、星野の方から聲を掛けた。

「さあ、どうぞ此方へ……」

と云つた。

彼は、さう指示された方へ進んだ。そして、星野に近く座に就いた。伸で來たので、身體は汗にはならなかつたが、大分暑かつた。彼の額は充分に汗ばんでゐた。

『其後は暫らく……只今は、御手紙で有難う……やつて來いといふのだから、悪びれず、やつて來たよ』と彼は鷹揚に云つた。

『よく來てくれたね。多分、君のことだから、ゐさへすれば、來てくれないことはないと思つてゐたんだ。其後は暫らくだつたね』

星野はさう云つて、先づ麥酒の杯を満めてから、鱗岡にそれを指した。

案内をして來た女中が、酌をした。彼は、それを受けながら、見るともなく、もう一人の婦人の顔を正面から見た瞬間に、それがみな子であることを知つた。

「おや、みな子が來てるんだな」と彼は思つた。併し彼は驚いたやうな表情は少しも見せないでゐた。また、實際、其處にみな子のゐることに上つて、彼は特別な衝撃を感じもしなかつたのだつた。

彼は、當然、ゐるべき筈の女が來てゐると云つたやうな顔をして、みな子の方への視線を反らした。

「君は何時、此地へ來たんだね」

彼は、一口麥酒をのんでから、靜かに云つた。

『今朝奈良へ着いたんだよ。途々、君達を探しに來たんだがね。遂意外に折ち早く逢へたので、僕は不思議に思つてゐる位なんだ。君は、此處に此の婦人の來てることを何う思ふね？』

星野は、さう云つてみな子の方を顧みた。

みな子は、顔を揚げて鱗岡を見てゐた。鱗岡は、みな子が、自分の方を見てゐることを知つてゐたが、彼は、矢張り星野の方へ視線を向つてゐた。正面に此の際、みな子と顔を合すことに、彼は氣が咎めたのだつた。一つは、星野に對しての思惑があつた。一つは此の日頃の疎遠のことがあつた。そして、もう一つは、彼に昨夜のS女史とのことがあつた。さういふいろ／＼の行きさつが一緒にみな子の上にあつたが爲に、彼は非常に工合の悪い立場になつた。

『どう思ふつて？どういふ意味かね。今朝君が此地へ着いたばかりなのに、僕よりも先にみな子の來てゐることが不思議だらうといふのかね』

『さうさ』と星野は云つた。そして『此處で、君は、みな子に逢はうとは思はなかつたらう』と云つた。

鱗岡は、星野の本心を確めかねた。彼は充分の警戒と覺悟とをもつて傭に警戒して來るつもりなのかなと思つて心の中に用心したのだつた。

小說『雲を破る』

山田松琴氏作、清水三重三氏畫

讀者的好評を以て迎へられつゝある本紙連載小說『毒の花』は遠からず完結し、引續き多年新聞小說に筆を染め人氣沸くが如き山田松琴氏の新作小說『雲を破る』を連載します

本篇の骨子は下の梗概の通りである。氏の作品が家庭の讀み物として最も適當なるは識人も知る處である。氏の作を愛讀する人は勿論、今まで氏の作品に觸れたる事なき人々も此機に際して御愛讀あらん事を願つて置きます。尚清水三重三畫伯は東都挿繪の花形です。その清麗な筆致は本篇の内容と相俟つて一層の興味を致ると思ひます

—梗概—

思想の衝突から貴族の家を棄てゝ出た青年が、或機會で一女學生と戀に陷ちた。二人の間には愛の結晶が出來た。女學生は戀人の治療費と育兒や生活の費とに窮して我身を金に代へた。青年の父はそれを好機として計畫を廻らし、二人の仲を裂き幼兒までも奪ふて匿した。青年が病院を退いた時は愛する妻も兒もその行方が不明であつた。青年は妻を不貞の女と誤解して自棄となり、再び實家を出て土方となつて水平社員の娘と結婚した。女學生は一旦實家へ歸つたが兄妹からも村民からも墮落女として排斥せられ身を置く所がなく、良人と兒の在所を探して流轉した。悲慘を極めて漸く邂逅した時良人は既に我ものではなかつた。彼女の死は青年の誤解や青年の父の因習思想の禍を美事に破つたのであつた

川柳

井上劍花坊選

『筆』（一）

○しんみりと筆かみしめて涙なり　櫻井町　赤知册
○鉛筆の恋どこまでも折れるなり　仁川　柳葉子
○筆細には囁きぬと偽筆軸へ二行　釜山　骸花
○書き損じ弘法様の例を云ひ　仰川　春風
○無心狀しばしは筆を嚙んで居る　密邊　無庵
○御筆先還古の奥で縛に就き　金泉　翠里
○右正に借用をするちびた筆　成南　秀三郎
○代筆はまたそれからを持除し　龍山　桃ト坊
○心地よくすら／＼と領收書　仁川　銀波樓
○偽替口筆の明くのを待つてゐる　龍山　十の字
○南洲の偽筆と知らず耳務買ひ　資金町　端水
○定刻に來て會葬の筆頭　岡山縣　撫川

仁川木馬吟社（驟白報）

躍啼く畑より晴れぬ雨の露　碧白
庭草の乱れし儘や野分あと
灰捨る背戸月ありし鶏なく　邢城
月の家きらめきざめく野分哉
野分あと何やら干せる庵主哉　逸世
落ちし栗の池に片よる野分かな
夕厨野分に落ちしもの丶音　石人

朝月の草うごかせる鶏かな
燈消して草屋靜まる野分哉　木堂
村芝居の莚あふりて野分哉
鶏かご軒下掛ける牧師かな　奇山
野分あと小鳥寄りゐし丘畑
野分夜の倒れし萱に明けはじめ
大戸皆なをりて晴さや野分明く　正樂
草を搔く日向の丘やかけ鶏
末茄子の乾びて見えし野分哉　白扇
玻璃窓に砂吹く音や野分の夜
野分止みて鼠斗聊く朽かな　寶劍
片〇端に明けたる野尻かな
野分常盤落雁鳴すとほし　離雁
山の端に倒れし栗や鶏啼く
泊り卅灯さで暮れし野分哉　激人
片鶏當刈る丘に日の山見し
野分あと雞柴由を潜り來し　想仙

偶勝盃保持者　吉木石人

讀者らん

▲一時姿を消して居た玩具のXが光線寶の香具師に近頃又本町四丁目の電車終點などで四邊を取卷く見物人を嬉しに捲き乍ら賣り八百を並べて居るあれはボール紙の筒の中に鳥の羽が挿してあり目にあてゝ見ると光線の具合で物體の周圍がすき通つた様に見えるのだそれを筈の周圍は硝子の様になつて中の骨だけ見えますか？と吐かす一錢か二錢で作つた子供だましを二十錢も三十錢もとられる讀者りつかり引つかゝり給ふな（月見草）
▲京城にて催眠術治療の信用ある先生あれば御教へ下さい（S、T生）
▲松本和多留様三十一日夜公會堂にてお忘れの千鳥の曲譜は私がお預かりしています（明町一の一七〇青木方高爾弘）
▲よく昨日を遮へる明治町交番附近の洋傘直し屋へ骨の外れたのを修理頼んだら主人は骨を取替へるとて一本五十錢とられた而も骨は取替てなく只はづれ目を一分毀の釘で止めてあつた（ロビンフッド）

新刊紹介

▲大タイムス（十一月）二十五錢東京麹町區内幸町一ノ五ジヤパンタイムス社▲ヒビキ（十一月）三十錢大連市磐城町二六滿洲雜誌社▲東洋生命社報（十月二十五日）十錢東京麹町區丸ノ内郵船ビル内東洋生命保險株式會社▲醫業新報（十一月最新の栽桑前編號）四十錢東京下谷區仲御徒町三ノ五九醫業新報社▲楠民（十一月）五十錢東京淀橋區柏町一日本楠民通信社▲共存（十一月）二十錢東京市外大久保百人町一三七新日本協會▲病窓の友（十一月）六錢兵庫縣武庫郡本山村森甲病窓の友發行所

演藝案内

喜樂館 京城本町一 電（本七三番直營）
當る十一日より上映
■實寫 大毎ニユース8 一卷
■喜劇 影 長尺
◎佛國パテー會社作品
■連續 巴里の暗黒面 第三回六卷
■悲劇 ◎日活新社新劇部創造的作品 ニコ／＼製 たけくらべ 全六卷 尾上松葉、みどり、市川良子主演
◎日活會社空前の大努力作品
■連續活劇 大時代劇 憂國の士 八篇六卷 松之助指導監督主演 源八千代 小栗武雄 中村吉十郎 片岡松燕 嵐璃徳 實川延一郎 助演

黄金館 帝キネ共營 毎日晝夜 當る十一日より名畫公開
◎實寫 ゴーモン週報
◎帝キネ蘆屋作品 喜活劇 戀の勇者 鈴木信子共演
◎松本楽輔 ユナイテツド、アーチスツ社傑作 ◎識馬活劇 馬蹄千塵 ジヤツク・ビツクフオード氏主演
◎大阪毎日新聞連載小說 帝キネ小阪特作大映畫 連續時代活劇 清水次郎長 第三篇 嵐璃徳、仁引、百々之助松技勇子力演

大正館 松竹共營 毎日晝夜 當る拾壹月拾壹日より
◎實寫 アーバン社映畫『米國の艦艦建造』長尺
▲大活劇『雷火落つる時』全七卷 フアースト・ナシヨナル社特作映畫 ジエームス・カークウツド氏 メリー・サーマン嬢 主演
▲實說『累物語』全五卷 松竹下加茂大製作 實川延松、東愛子主演
▲怪談『詩人と運動家』全七卷 松竹蒲田大臣作名篇 岩田祐吉 勝見庸太郎 三村千代子主演
▲喜悲劇 涙の追憶 青年大

十一日より名畫公開 不世氣も不安も吹き飛す
現代喜活劇 ユナイテツド社作の痛快な 戀の勇者
競馬悲活劇 馬蹄千塵
帝キネ小阪大作品 男性的亂鬪連續時代活劇 清水次郎長 第三篇
謹告 正邦 葛木香一 市川健 宮島愛二 阪東林太郎 藤間亮太郎 水島一谷 一安 陽山平
五月信子 鈴木歌子 岡すみ子 環君子 森駒子 原 （順序不同）外百餘名
帝キネ入社の御挨拶に當館に現る
黄金館

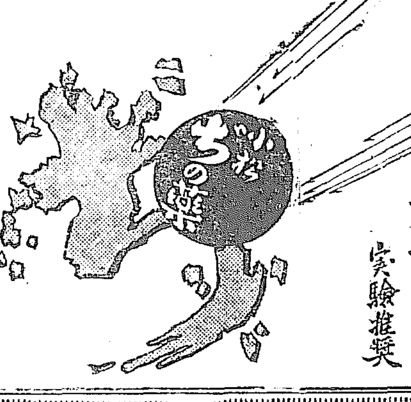
中央館 キノマ映畫 毎日晝夜 當る十一日封切特別映畫週間
實寫 佛國メース河の風景 全一卷
セレクト映畫會社作品 ○男性美 北國の掟 全五卷 ‖ミツチエル・ルイズ氏主演‖
マキノキネマ甲陽作特作品 ○正喜劇 給料日の夜 全三卷 ‖藤井民治、高木永二、島羽恩実子‖ 東亞キネマ甲陽作 喜多氏原作
○現代劇 地獄の虫 全五卷 ‖環歌子、浪津の北浦‖ ‖恐怖劇 靜々多呂九平氏原作‖ 阪東妻三郎、牧野輝子共演

浪花館 明治町 電話二六〇 當る十一月九日より 京龍秋季 素人浄瑠璃大會 入場無料

木端微塵

痼疾であらうが悪性であらうが

東京小松 ぢの薬 の投藥に依れば木端微塵の痔疾 藥學博士 平山松治先生 實驗推奬



●ぢ疾の命を取るか
●ぢ疾に命を取られるか

恐るべき痔疾 人類の八十%までは大なり小なり痔の氣に見舞れつゝある事實で最初は比較的苦痛が薄い爲め何人も等閑に附する傾きがある 然れども病毒の方では何んの遠慮もあればこそ骨肉の奥深く喰入り彼の戰慄すべき脫肛痔瘻の重症となり遂ては内臟を侵し やがては取返しもつかぬ悲劇を見るに至る されば痔の氣で少でも異常を覺ゆる場合とか頑固で仲々根治出來ぬと云ふ樣な場合に小松ぢの藥三種併用すれば肛門内外の痔毒の總てを吸出し且つ排泄して速に病苦を去り健康の歡喜に甦り感謝の淚に噎ばしむ 此の事實を全國幾十萬の實驗者各位に依て綴られた淚ぐましい感謝文即ち病原說述書冊（ハガキにて御申込みの方へ無代進呈）を熟讀せられよ

東京小松 ぢの藥三種
●小松痔退膏（貼付藥）
●小松座藥（挿入藥）
●小松痔快丸（內服藥）
三種併用の効果顯著

主効 ●痔核（いぼ痔）●裂痔（ガツチ・ヤキ）●痒痔（かゆき痔）●痔出血（はしり痔）●脫肛（でる痔）●痔瘻（あな痔）●其他肛門病一切

新案特許 小松ぢバンド（一具一圓 送料十二錢）
ぢ押へであると同時に藥効を高め全快を早め人體日時の活動に至極
電貳（純ゴム製局部スホンヂイム）

●全國藥店にあり
本舗 小松喜一郎藥房 東京市京橋區木挽町三丁目廿六番地 電話青山 振替東京 七二一七八二九

レチラツプ

すてきにおいしいレモン紅茶が至つて簡單に出來ます それは先づレチラツプをたら／＼と紅茶々碗に入れて ぐら／＼煮立つてゐるお湯をそゝぎます

レチラツプを十倍にノバします 夫れでもう立派なレモン紅茶が出來あがつたのでございます

その香なら味なら！ かてゝ加へてその重寶さ

發賣元 祭原商店

日米米佛專賣特許 池田理學博士發明

文化的調味料
味の素

美味しくたべ愉快に召上ると云ふことは豊麗な肉体と爽快な活動力を與へます。妾はお料理の調味に非常に注意を拂ひますが味の素で調味致しますと悉く妾のこの氣持と一致してお總菜は勿論如何なるお料理も愉快に心から調味してお薦め出來ます。

（御家庭用に罐入がお徳）

味の素本舗 鈴木商店 東京 大阪 名古屋 上海 倫敦

（11—1）

新軍發兵 日本鐵道線に沿ふて上海方面に發

共産秘密會議 トロツキー氏出席

回教徒喜捨募集

大關說會を開催する事は既報の如くであるが其日時は左の如く決定

岡本醫師同日午後一時より同四時迄講師

たが海岸は北風が強い温度は昨日より五度内外高い